

TR-AC-0022

008

2次元プロットツール Ver.2 (FD付)

新上 和正 山田 順一  
北川 美宏 (ATR-I)

1998. 8.17

ATR環境適応通信研究所

## 目次

1. はじめに.....	1
2. 使用法.....	2
2.1 データファイルフォーマット.....	2
2.2. 実行.....	3
2.3. 実行時コマンドラインオプション.....	4
2.4. 線種とグラフ定義オプション.....	5
2.5. ラベルデータ列.....	6
2.6. 稼働環境.....	7
2.7. ファイル構成.....	8
2.8. 実行ファイルの作成.....	9

### A. 付録

#### A.1 サンプルグラフおよびデータ

#### A.2 プログラムソースリスト

#### A.3 関連ツール

##### 1. 重ね描きデータ列識別用プログラム plot1

## 1. はじめに

2次元グラフプロットツールACRPlotToolを機能拡張し、Ver.2としてリリースしました。  
今回拡張した主な機能は、カラー化、グラフの重ね描き、グラフ中へのラベル付与です。

前バージョン同様、種々のシミュレーションや実験から得られる数値データを、簡易なフォーマットで指定するだけで2次元グラフにプロットできます。またカラー化・グラフの重ね描きにより、複数のデータ系列をひとつのグラフ上で比較できるようになりました。グラフは、X-windowへ表示またはPS(Post Script),EPSファイルへ出力されますので、データの視覚化やドキュメント化にご活用ください。

なお、本ツールに関わる著作権その他すべての権利は、株式会社 エイ・ティ・アール環境適応通信研究所が保持しています。

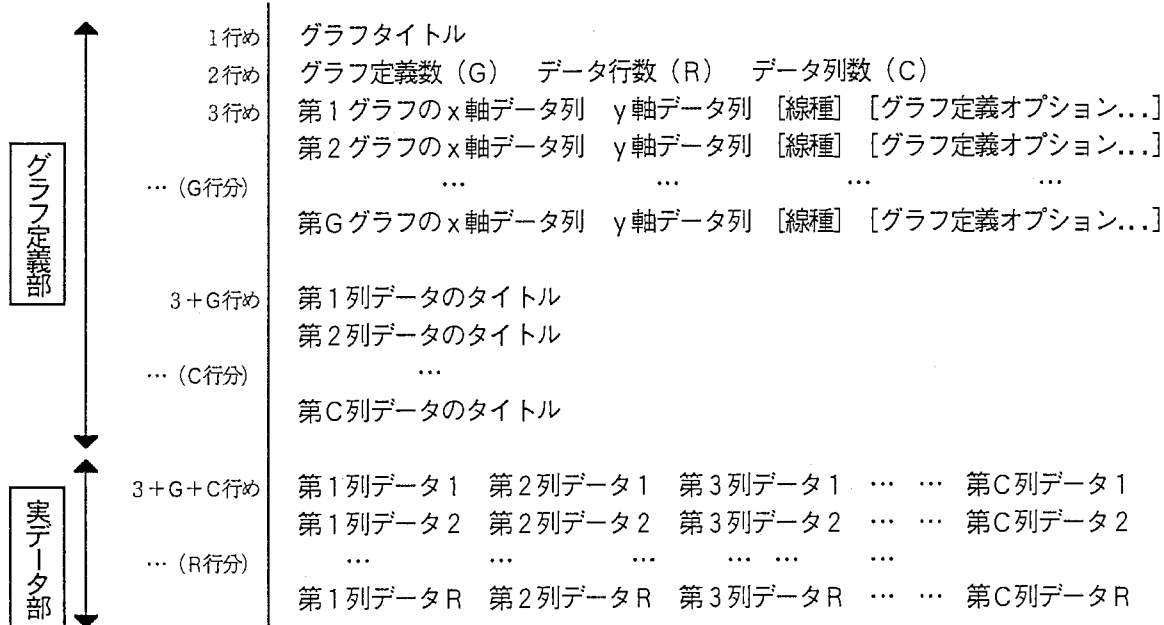
**ACR PLOT TOOL**  
**(C) Copyright 1998**  
**ATR Adaptive Communications Research Laboratories**  
**All Rights Reserved**

## 2. 使用法

### 2.1. データファイルフォーマット

ACRPlotTool のデータファイルは、以下のフォーマットで記述された ASCII ファイルです。

なお、グラフ定義部の [線種] および [グラフ定義オプション] <参照：2.4.線種とグラフ定義オプション> は省略できます。



(注1) 空行は無視されます。

(注2) 「!」で始まる行は、コメント行となります。

(注3) 「@@@@」で始まる行が実データ部にあり、それ以降のデータは無視されます。

例：

```

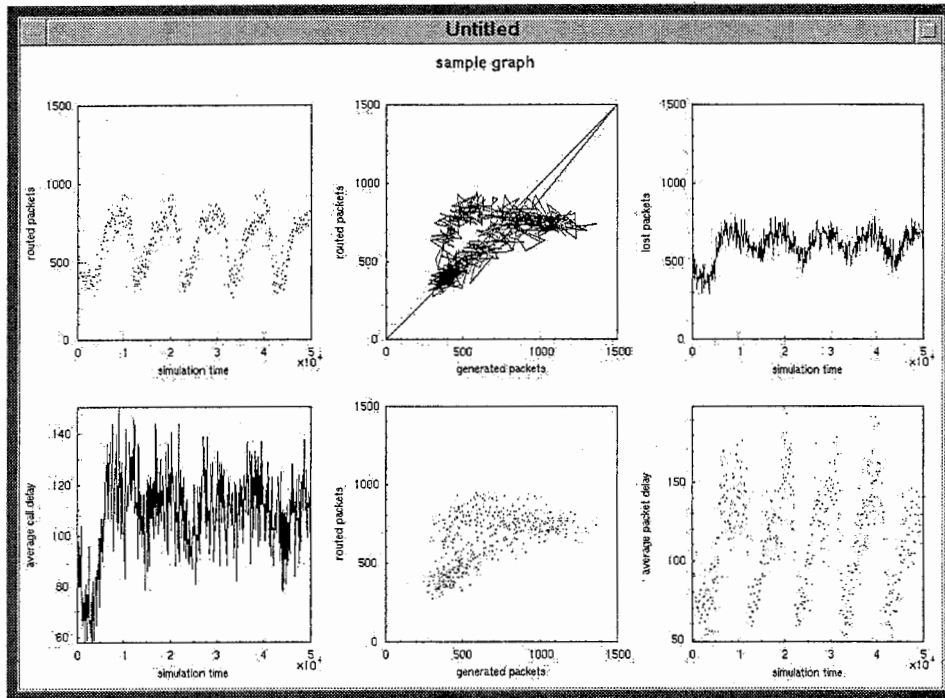
sample graph
6 502 6
1 3 0
2 3 1
1 4 1
1 6 1
2 3 0
1 5 0
simulation time
generated packets
routed packets
lost packets
average packet delay
average call delay
100.0 547 362 339 67 66
200.0 598 544 499 100 94
300.0 434 521 545 92 98
400.0 468 437 494 91 94
500.0 375 433 385 92 80
600.0 387 421 458 75 80
700.0 504 439 441 77 81
800.0 486 500 478 106 104
... ..

```

## 2.2. 実行

```
% plot -data data.1
```

この実行により、新しいウィンドウが開き次のようなグラフが表示されます。  
開いたウィンドウは、（そのウィンドウにキーボードフォーカスがある状態で=マウスカーソルをウィンドウ内に入れて）キーボードから'q'を入力すれば閉じられます。



また、コマンドラインオプション-ps でファイル名を指定すると、グラフをPostScript(PS)ファイルに出力できます。PSファイルは、以下のようにコマンド lpr を用いてPS対応プリンタへ出力することができます。

```
% plot -data data.1 -ps data.ps  
% lpr -Pprinter_name data.ps
```

## 2.3. 実行時コマンドラインオプション

コマンド実行時に以下のオプションが使用できます。

- `-data` <ファイル名>  
読み込むデータファイル名を指定します。無指定の場合、既定値として `fort.99` という名前のファイルが読み込まれます。
- `-ps` <ファイル名>  
出力する PostScript(PS)ファイル名を指定します。指定した場合、グラフはウィンドウ表示されません。
- `-eps` <ファイル名>  
出力する EPS ファイル名を指定します。指定した場合、グラフはウィンドウ表示されません。EPS ファイルは、EPS 形式に対応したアプリケーションソフトウェアで図として読み込むことができます。
- `-landscape`  
横置きでウィンドウ表示または PS または EPS ファイル出力されます(既定値)。
- `-portrait`  
縦置きでウィンドウ表示または PS または EPS ファイル出力されます。
- `-aspectratio` <比率>  
グラフの縦横比を実数で指定します。1 の場合、グラフが正方形になります。
- `-dotratio` <比率>  
プロットする点の拡大縮小率を指定します。グラフ定義オプション `dotsize` の値とこの `-dotratio` の比率との積がプロットする点の大きさとなります。
- `-head` <ファイル名>  
グラフ定義部分のみのファイルを指定します。オプション `-data` と同時に指定した場合、`-data` で指定したデータファイルのグラフ定義部分は無視されます。
- `-body` <ファイル名>  
実データ部分のみのファイルを指定します。オプション `-head` と合わせて使用します。

## 2.4. 線種とグラフ定義オプション

データファイル中のグラフ定義部で以下の線種を指定できます。既定値は、0（点描）です。

線種	内容
0	点
1	実線
2	点線
3	1点鎖線
4	長点線
5	長1点鎖線

データファイル中のグラフ定義部で以下のグラフ定義オプションを使用できます。

オプション名	短縮形	内容	例	既定値
dotcolor	dc	色番号またはRGB値(#RRGGBB)でグラフの色を指定 0:black, 1:red, 2:blue, 3:green, 4:pink, 5:violet, 6:yellow, 7:orange, 8:brown, 9:spring-green	dotcolor=1 dotcolor=#00ffff	0
dotsize	ds	点の大きさ(線の太さ)を指定	dotsize=3	1
duplicate	d	直前のグラフへの重ね描きを指定	duplicate=1	-
label	l	ラベル用のデータ列を指定<参照:2.5.ラベルデータ列>	label=8	-
labeldistance	ld	ラベル文字列の中心と点との距離を指定	labeldistance=5	0
labelsize	ls	ラベル文字列の大きさを指定	labelsize=16	10

グラフ定義オプションは、空白文字で区切り、複数指定できます。同一オプションが、複数回指定された場合は、最後の指定が有効となります。

例1:

```
label=3 dotsize=2 dotcolor=1 duplicate=1
```

例2: (短縮形を使用)

```
l=3 ds=2 dc=1 d=1
```

## 2.5. ラベルデータ列

プロット点にラベル文字列を付けることができます。実データ列の並びにラベル文字列のデータ列を用意し、グラフ定義オプション `label=列番号` で指定します。また、数値データと区別するため、データ列タイトル部には「@label」と記述します。

例：

```

sample graph
6 502 7
1 3 0 label=7
2 3 1
1 4 1
1 6 1
2 3 0
1 5 0
simulation time
generated packets
routed packets
lost packets
average packet delay
average call delay
@label
100.0 547 362 339 67 66 min
200.0 598 544 499 100 94 @0
300.0 434 521 545 92 98 max
400.0 468 437 494 91 94 @0
500.0 375 433 385 92 80 @0
600.0 387 421 458 75 80 @0
700.0 504 439 441 77 81 @0
800.0 486 500 478 106 104 @0
... ..

```

ラベルデータ列には、以下の予約語を使用できます。

予約語	内容
@0	ラベル無し
@x	点の x 軸の値をラベルとする
@y	点の y 軸の値をラベルとする
@000LABEL	ラベルLABEL の表示位置を指定する
~@359LABEL	@に続く 3 桁の数字は角度、既定値 090

ラベルの表示位置は、次の手順で決定します<参照：2.4.線種とグラフ定義オプション>。

1. ラベルを付ける点Aからグラフ定義オプションのlabeldistance分x軸の正方向に離れた点Bを求める
2. 点Aを中心として指定角度分だけ点Bを回転（左回りにプラス回転）させた点Cを求める
3. 点Cがラベル文字列の中心点となるようラベルを表示する



## 2.6. 稼働環境

HP-UX 10.xおよびSunOS 4.1.xでの稼働は確認済みです。ウィンドウ表示では、X-window(X11R6)環境を前提としています。なお、X-window環境があれば、他のプラットフォームでも稼働する可能性があります。

## 2.7. ファイル構成

本プロットツールは、以下のファイルで構成されています。

README

プロットツール使用方法のドキュメント

bin/

実行ファイルのディレクトリ

plot\_hp

HP 用の実行ファイル

plot\_sun

SUN 用の実行ファイル

sample/

サンプルデータのディレクトリ

src/

ソースプログラムのディレクトリ

Imakefile

X 環境上の Makefile 作成パラメータファイル

plot.c

プロットツールのメインモジュール

draw.c

ウィンドウ表示/PostScript 出力のモジュール

graph.c

グラフ表示の汎用モジュール

print.c

PostScript 出力の汎用モジュール

read.c

データファイル読み込みモジュール

plot.h

プロットツールヘッダファイル

graph.h

グラフ表示ヘッダファイル

tools/

プロットツール関連ツールディレクトリ

## 2.8. 実行ファイルの作成

以下の手順により、各プラットフォーム用の実行ファイルを作成することができます。

- 1 各ターゲットマシンへログインして、各プラットフォームの環境に合わせた Makefile を作成します。

```
% xmkmf
```

- 2 オブジェクトファイルをクリアします。

```
% make clean
```

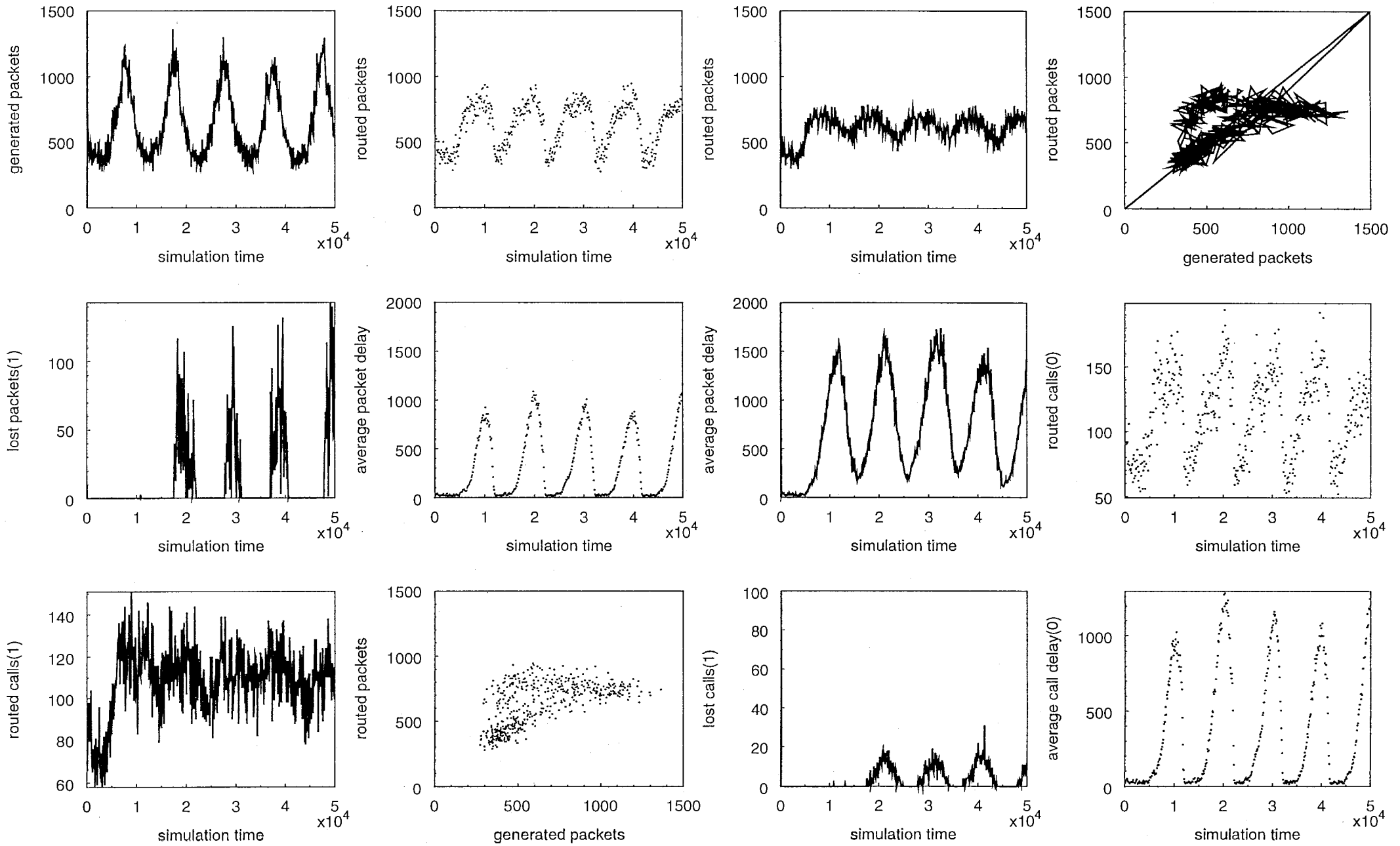
- 3 コンパイルして実行ファイルを作成します。

```
% make
```

## A1 サンプルグラフおよびデータ

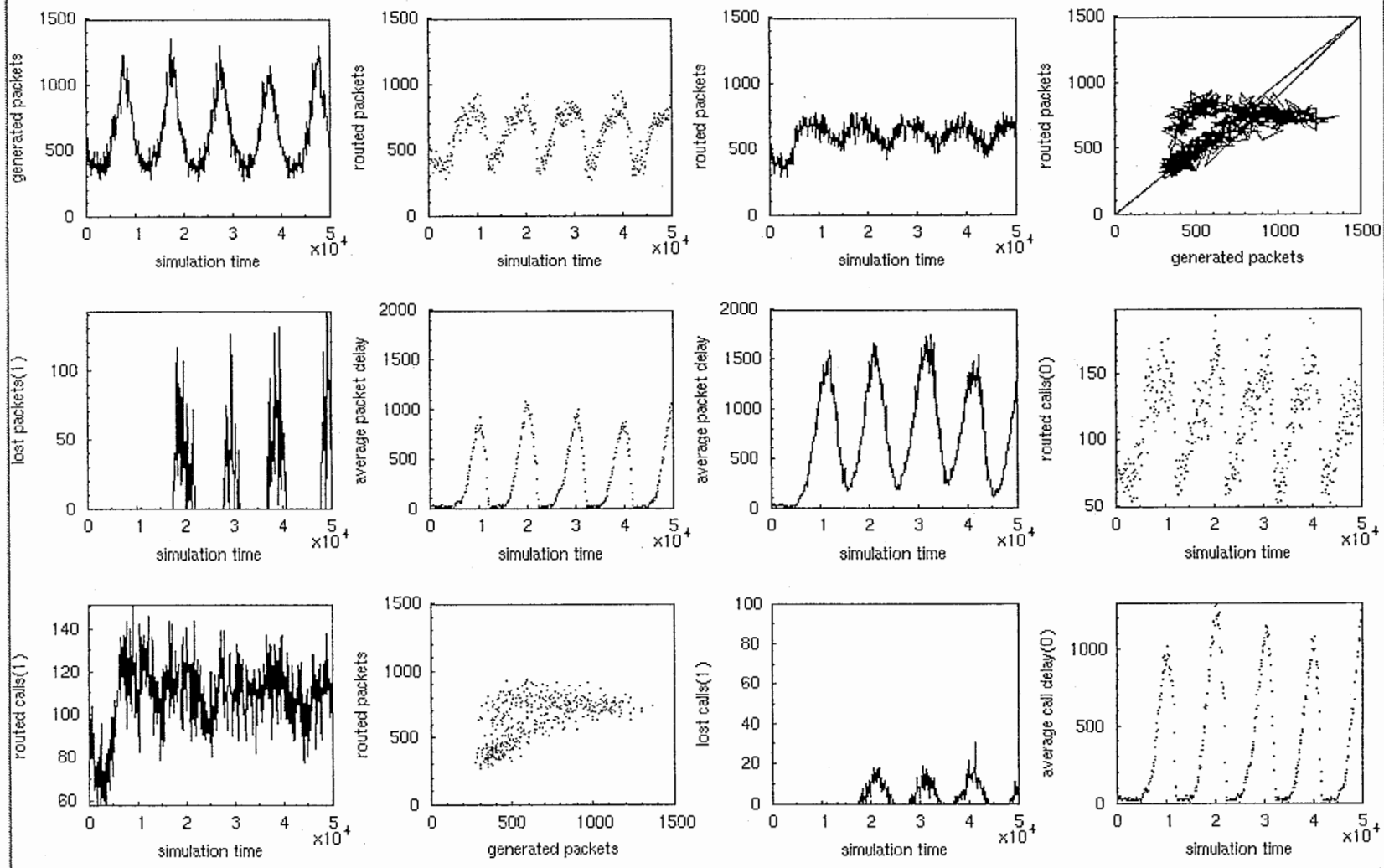
+

### routing simulation by SARA



Untitled

### routing simulation by SARA







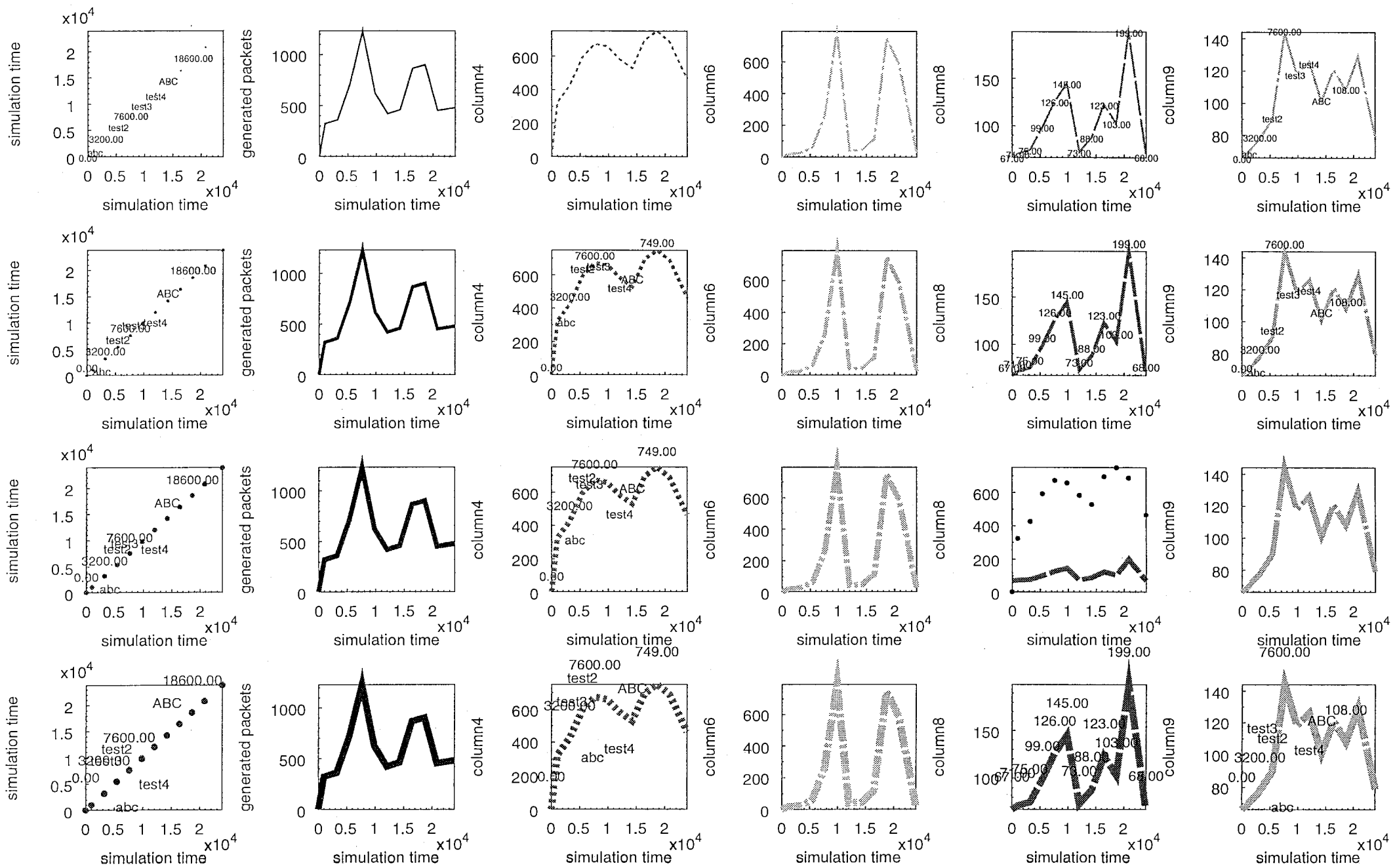




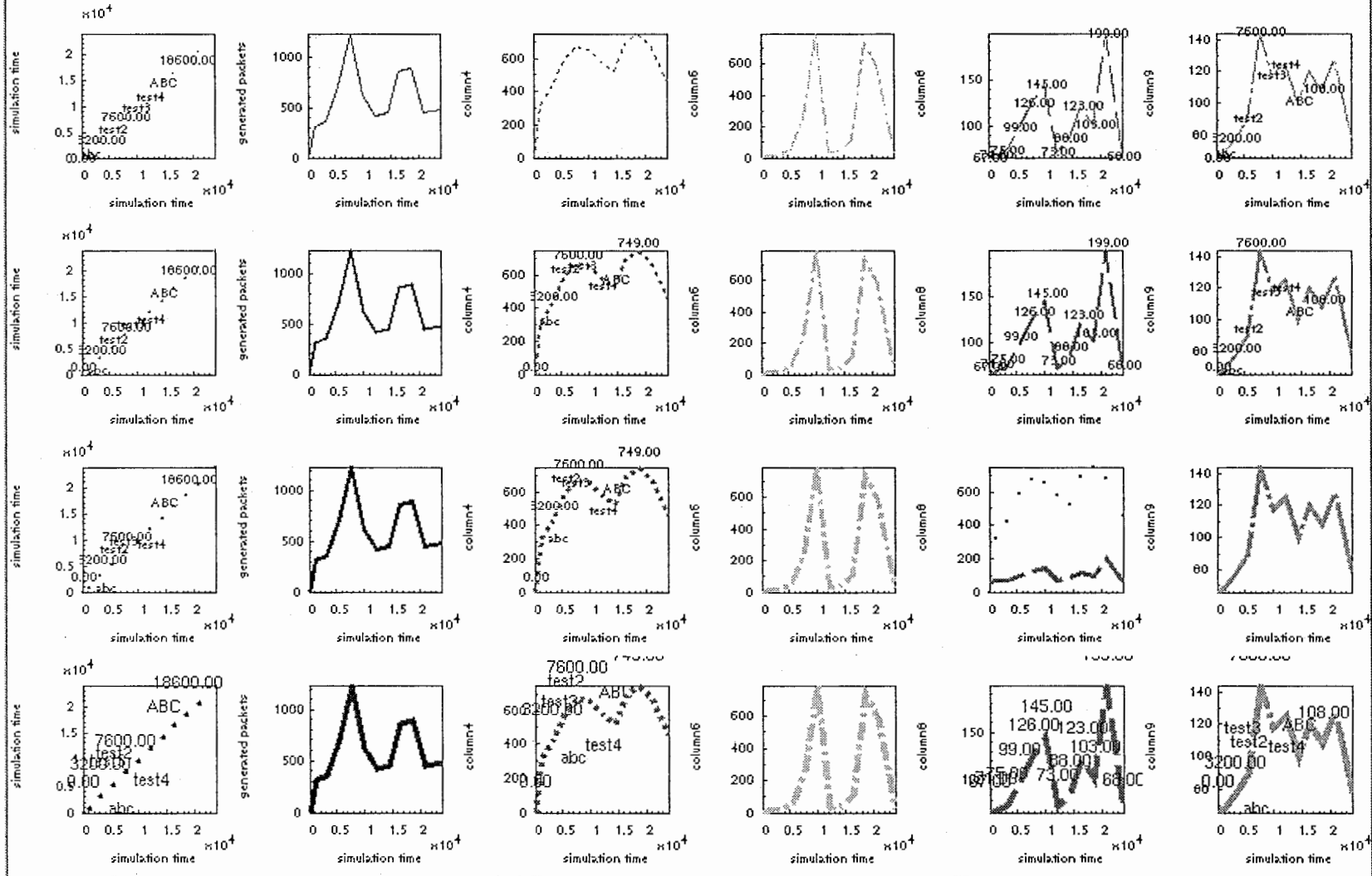
46900.0	1106	721	698	0	0	234.48	278.62	107	112	0	0	272.88	310.62
47000.0	990	698	688	0	0	260.85	314.06	117	122	0	0	293.14	311.50
47100.0	1135	739	619	0	0	284.43	284.83	121	106	0	0	303.31	329.38
47200.0	1173	687	644	0	0	327.70	358.09	104	106	0	0	371.47	379.12
47300.0	1171	713	604	0	0	374.12	419.57	129	107	0	0	404.26	433.81
47400.0	1161	738	659	0	0	382.46	432.38	105	92	0	0	420.28	456.23
47500.0	1176	782	776	0	0	400.51	407.42	146	124	0	0	477.46	441.02
47600.0	1245	725	674	0	0	450.77	460.44	134	89	0	0	511.07	484.95
47700.0	1179	766	604	0	0	477.21	489.52	138	113	0	0	543.12	532.51
47800.0	1231	689	717	0	0	481.06	495.15	119	94	0	0	542.67	529.04
47900.0	1295	719	631	0	31	525.22	553.67	98	100	0	0	613.81	633.34
48000.0	1137	767	721	0	36	499.07	590.78	113	119	0	1	578.63	566.89
48100.0	1054	707	638	0	63	597.52	625.78	105	124	0	2	614.77	697.95
48200.0	954	742	756	0	52	606.98	617.53	112	122	0	1	606.50	683.51
48300.0	855	765	678	0	43	622.45	703.47	123	114	0	2	676.36	753.79
48400.0	925	777	693	0	114	670.61	735.52	124	110	0	3	784.07	748.30
48500.0	897	767	701	0	64	728.72	740.79	130	114	0	2	785.05	735.54
48600.0	886	804	666	0	81	742.10	757.63	136	138	0	4	854.13	819.04
48700.0	952	737	707	0	1	787.52	863.93	144	127	0	0	857.28	862.51
48800.0	759	743	646	0	54	821.52	860.23	129	110	0	4	861.26	809.31
48900.0	770	727	656	0	23	820.96	973.01	118	112	0	2	947.39	931.80
49000.0	934	812	709	0	62	904.06	940.16	134	126	0	5	955.35	1041.07
49100.0	835	746	741	0	143	880.59	914.02	141	117	0	11	981.79	961.03
49200.0	691	801	689	0	87	920.41	1003.03	126	105	0	7	1057.10	1064.49
49300.0	753	768	656	0	109	974.12	1068.71	123	99	0	5	1145.66	999.28
49400.0	738	731	687	0	133	1031.13	1087.27	119	109	0	9	1059.22	1204.85
49500.0	766	770	695	0	140	962.03	1056.64	111	117	0	11	1071.82	1230.94
49600.0	540	829	707	0	48	1054.33	1076.71	130	111	0	6	1187.34	1048.04
49700.0	616	924	689	0	44	992.71	1098.58	141	115	0	9	1177.82	1242.04
49800.0	532	823	612	0	45	1070.58	1269.38	156	102	0	5	1249.25	1369.54
49900.0	644	896	571	0	125	1050.82	1256.83	162	100	0	7	1202.33	1356.84
50000.0	468	782	610	0	73	1167.65	1425.50	146	100	0	12	1281.76	1359.53

+

### # of graphs: 24



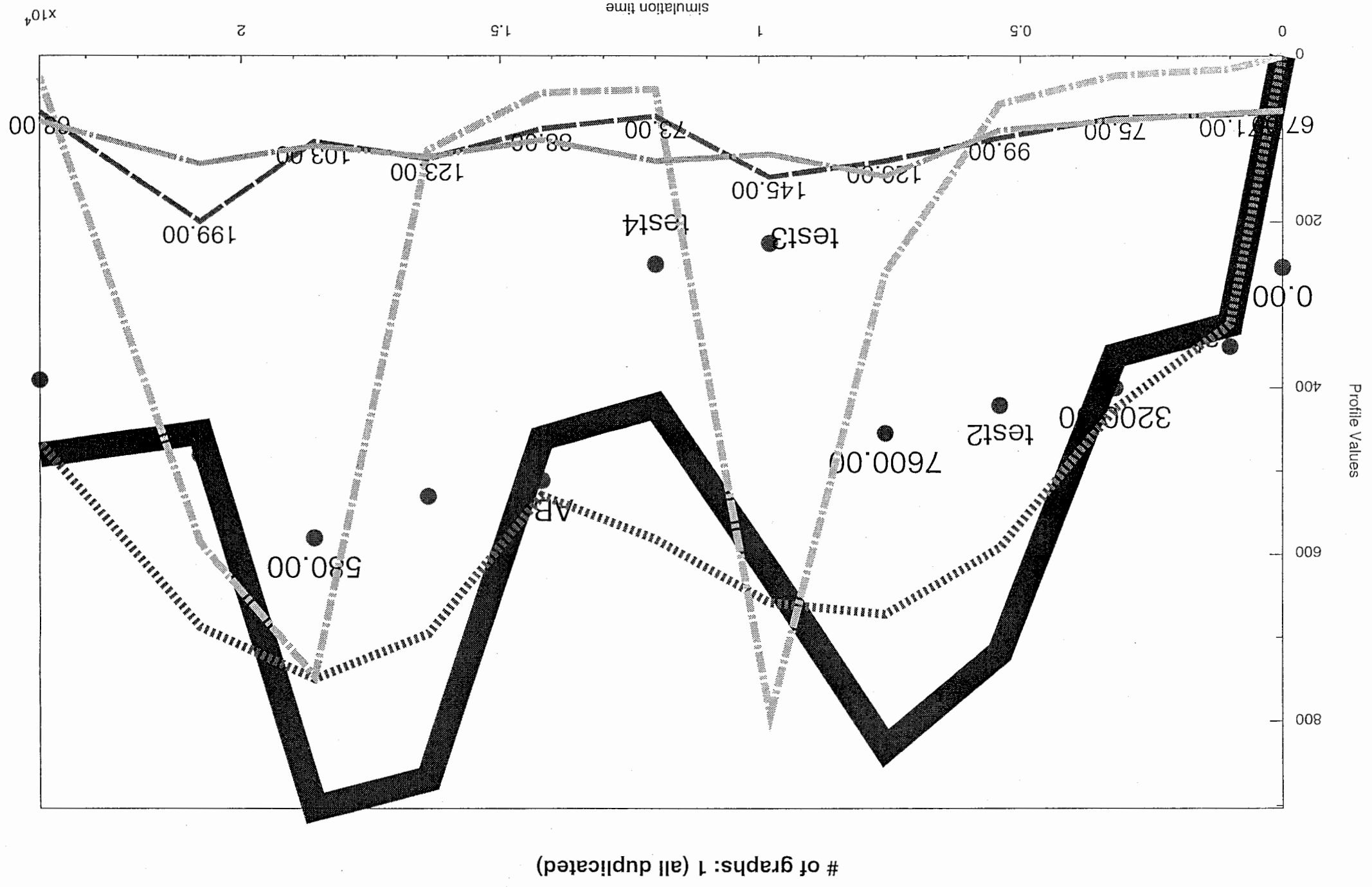
# of graphs: 24



```

# of graphs: 24
25 12 11
1 1 0 dotcolor=#105523 dotsize=1 label=11 labelsize=6 labeldistance=0
1 2 1 dotcolor=2 dotsize=1 label=0 labelsize=6 labeldistance=0
1 4 2 dotcolor=8 dotsize=1 labeldistance=0
1 6 3 dotcolor=4 dotsize=1 label=0 labelsize=6 labeldistance=0
1 8 4 dotcolor=1 dotsize=1 label=8 labelsize=6 labeldistance=0
1 9 5 dotcolor=9 dotsize=1 label=11 labelsize=6 labeldistance=0
1 1 0 dotcolor=#105523 dotsize=2 label=11 labelsize=7 labeldistance=5
1 2 1 dotcolor=2 dotsize=2 label=0 labelsize=7 labeldistance=5
1 4 2 dotcolor=8 dotsize=2 label=11 labelsize=7 labeldistance=5
1 6 3 dotcolor=4 dotsize=2 label=0 labelsize=7 labeldistance=5
1 8 4 dotcolor=1 dotsize=2 label=8 labelsize=7 labeldistance=5
1 9 5 dotcolor=9 dotsize=2 label=11 labelsize=7 labeldistance=5
1 1 0 dotcolor=#105523 dotsize=3 label=11 labelsize=8 labeldistance=10
1 2 1 dotcolor=2 dotsize=3 label=0 labelsize=8 labeldistance=10
1 4 2 dotcolor=8 dotsize=3 label=11 labelsize=8 labeldistance=10
1 6 3 dotcolor=4 dotsize=3 label=0 labelsize=8 labeldistance=10
1 8 4 dotcolor=1 dotsize=3
1 4 0 duplicate=1 dotcolor=2 dotsize=3
1 9 5 dotcolor=9 dotsize=3
1 1 0 dotcolor=#105523 dotsize=4 label=11 labelsize=9 labeldistance=20
1 2 1 dotcolor=2 dotsize=4 label=0 labelsize=9 labeldistance=20
1 4 2 dotcolor=8 dotsize=4 label=11 labelsize=9 labeldistance=20
1 6 3 dotcolor=4 dotsize=4 label=0 labelsize=9 labeldistance=20
1 8 4 dotcolor=1 dotsize=4 label=8 labelsize=9 labeldistance=20
1 9 5 dotcolor=9 dotsize=4 label=11 labelsize=9 labeldistance=20
simulation time
generated packets
@label
column4
@label
column6
@label
column8
column9
@label
@label
0 0 0 0 0 0.0 0.0 67 66 0.0 0x
1000.0 323 333 323 0 16.08 16.25 71 69 17.43 0000abc
3200.0 361 411 425 0 24.38 26.65 75 78 27.37 0x
5400.0 718 635 592 0 58.53 66.17 99 90 68.14 0090test2
7600.0 1232 643 672 0 259.54 342.50 126 144 411.55 0x
9800.0 622 734 658 0 792.24 1076.56 145 118 1179.80 0180test3
12000.0 421 444 582 0 40.65 1559.91 73 126 1751.07 0270test4
14200.0 460 570 529 0 44.94 435.38 88 101 531.37 ABC
16400.0 868 699 695 0 112.98 225.84 123 121 222.06 00
18600.0 903 733 749 88 746.69 787.94 103 108 863.24 0y
20800.0 453 829 687 0 585.95 1270.46 199 129 1349.17 00
23900.0 480 443 465 0 25.62 377.39 68 79 616.31 00

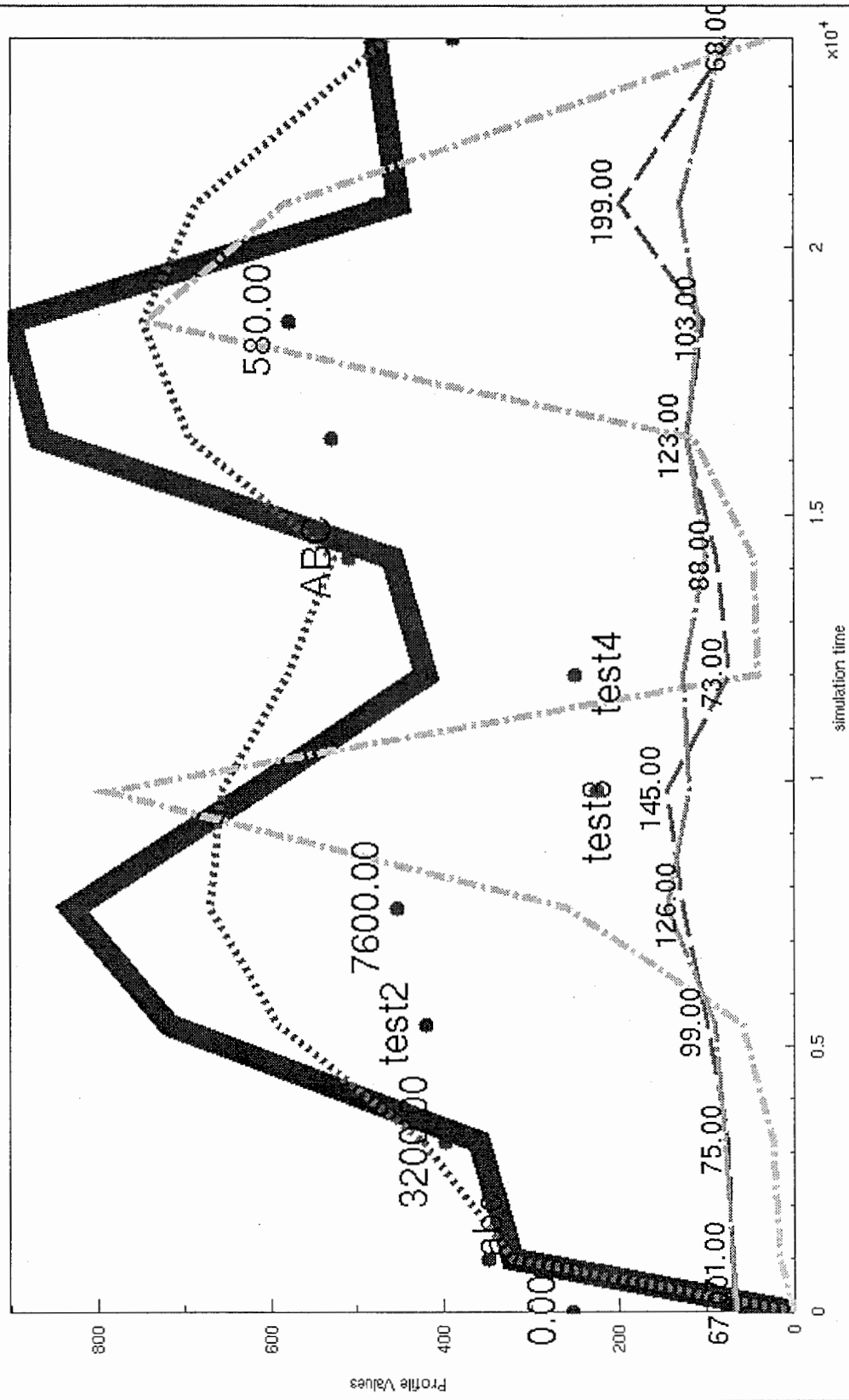
```



# of graphs: 1 (all duplicated)

Untitled

# of graphs: 1 (all duplicated)



```

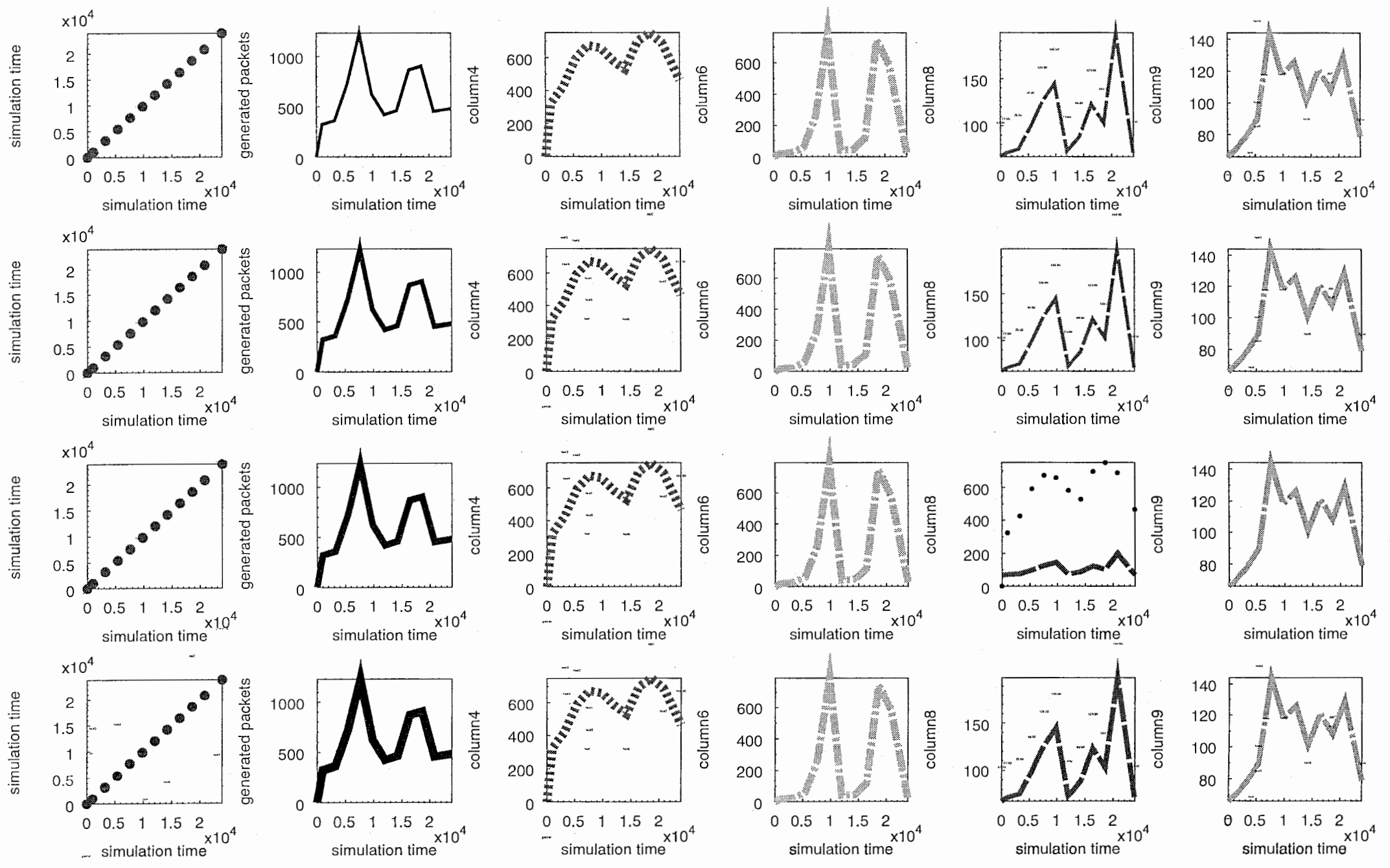
# of graphs: 1 (all duplicated)
6 12 12
1 12 0 dotcolor=#105523 dotsize=10 label=11 labelsize=20 labeldistance=20
1 2 1 duplicate=1 dotcolor=2 dotsize=15 label=0 labelsiz=16 labeldistance=10
1 4 2 duplicate=1 dotcolor=8 dotsize=5 labeldistance=20
1 6 3 duplicate=1 dotcolor=4 dotsize=4 label=0 labelsiz=16 labeldistance=10
1 8 4 duplicate=1 dotcolor=1 dotsize=3 label=8 labelsiz=16 labeldistance=10
1 9 5 duplicate=1 dotcolor=9 dotsize=3 label=0 labelsiz=20 labeldistance=10
simulation time
generated packets
@label
column4
@label
column6
@label
column8
column9
@label
@label
Profile Values
0.0 0 0 0 0.0 0.0 67 66 0.0 @x 254
1000.0 323 333 323 0 16.08 16.25 71 69 17.43 @000abc 350
3200.0 361 411 425 0 24.38 26.65 75 78 27.37 @x 400
5400.0 718 635 592 0 58.53 66.17 99 90 68.14 @090test2 421
7600.0 832 643 672 0 259.54 342.50 126 144 411.55 @x 454
9800.0 622 734 658 0 792.24 1076.56 145 118 879.80 @180test3 225
12000.0 421 444 582 0 40.65 859.91 73 126 851.07 @270test4 250
14200.0 460 570 529 0 44.94 435.38 88 101 531.37 ABC 511
16400.0 868 699 695 0 112.98 225.84 123 121 222.06 @0 530
18600.0 903 733 749 88 746.69 787.94 103 108 863.24 @y 580
20800.0 453 829 687 0 585.95 970.46 199 129 849.17 @0 480
23900.0 480 443 465 0 25.62 377.39 68 79 616.31 @0 390

```

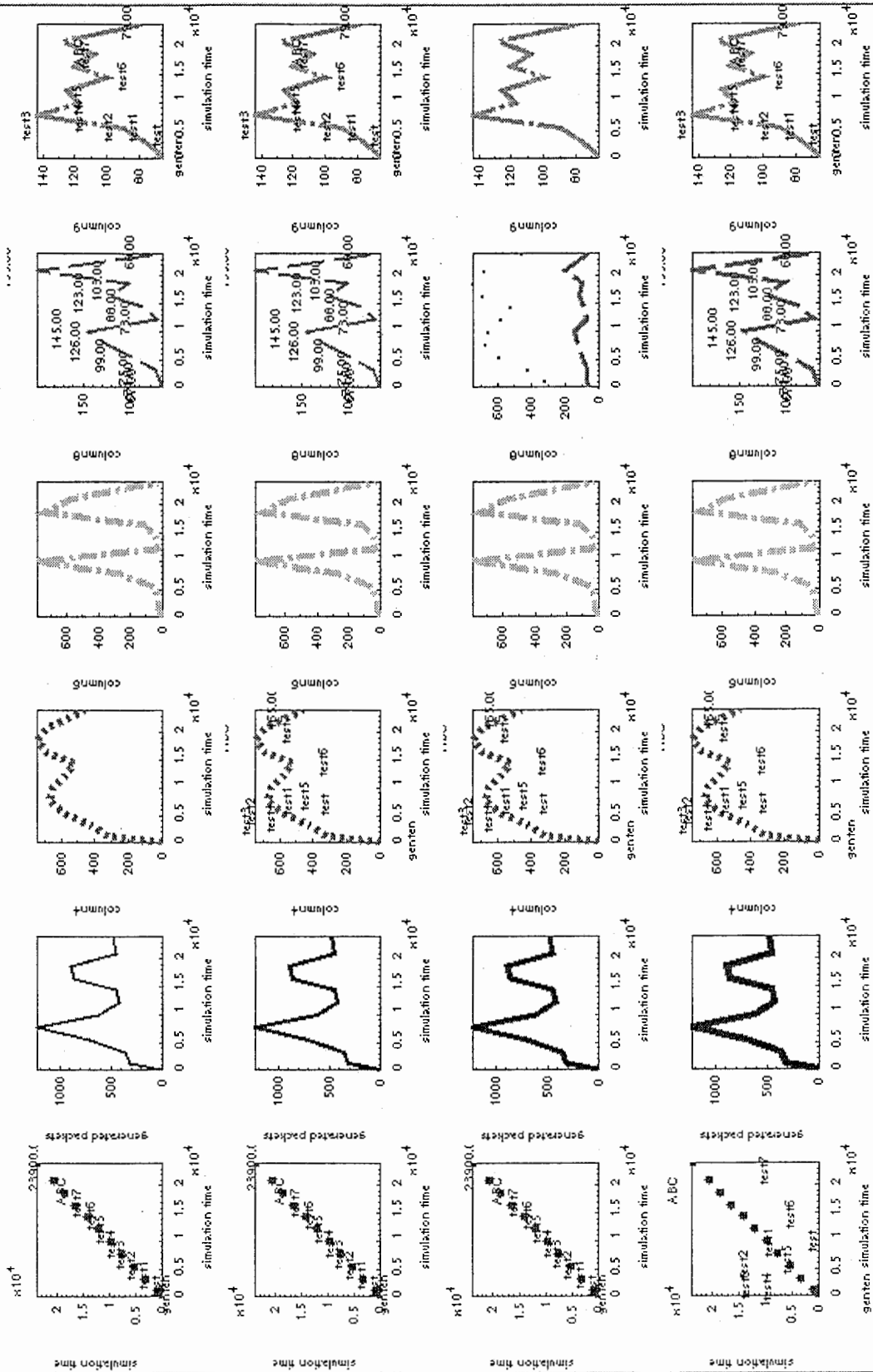


+

# of graphs: 24



# of graphs: 24



```
# of graphs: 24
25 12 11
1 1 0 dotcolor=#105523 dotsize=6 label=11 labelsize=2 labeldistance=2
1 2 1 dotcolor=2 dotsize=2 label=0 labelsize=2 labeldistance=20
1 4 2 dotcolor=8 dotsize=5 labeldistance=20
1 6 3 dotcolor=4 dotsize=4 label=0 labelsize=2 labeldistance=20
1 8 4 dotcolor=1 dotsize=2 label=8 labelsize=2 labeldistance=20
1 9 5 dotcolor=9 dotsize=3 label=11 labelsize=2 labeldistance=10
1 1 0 dotcolor=#105523 dotsize=6 label=11 labelsize=2 labeldistance=2
1 2 1 dotcolor=2 dotsize=3 label=0 labelsize=2 labeldistance=20
1 4 2 dotcolor=8 dotsize=5 label=11 labelsize=2 labeldistance=20
1 6 3 dotcolor=4 dotsize=4 label=0 labelsize=2 labeldistance=20
1 8 4 dotcolor=1 dotsize=2 label=8 labelsize=2 labeldistance=20
1 9 5 dotcolor=9 dotsize=3 label=11 labelsize=2 labeldistance=10
1 1 0 dotcolor=#105523 dotsize=6 label=11 labelsize=2 labeldistance=2
1 2 1 dotcolor=2 dotsize=4 label=0 labelsize=2 labeldistance=20
1 4 2 dotcolor=8 dotsize=5 label=11 labelsize=2 labeldistance=20
1 6 3 dotcolor=4 dotsize=4 label=0 labelsize=2 labeldistance=20
1 8 4 dotcolor=1 dotsize=3
1 4 0 duplicate=1 dotcolor=2 dotsize=3
1 9 5 dotcolor=9 dotsize=3
1 1 0 dotcolor=#105523 dotsize=6 label=11 labelsize=2 labeldistance=30
1 2 1 dotcolor=2 dotsize=5 label=0 labelsize=2 labeldistance=20
1 4 2 dotcolor=8 dotsize=5 label=11 labelsize=2 labeldistance=20
1 6 3 dotcolor=4 dotsize=4 label=0 labelsize=2 labeldistance=20
1 8 4 dotcolor=1 dotsize=3 label=8 labelsize=2 labeldistance=20
1 9 5 dotcolor=9 dotsize=3 label=11 labelsize=2 labeldistance=10
simulation time
generated packets
@label
column4
@label
column6
@label
column8
column9
@label
@label
```

0.0	0	0	0	0	0.0	0.0	67	66	0.0	@270genten
1000.0	323	333	323	0	16.08	16.25	71	69	17.43	@000test
3200.0	361	411	425	0	24.38	26.65	75	78	27.37	@045test1
5400.0	718	635	592	0	58.53	66.17	99	90	68.14	@090test2
7600.0	1232	643	672	0	259.54	342.50	126	144	411.55	@135test3
9800.0	622	734	658	0	792.24	1076.56	145	118	1179.80	@180test4
12000.0	421	444	582	0	40.65	1559.91	73	126	1751.07	@225test5
14200.0	460	570	529	0	44.94	435.38	88	101	531.37	@270test6
16400.0	868	699	695	0	112.98	225.84	123	121	222.06	@315test7
18600.0	903	733	749	88	746.69	787.94	103	108	863.24	ABC
20800.0	453	829	687	0	585.95	1270.46	199	129	1349.17	@0
23900.0	480	443	465	0	25.62	377.39	68	79	616.31	@y

## A2 プログラムソースリスト

```

/*
 * ACR PLOT TOOL Version 1.0
 * (c) Copyright 1997
 * ATR Adaptive Communications Research Laboratories
 * All Rights Reserved
 */

/*
 * plot.c - プロットコマンド
 */

#include <X11/Xlib.h>
#include <X11/Xutil.h>
#include <stdio.h>

#include "plot.h"
#include "graph.h"

void main(int argc, char **argv)
{
    char filename[BUFSIZ+1];
    char *psfilename;          /* PSファイル名 */
    int paperOrientation;     /* 紙の方向 */
    float aspectRatio;        /* 縦横比 */
    float dotSize;           /* 点の大きさ */
    int i;

    Display *display;
    Window mainWin;
    int screen;
    XSizeHints wmHint;
    int isDone;
    XEvent event;
    KeySym keySym;
    int key;
    char keyBuf[10];

    GC gc;

    DATA *data;

    float dotratio;
    char headerfname[BUFSIZ+1]; /* ヘッダーファイル名 */
    char bodyfname[BUFSIZ+1];   /* ヘッダーファイル名 */
    int mode;                   /* POSTSCRIPT出力モード */

    /* コマンドライン引数の取得 */
    strcpy(filename, DEFAULT_FILENAME);
    psfilename = NULL;
    paperOrientation = DEFAULT_PAPER_ORIENTATION;
    aspectRatio = -1;
    dotSize = 1;
    dotratio = 1;
    strcpy(headerfname, "");
    strcpy(bodyfname, "");

    /* fprintf(stderr, "%s", filename); */
    for (i = 1; i < argc; i++) {
        if (!strcmp(argv[i], "-data")) {
            strcpy(filename, argv[++i]);
        }
        else if (!strcmp(argv[i], "--ps")) {
            mode = PS_ONLY_MODE;
            psfilename = argv[++i];
        }
        else if (!strcmp(argv[i], "--eps")) {
            mode = EPS_ONLY_MODE;
            psfilename = argv[++i];
        }
    }

```

```

        else if (!strcmp(argv[i], "-landscape")) {
            paperOrientation = PAPER_LANDSCAPE;
        }
        else if (!strcmp(argv[i], "-portrait")) {
            paperOrientation = PAPER_PORTRAIT;
        }
        else if (!strcmp(argv[i], "-aspectratio")) {
            sscanf(argv[++i], "%g", &aspectRatio);
        }
        else if (!strcmp(argv[i], "-dotratio")) {
            sscanf(argv[++i], "%g", &dotratio);
        }
        else if (!strcmp(argv[i], "-head")) {
            strcpy(headerfname, argv[++i]);
        }
        else if (!strcmp(argv[i], "-body")) {
            strcpy(bodyfname, argv[++i]);
        }
        else if (!strcmp(argv[i], "-help")) {
            usage();
            exit(0);
        }
        else {
            fprintf(stderr, "Unknown option '%s'.\n\n", argv[i]);
            usage();
            exit(1);
        }
    }

    /* データの読み込み */
    if ((data = ReadDataFile(filename, headerfname, bodyfname)) == NULL)
        exit(1);

    data->aspectRatio = aspectRatio;
    data->orientation = paperOrientation;
    data->dotratio = dotratio;
    if (psfilename)
        data->mode = mode;

    /* ディスプレイ接続 */
    if (data->mode == X_DRAW_MODE) {
        display = XOpenDisplay("");
        screen = DefaultScreen(display);
        data->display = display;
    }

    /* ウィンドウの生成 */
    CreatePlotWindows(data);

    if (data->mode == PS_ONLY_MODE || data->mode == EPS_ONLY_MODE) {
        SetPlotWindowSize(data);
        DrawGraph(data);
        PrintGraph(psfilename, data);
        exit(0);
    }

    isDone = 0;
    while (isDone == 0) {
        XNextEvent(display, &event);
        switch (event.type) {
            case Expose:
                if (event.xexpose.count == 0) {
                    #ifdef DEBUG
                        fprintf(stderr, "OK Expose\n");
                    #endif
                    RedrawGraph(data, event.xexpose.window);
                }
                break;

            case KeyPress:

```

```

key = XLookupString((XKeyEvent*)&event,
                    keyBuf, 10, (KeySym*)&key, NULL);
if (key == 1 && keyBuf[0] == 'q') {
    isDone = 1;
}
else if (key == 1 && keyBuf[0] == 'p') {
    if (data->mode == PS_ONLY_MODE)
        PrintGraph("tmp.ps", data);
    if (data->mode == EPS_ONLY_MODE)
        PrintGraph("tmp.eps", data);
}
break;

case ConfigureNotify:
    if (event.xconfigure.window == data->mainWinId) {
#ifdef DEBUG
        fprintf(stderr, "OK ConfigureNotify(main)\n");
#endif
        /* ウィンドウの大きさの再設定 */
        data->mainWinWidth = event.xconfigure.width;
        data->mainWinHeight = event.xconfigure.height;
        SetPlotWindowSize(data);
        DrawGraph(data);
        if (psfilename) {
            PrintGraph(psfilename, data);
            isDone = 1;
        }
    }

    break;

case DestroyNotify:
#ifdef DEBUG
    printf("OK Destroy\n");
#endif
XDestroyWindow(data->display, data->mainWinId);
XCloseDisplay(data->display);
break;
}
}

XDestroyWindow(data->display, data->mainWinId);
XCloseDisplay(data->display);

exit(0);
}

int usage()
{
    fprintf(stderr, "\nUsage: plot [options...]\n");
    fprintf(stderr, "  -data <file> data filename. default is 'fort.99'.\n");
    fprintf(stderr, "  -head <file> header filename. \n");
    fprintf(stderr, "  -body <file> body filename. setup with -header options.\n");
    fprintf(stderr, "  -ps <file> output PS filename.\n");
    fprintf(stderr, "  -eps <file> output EPS filename.\n");
    fprintf(stderr, "  -landscape landscape.\n");
    fprintf(stderr, "  -portrait portrait.\n");
    fprintf(stderr, "  -aspectratio aspect ratio.\n");
    fprintf(stderr, "  -dotratio dot size ratio. default is 1.\n ");
}

```

```

/*
 * ACR PLOT TOOL Version 1.0
 * Version 2.0
 * (c) Copyright 1997,1998
 * ATR Adaptive Communications Research Laboratories
 * All Rights Reserved
 */

/*
 * draw.c - 描画関数
 */

#include <X11/X.h>
#include <X11/Xlib.h>
#include <X11/Xutil.h>

#include "graph.h"
#include "plot.h"

/*#define DEBUG*/
/* グラフハンドル配列 */
int gGraphNo[MAX_GRAPH_COUNT];

int DrawGraph(DATA *data)
{
    int i;
    int colx, coly;
    float ratio;
    float size;
    float dotratio;
    int collabel;
    int j, col;
    Number *lfp; /* ラベルデータがデータ列の時のポインタ */
    char *lcp; /* ラベルデータがラベル列の時のポインタ */

    if (data->mode == PS_ONLY_MODE || data->mode == EPS_ONLY_MODE)
        GrSetPSOnlyMode();

    /* グラフの初期化 */
    GrInit();

    for (i = 0; i < data->nGraphs; i++) {
        colx = data->colX[i];
        coly = data->colY[i];
        collabel = data->colLabel[i];
        lfp = NULL;
        lcp = NULL;

        /* グラフのオープン */
        gGraphNo[i] = GrOpen(data, i);

        /* 描画ウィンドウのサイズの設定 */
        GrSetWindowSize(gGraphNo[i],
            data->winWidth[i], data->winHeight[i]);

        /* グラフのプロット */
        /* ラベルデータへのポインタを指定する */
        if( collabel > 0 ){
            if( data->colHeader[collabel-1][0] != '@' ){
                lfp = data->table + (collabel-1)*data->nRows;
            }else{
                col = 0;
                for( j = 0; j < collabel; j++){
                    if( data->colHeader[j][0] == '@' ) col++;
                }
                lcp = data->table_label + (col-1)*data->nRows*MAX_LABELDATA_LEN;
            }
        }

        /* データへのポインタを渡す */

```

```

GrPlot(gGraphNo[i],
    data->table + (colx-1)*data->nRows,
    data->nValidRows,
    data->table + (coly-1)*data->nRows,
    data->nValidRows,
    lfp,
    lcp);
/* グラフのプロパティの設定 */
ratio = data->aspectRatio;
dotratio = data->dotratio;
size = data->dotSize[i]*dotratio;
GrSet(gGraphNo[i],
    GR_MAX_EXP, 3,
    GR_XLABEL, data->colHeader[colx-1],
    GR_YLABEL, data->colHeader[coly-1],
    GR_BOX, True,
    GR_LINE_STYLE,
    (data->lineType[i] == 0 ? GR_LINE_STYLE_DOT:
    (data->lineType[i] == 1 ? GR_LINE_STYLE_LINE:
    (data->lineType[i] == 2 ? GR_LINE_STYLE_DASH:
    (data->lineType[i] == 3 ? GR_LINE_STYLE_DOTTEDLINE:
    (data->lineType[i] == 4 ? GR_LINE_STYLE_DASH_LONG:
    (data->lineType[i] == 5 ? GR_LINE_STYLE_DOTTEDLINE_LONG:
    GR_LINE_STYLE_LINE))))),
    GR_DOT_SIZE, &size,
    GR_DECORATION_COLOR, "",
    GR_GRAPH_TYPE, GR_TYPE_XY,
    GR_ASPECT_RATIO, &ratio,
    GR_DUPLICATE, data->duplicate[i],
    GR_DOTCOLOR, data->dot_color[i],
    GR_DOTLABEL_SIZE, data->dotlabel_fontsize[i],
    GR_DOTLABEL_DIST, data->dotlabel_dist[i],
    NULL);
/* if (data->mode == X_DRAW_MODE)
    GrDraw(gGraphNo[i]); */
}

/* タイトルウィンドウの描画 */
if (data->mode == X_DRAW_MODE)
    grDrawTitleCenter(gGraphNo[0], data->titleWinId, data->title);

if (data->mode == PS_ONLY_MODE || data->mode == EPS_ONLY_MODE)
    GrResetPSOnlyMode();

return(0);
}

/*
 * グラフウィンドウの再描画
 */
int RedrawGraph(DATA *data, Window targetWin)
{
    int i;

    /* ターゲットのウィンドウのみを描画する */
    for (i = 0; i < data->nGraphs; i++) {
        if (GrGetWindow(gGraphNo[i]) == targetWin) {
            GrDraw(gGraphNo[i]);
            GrDrawLabel(gGraphNo[i]);
            return(0);
        }
    }

    /* タイトルウィンドウの描画 */
    grDrawTitleCenter(gGraphNo[0], data->titleWinId, data->title);

    return(0);
}

int PrintGraph(char *filename, DATA *data)

```



```

(
int i;
FILE *fp;
float x, y, width, height;
float paperWidth, paperHeight;
float topMargin, bottomMargin, leftMargin, rightMargin;
float scaleFont;
float Bwidth, Bheight;

/* PS!!!ファイルのオープン */
if ((fp = fopen(filename, "w")) == NULL) {
    fprintf(stderr, "Cannot open file '%s'.\n", filename);
    return(-1);
}

/* 各ページパラメータの設定(A4,by inch) */
paperWidth = 8.5;
paperHeight = 11.7;
topMargin = 0.4;
bottomMargin = 0.4;
leftMargin = 0.7;
rightMargin = 0.4;
scaleFont = 0.75; /* フォントの全体的なスケールリング */

/* ヘッダ出力 */
if (data->mode == PS_ONLY_MODE) {
    fprintf(fp, "%%!PS-Adobe-1.0\n");
}
else {
    fprintf(fp, "%%!PS-Adobe-3.0 EPSF-3.0\n");

    Bwidth = (paperWidth * 72.0)/* + 1.0*/;
    Bheight = (paperHeight * 72.0)/* + 1.0*/;

    fprintf(fp, "%%BoundingBox: 5 5 %d %d\n", (int)Bwidth, (int)Bheight);
}

fprintf(fp, "%% DocumentFonts: Helvetica\n");
fprintf(fp, "%% Title: %s\n", data->title);
fprintf(fp, "%% Creator: \n");
fprintf(fp, "%% CreationDate: \n");
fprintf(fp, "%% For: \n");
fprintf(fp, "%% Page: 1\n");
fprintf(fp, "/inch { 72 mul } def\n");
fprintf(fp, "/TopMargin %g inch def\n", topMargin);
fprintf(fp, "/BottomMargin %g inch def\n", bottomMargin);
fprintf(fp, "/LeftMargin %g inch def\n", leftMargin);
fprintf(fp, "/RightMargin %g inch def\n", rightMargin);
fprintf(fp, "/PaperWidth %g inch def\n", paperWidth);
fprintf(fp, "/PaperHeight %g inch def\n", paperHeight);
fprintf(fp, "/TopLeftPos { LeftMargin PaperHeight TopMargin sub } def\n");
fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "%% define font information\n");
fprintf(fp, "/TheFontName /Helvetica def\n");
fprintf(fp, "/TheFontSize 12 def\n");
fprintf(fp, "/TheLineWidth 1 def %%% linewidth scaling factor\n");
fprintf(fp, "/TheScaleX 1 def %%% x-axis scaling factor\n");
fprintf(fp, "/TheScaleY 1 def %%% y-axis scaling factor\n");
fprintf(fp, "/TheScaleFont 0.9 def %%% font scaling factor\n", scaleFont);
fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "%% define procedures\n");
fprintf(fp, "/dot1 {\n");
/* ドット出力時に半径を指定できるようにパラメータ(r)を追加した。 */
fprintf(fp, "%% called as: x y r dot1\n");
fprintf(fp, "/r exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x exch def\n");
/* 指定された点の大きさの1/4を設定 */
/* ドット出力時に半径を指定できるようにパラメータ(r)を追加した。 */
fprintf(fp, "x y r 0 360 arc fill\n");
fprintf(fp, ")\n");

```

```

fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "/line { \n");
fprintf(fp, "%% called as: x1 y1 x2 y2 line\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y2 exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x2 exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y1 exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x1 exch def\n");
fprintf(fp, "x1 y1 moveto\n");
fprintf(fp, "x2 y2 lineto\n");
fprintf(fp, "stroke\n");
fprintf(fp, ")\n");
fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "/rectangle { \n");
fprintf(fp, "%% called as: x1 y1 x2 y2 rectangle\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y2 exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x2 exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y1 exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x1 exch def\n");
fprintf(fp, "x1 y1 moveto\n");
fprintf(fp, "x1 y2 lineto\n");
fprintf(fp, "x2 y2 lineto\n");
fprintf(fp, "x2 y1 lineto\n");
fprintf(fp, "closepath\n");
fprintf(fp, "stroke\n");
fprintf(fp, ")\n");
fprintf(fp, "\n");
/* クリップ領域を設定する (現在はクリッピングしない) */
/* fprintf(fp, "/setRectClip ( \n"); */
/* fprintf(fp, "%% called as: x y width height rectClip\n"); */
/* fprintf(fp, "TheScaleY mul /height exch def\n"); */
/* fprintf(fp, "TheScaleX mul /width exch def\n"); */
/* fprintf(fp, "TheScaleY mul /y exch def\n"); */
/* fprintf(fp, "TheScaleX mul /x exch def\n"); */
/* fprintf(fp, "x 0.5 add y 0.5 add width 1 sub height 1 sub rectclip\n"); */
/* fprintf(fp, ")\n"); */
/* fprintf(fp, "\n"); */

/* 線分を出力する場合の開始指定マクロ */
fprintf(fp, "/setStartLine ( \n");
fprintf(fp, "%% called as: x1 y1 setStartLine\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y1 exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x1 exch def\n");
/* 線分の接続タイプをsetlinejoinにて指定(0:miter,1:round,2:bevel) */
fprintf(fp, "0 setlinejoin\n");
/* 線分の両端のキャップタイプをsetlinecapにて指定
(0:butt,1:round,2:projecting square) */
fprintf(fp, "0 setlinecap\n");
fprintf(fp, "x1 y1 moveto\n");
fprintf(fp, ")\n");
fprintf(fp, "\n");

/* 線分の出力ポイントを指定するマクロ */
fprintf(fp, "/setLineTo ( \n");
fprintf(fp, "%% called as: x1 y1 setLineTo\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y1 exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x1 exch def\n");
fprintf(fp, "x1 y1 lineto\n");
fprintf(fp, ")\n");
fprintf(fp, "\n");

/* 線分の終了を指定するマクロ */
fprintf(fp, "/setEndLine ( \n");
fprintf(fp, "%% called as: setEndLine\n");
fprintf(fp, "stroke\n");
fprintf(fp, ")\n");
fprintf(fp, "\n");

/* テキスト出力オフセット指定対応版 */
fprintf(fp, "/setText ( \n");
fprintf(fp, "%% called as: text x y xoffset yoffset setText\n");

```

```

fprintf(fp, "/yoffset exch def\n");
fprintf(fp, "/xoffset exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x exch def\n");
fprintf(fp, "dup\n");
fprintf(fp, "stringwidth\n");
fprintf(fp, "pop\n");
fprintf(fp, "/sh TheFontSize TheScaleFont mul def\n");
fprintf(fp, "/sw exch def\n");
/* X座標にオフセットを加算する */
fprintf(fp, "0 sw sub 2 div x add xoffset add \n");
/* Y座標にオフセットを加算する */
fprintf(fp, "0 sh sub 2 div y add yoffset add \n");
fprintf(fp, "moveto\n");
fprintf(fp, "show\n");
fprintf(fp, "stroke\n");
fprintf(fp, ") def\n");
fprintf(fp, "\n");

/* rightTextのオフセット指定対応版 */
fprintf(fp, "/rightText2 {\n");
/* オフセット指定対応により、パラメータを追加 */
fprintf(fp, "% called as: text x y xoffset yoffset rightText2\n");
fprintf(fp, "/yoffset exch def\n");
fprintf(fp, "/xoffset exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x exch def\n");
fprintf(fp, "dup\n");
fprintf(fp, "stringwidth\n");
fprintf(fp, "pop\n");
fprintf(fp, "/sh TheFontSize TheScaleFont mul def\n");
fprintf(fp, "/sw exch def\n");
/* X座標にオフセットを加算する */
fprintf(fp, "x sw sub xoffset add\n");
/* Y座標にオフセットを加算する */
fprintf(fp, "y sh 2 div sub yoffset add\n");
fprintf(fp, "moveto\n");
fprintf(fp, "show\n");
fprintf(fp, "stroke\n");
fprintf(fp, ") def\n");
fprintf(fp, "\n");

/* leftTextのオフセット指定対応版 */
fprintf(fp, "/leftText2 {\n");
fprintf(fp, "% called as: text x y xoffset yoffset leftText2\n");
fprintf(fp, "/yoffset exch def\n");
fprintf(fp, "/xoffset exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x exch def\n");
fprintf(fp, "dup\n");
fprintf(fp, "stringwidth\n");
fprintf(fp, "pop\n");
fprintf(fp, "/sh TheFontSize TheScaleFont mul def\n");
fprintf(fp, "/sw exch def\n");
/* X座標にオフセットを加算する */
fprintf(fp, "x xoffset add\n");
/* Y座標にオフセットを加算する */
fprintf(fp, "y sh 2 div sub yoffset add\n");
fprintf(fp, "moveto\n");
fprintf(fp, "show\n");
fprintf(fp, "stroke\n");
fprintf(fp, ") def\n");
fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "/centerText {\n");
fprintf(fp, "% called as: text x y w h centerText\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /height exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /width exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x exch def\n");
fprintf(fp, "dup\n");

```

```

fprintf(fp, "stringwidth\n");
fprintf(fp, "pop\n");
fprintf(fp, "/sh TheFontSize TheScaleFont mul def\n");
fprintf(fp, "/sw exch def\n");
fprintf(fp, "width sw sub 2 div x add\n");
fprintf(fp, "height sh sub 2 div y add\n");
fprintf(fp, "moveto\n");
fprintf(fp, "show\n");
fprintf(fp, "stroke\n");
fprintf(fp, ") def\n");
fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "/centerTextRot90 {\n");
fprintf(fp, "% called as: text x y w h centerTextRot90\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /height exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /width exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x exch def\n");
fprintf(fp, "dup\n");
fprintf(fp, "stringwidth\n");
fprintf(fp, "pop\n");
fprintf(fp, "/sh TheFontSize TheScaleFont mul def\n");
fprintf(fp, "/sw exch def\n");
fprintf(fp, "height sh sub 2 div x add\n");
fprintf(fp, "width sw sub 2 div y add\n");
fprintf(fp, "moveto\n");
fprintf(fp, "90 rotate\n");
fprintf(fp, "show\n");
fprintf(fp, "-90 rotate\n");
fprintf(fp, "stroke\n");
fprintf(fp, ") def\n");
fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "/rightText {\n");
fprintf(fp, "% called as: text x y rightText\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x exch def\n");
fprintf(fp, "dup\n");
fprintf(fp, "stringwidth\n");
fprintf(fp, "pop\n");
fprintf(fp, "/sh TheFontSize TheScaleFont mul def\n");
fprintf(fp, "/sw exch def\n");
fprintf(fp, "x sw sub\n");
fprintf(fp, "y sh 2 div sub\n");
fprintf(fp, "moveto\n");
fprintf(fp, "show\n");
fprintf(fp, "stroke\n");
fprintf(fp, ") def\n");
fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "/leftText {\n");
fprintf(fp, "% called as: text x y leftText\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x exch def\n");
fprintf(fp, "dup\n");
fprintf(fp, "stringwidth\n");
fprintf(fp, "pop\n");
fprintf(fp, "/sh TheFontSize TheScaleFont mul def\n");
fprintf(fp, "/sw exch def\n");
fprintf(fp, "x\n");
fprintf(fp, "y sh 2 div sub\n");
fprintf(fp, "moveto\n");
fprintf(fp, "show\n");
fprintf(fp, "stroke\n");
fprintf(fp, ") def\n");
fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "/setFontInfo {\n");
fprintf(fp, "% called as: font-name font-size setFontInfo\n");
fprintf(fp, "/TheFontSize exch def\n");
fprintf(fp, "TheFontName exch def\n");
fprintf(fp, "TheFontName findFont TheFontSize TheScaleFont mul scalefont setFont\n");
fprintf(fp, ") def\n");
fprintf(fp, "\n");

```

```

fprintf(fp, "/setAxesScale (\n");
fprintf(fp, "% called as: x y scale-x scale-y setAxesScale\n");
fprintf(fp, "/scaley exch def\n");
fprintf(fp, "/scalex exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x exch def\n");
fprintf(fp, "gsave\n");
fprintf(fp, "x y translate\n");
fprintf(fp, "/TheScaleX TheScaleX scalex mul def\n");
fprintf(fp, "/TheScaleY TheScaleY scaley mul def\n");
fprintf(fp, ") def\n");
fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "/restoreAxesScale (\n");
fprintf(fp, "% called as: x y scale-x scale-y restoreAxesScale\n");
fprintf(fp, "/scaley exch def\n");
fprintf(fp, "/scalex exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleY mul /y exch def\n");
fprintf(fp, "TheScaleX mul /x exch def\n");
fprintf(fp, "grestore\n");
fprintf(fp, "/TheScaleX TheScaleX scalex div def\n");
fprintf(fp, "/TheScaleY TheScaleY scaley div def\n");
fprintf(fp, ") def\n");
fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "% set initial/default values\n");
fprintf(fp, "/Helvetica 12 setFontInfo\n");
fprintf(fp, "0.5 setlinewidth\n");
fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "% set translation to whole paper\n");

/*#ifdef PS_DEBUG*/
/* 用紙全体の座標系の設定 */
if (data->orientation == PAPER_LANDSCAPE) {
    fprintf(fp, "% paper orientation is landscape.\n");
    fprintf(fp, "% .5g inch % .5g inch % .5g inch setAxesScale\n",
        paperWidth - rightMargin,
        bottomMargin,
        paperHeight - topMargin - bottomMargin,
        paperWidth - rightMargin - leftMargin);
    fprintf(fp, "90 rotate\n");
}
else {
    fprintf(fp, "% paper orientation is portrait.\n");
    fprintf(fp, "% .5g inch % .5g inch % .5g inch % .5g inch setAxesScale\n",
        leftMargin,
        bottomMargin,
        paperWidth - rightMargin - leftMargin,
        paperHeight - topMargin - bottomMargin);
}

fprintf(fp, "\n");

for (i = 0; i < data->nGraphs; i++) {
    /* 個々のグラフの相対位置、サイズを求める */
    x = (float)data->winX[i]/data->mainWinWidth;
    y = (float)(data->mainWinHeight-data->winY[i])/data->mainWinHeight;
    width = (float)data->winWidth[i]/data->mainWinWidth;
    height = (float)data->winHeight[i]/data->mainWinHeight;

    /* 個々のグラフ座標系の設定 */
    fprintf(fp, "%\n");
    fprintf(fp, "% Graph %d\n", i+1);
    fprintf(fp, "%\n");
    fprintf(fp, "% .5g % .5g % .5g % .5g setAxesScale\n",
        x, y, width, height);
    fprintf(fp, "\n");

    /* グラフの描画出力 */
    GrPrint(gGraphNo[i], fp);

    /* 用紙全体の座標系へ戻す */

```

```

fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "% .5g % .5g % .5g % .5g restoreAxesScale\n",
    x, y, width, height);
fprintf(fp, "\n");
}

/* タイトルウィンドウの描画 */
fprintf(fp, "%\n");
fprintf(fp, "% Title\n");
fprintf(fp, "%\n");
x = (float)data->titleWinX/data->mainWinWidth;
y = (float)(data->mainWinHeight-data->titleWinY)/data->mainWinHeight;
width = (float)data->titleWinWidth/data->mainWinWidth;
height = -(float)data->titleWinHeight/data->mainWinHeight;
grPSDrawTitleCenter(fp, gGraphNo[0], data->title,
    &x, &y, &width, &height);

/* 中心点の出力 */
fprintf(fp, "%\n");
fprintf(fp, "% Center mark\n");
fprintf(fp, "%\n");
x = (float)data->titleWinX/data->mainWinWidth;
y = (float)(data->mainWinHeight-data->titleWinY)/data->mainWinHeight;
width = (float)data->titleWinWidth/data->mainWinWidth;
height = -(float)data->titleWinHeight/data->mainWinHeight;
grPSSetFont(fp, "Helvetica", NULL, NULL, 10);
if (data->orientation == PAPER_LANDSCAPE) {
    fprintf(fp, "(%s) % .5g % .5g % .5g % .5g centerText\n",
        "+", 0.0, 1.0, 1.0, 0.08);
}
else {
    fprintf(fp, "(%s) % .5g % .5g % .5g % .5g centerText\n",
        "+", 0.0, 0.0, -0.08, 1.0);
}

/* Prologの出力 */
fprintf(fp, "\n");
fprintf(fp, "showpage\n");
fclose(fp);

return(0);
}

/*
 * プロットウィンドウの大きさの再設定
 */
int SetPlotWindowSize(DATA *data)
{
    int i;
    ulong wPitch, hPitch;
    int wCount, hCount;
    int offset;
    XWindowChanges attr;
    int win_num = -1;
#ifdef DEBUG
    fprintf(stderr, "SetPlotWindowSize()\n");
#endif

    offset = DEFAULT_TITLE_WINDOW_HEIGHT*data->mainWinHeight;

    /* 横方向表示の場合 */
    if (data->orientation == PAPER_LANDSCAPE) {
        switch (data->nWindows) {
            case 1:
                wCount = 1; hCount = 1; break;
            case 2:
                wCount = 2; hCount = 1; break;
            case 3:
                wCount = 3; hCount = 1; break;
            case 4:

```

```

    wCount = 2; hCount = 2; break;
case 5:
case 6:
    wCount = 3; hCount = 2; break;
case 7:
case 8:
    wCount = 4; hCount = 2; break;
case 9:
    wCount = 3; hCount = 3; break;
case 10:
case 11:
case 12:
    wCount = 4; hCount = 3; break;
case 13:
case 14:
case 15:
    wCount = 5; hCount = 3; break;
case 16:
    wCount = 4; hCount = 4; break;
case 17:
case 18:
case 19:
case 20:
    wCount = 5; hCount = 4; break;
default:
    wCount = 6; hCount = 4; break;
}
}
/* 縦方向表示の場合 */
else {
    switch (data->nWindows) {
    case 1:
        wCount = 1; hCount = 1; break;
    case 2:
        wCount = 1; hCount = 2; break;
    case 3:
        wCount = 1; hCount = 3; break;
    case 4:
        wCount = 1; hCount = 4; break;
    case 5:
    case 6:
        wCount = 2; hCount = 3; break;
    case 7:
    case 8:
        wCount = 2; hCount = 4; break;
    case 9:
        wCount = 3; hCount = 3; break;
    case 10:
    case 11:
    case 12:
        wCount = 3; hCount = 4; break;
    case 13:
    case 14:
    case 15:
        wCount = 3; hCount = 5; break;
    case 16:
    case 17:
    case 18:
        wCount = 3; hCount = 6; break;
    case 19:
    case 20:
        wCount = 4; hCount = 5; break;
    default:
        wCount = 4; hCount = 6; break;
    }
}
wPitch = (ulong)data->mainWinWidth/wCount;
hPitch = (ulong)(data->mainWinHeight-offset)/hCount;

```

```

for (i = 0; i < data->nGraphs; i++) {
    if (data->duplicate[i] != DUPLICATE_ON ) win_num++;
    attr.x = (win_num % wCount) * wPitch;
    attr.y = offset + (int)(win_num / wCount) * hPitch;
    attr.width = wPitch;
    attr.height = hPitch;

    if (data->mode == X_DRAW_MODE && data->duplicate[i] == DUPLICATE_OFF )
        XConfigureWindow(data->display, data->winId[i],
            CWX | CWY | CWwidth | CWHeight,
            &attr);

    data->winX[i] = attr.x;
    data->winY[i] = attr.y;
    data->winWidth[i] = attr.width;
    data->winHeight[i] = attr.height;
}

/* タイトルウィンドウのリサイズ */
attr.x = 0;
attr.y = 0;
attr.width = data->mainWinWidth;
attr.height = offset;
if (data->mode == X_DRAW_MODE)
    XConfigureWindow(data->display, data->titleWinId,
        CWX | CWY | CWwidth | CWHeight,
        &attr);
data->titleWinX = attr.x;
data->titleWinY = attr.y;
data->titleWinWidth = attr.width;
data->titleWinHeight = attr.height;

return(0);
}

/*
 * ウィンドウの生成
 */
int CreatePlotWindows(DATA *data)
{
    ulong forePixel;
    ulong backPixel;
    ulong width, height;
    int screen;
    int i;
    int margin = 0;

    Window win_id[MAX_WINDOW_COUNT];
    int win_num = 0;

#ifdef DEBUG
    fprintf(stderr, "CreatePlotWindows()\n");
    margin = 1;
#endif
    /* ウィンドウのデフォルト値の設定 */
    if (data->orientation == PAPER_LANDSCAPE) {
        width = DEFAULT_MAIN_WINDOW_WIDTH;
        height = DEFAULT_MAIN_WINDOW_HEIGHT;
    }
    else {
        width = DEFAULT_MAIN_WINDOW_HEIGHT;
        height = DEFAULT_MAIN_WINDOW_WIDTH;
    }
    data->mainWinWidth = width;
    data->mainWinHeight = height;

    /* PS出力モードの場合、リターン */
    if (data->mode == PS_ONLY_MODE || data->mode == EPS_ONLY_MODE)
        return(0);

    screen = DefaultScreen(data->display);

```

```

forePixel = WhitePixel(data->display, screen);
backPixel = WhitePixel(data->display, screen);
/* メインウィンドウの生成 */
data->mainWinId = XCreateSimpleWindow(data->display,
                                     DefaultRootWindow(data->display),
                                     0, 0, width, height,
                                     0, forePixel, backPixel);

/* イベントの要請 */
XSelectInput(data->display, data->mainWinId,
             ExposureMask | KeyPressMask |
             StructureNotifyMask | SubstructureNotifyMask);

data->titleWinId = XCreateSimpleWindow(data->display,
                                       data->mainWinId,
                                       0, 0, width, height,
                                       margin, forePixel, backPixel);

/* イベントの要請 */
XSelectInput(data->display, data->titleWinId,
             ExposureMask | KeyPressMask);
XMapRaised(data->display, data->mainWinId);

for( i = 0; i < MAX_WINDOW_COUNT; i++ ){
    win_id[i] = XCreateSimpleWindow(data->display,
                                    data->mainWinId,
                                    0, 0, 1, 1,
                                    margin, forePixel, backPixel);

    /* イベントの要請 */
    XSelectInput(data->display, win_id[i],
                 ExposureMask | KeyPressMask);
    XClearWindow(data->display, win_id[i]);
}

/* スタック順序の変更 */
XRestackWindows(data->display, win_id, MAX_WINDOW_COUNT);

/* 各グラフにウィンドウIDを割り当てる */
data->winId[0] = win_id[0];

for( i = 1; i < MAX_GRAPH_COUNT; i++ ){
    if( data->duplicate[i] != DUPLICATE_ON ){
        win_num++;
    }
    data->winId[i] = win_id[win_num];
}

/* プロットウィンドウのマッピング */
XMapSubwindows(data->display, data->mainWinId);
return(0);
}

```

```

/*
 * ACR PLOT TOOL Version 1.0
 *      Version 2.0
 * (c) Copyright 1997, 1998
 * ATR Adaptive Communications Research Laboratories
 * All Rights Reserved
 */

/*
 * graph.c - グラフ描画関数
 */

#include <stdio.h>
#include <varargs.h>
#include <math.h>
#include <string.h>
#include <X11/X.h>
#include <X11/Xlib.h>
#include <X11/Xutil.h>
#include <X11/Intrinsic.h>
#include "graph.h"
#include "plot.h"

/*****
 *      Name: GrInit
 *      Function: グラフ情報の初期化
 *      Argument: なし
 *      Return: なし
 *      Description:
 *      グラフハンドルの初期化を行なう。
 *****/

int GrInit(void)
{
    int i;
#ifdef DEBUG
    fprintf(stderr, "GrInit()\n"); fflush(stderr);
#endif
    for (i = 0; i < GR_MAX_GRAPH; i++)
        gGraph[i].on = 0;
    return(0);
}

/*****
 *      Name: GrOpen
 *      Function: グラフのオープン
 *      Argument:
 *      Display *disp  I      ディスプレイ構造体
 *      Window win    I      ウィンドウID
 *
 *      Return:
 *      >=0 割り当てたグラフハンドル
 *      < 0 失敗
 *
 *      Description:
 *      1 空いているグラフハンドルを割り当てる。
 *      2 割り当てたグラフ情報の初期化を行なう。
 *****/

Graph GrOpen(DATA *data, int no)
{
    int i; /* ループカウンタ */
    GrAttr *p; /* カレントグラフ情報 */

    /* フォントサイズをグラフの個数が12より大きいなら1/2にする。
     但しPS出力の時はそのまま。 */
    Display *disp;
    Window win;
    int nwindows;
    int mode;

```

```

disp = data->display;
win = data->winId[no];
nwindows = data->nWindows;
mode = data->mode;

#ifdef DEBUG
    fprintf(stderr, "GrOpen()\n"); fflush(stderr);
#endif

/* 空いているグラフ情報を探す */
for (i = 0; i < GR_MAX_GRAPH; i++) {
    if (gGraph[i].on == FALSE)
        break;
}

if (i >= GR_MAX_GRAPH)
    return(-1);

p = gGraph+i;
p->on = TRUE;
p->disp = disp;
p->win = win;
p->x = GR_POS_DEFAULT_X;
p->y = GR_POS_DEFAULT_Y;
p->width = GR_POS_DEFAULT_WIDTH;
p->height = GR_POS_DEFAULT_HEIGHT;
strcpy(p->line_style, GR_DEFAULT_LINE_STYLE);
p->line_width = GR_DEFAULT_LINE_WIDTH;
p->dot_size = 1.0;
p->xdata = NULL;
p->xdatatype = GR_FLOAT;
p->xrange[0] = 0;
p->xrange[1] = -1;
p->ydata = NULL;
p->ydatatype = GR_FLOAT;
p->datacount = 0;
p->yrange[0] = 0;
p->yrange[1] = -1;
/* ラベルデータへのポインタ (数値(f)、または文字(c)) */
p->labeldata_fp = NULL;
p->labeldata_cp = NULL;
/* ラベルデータ描画用フォント及びGC設定 */
p->dotlabel_fontname = strdup(GR_DEFAULT_FONTNAME);
p->dotlabel_fontbold = strdup(GR_DEFAULT_FONTBOLD);
p->dotlabel_fontitalic = strdup(GR_DEFAULT_FONTITALIC);
p->dotlabel_fontsize = GR_DEFAULT_FONTSIZE;
if ((nwindows > 12) && (mode == X_DRAW_MODE)) {
    p->fontsize = GR_DEFAULT_FONTSIZE/2;
}

if (gPSOnlyMode == False &&
    grLoadFontByType(p->disp, p->dotlabel_fontname,
                    p->dotlabel_fontbold, p->dotlabel_fontsize,
                    p->dotlabel_fontitalic, &p->dotlabel_font)) {
    fprintf(stderr, "Error: Can't load font\n");
    return(-1);
}

if (gPSOnlyMode == False) {
    p->dotlabel_gc = XCreateGC(p->disp, p->win, 0, 0);
    p->dotlabel_color = NULL;
    p->dotlabel_pixel = BlackPixel(p->disp, 0);
    XSetFont(p->disp, p->dotlabel_gc, p->dotlabel_font->fid);
    XSetForeground(p->disp, p->dotlabel_gc, p->dotlabel_pixel);
}

else
    p->dotlabel_color = NULL;
/* 線・点描画用GC設定 (初期化) */
if (gPSOnlyMode == False) {
    p->dot_gc = XCreateGC(p->disp, p->win, 0, 0);
    p->dot_color = NULL;
    p->dot_pixel = BlackPixel(p->disp, 0);

```

```

    XSetForeground(p->disp, p->dot_gc, p->dot_pixel);
}
else
    p->dot_color = NULL;
/* label distance */
p->dotlabel_dist = 0;
/* duplicate flag */
p->duplicate = DUPLICATE_OFF;

if (gPSOnlyMode == False) {
    p->foregc = XCreateGC(p->disp, p->win, 0, 0);
    p->backgc = XCreateGC(p->disp, p->win, 0, 0);
}
p->box = FALSE;
p->aspect_ratio = -1;
p->xaxis = TRUE;
p->yaxis = TRUE;

p->fontname = strdup(GR_DEFAULT_FONTNAME);
p->fontbold = strdup(GR_DEFAULT_FONTBOLD);
p->fontitalic = strdup(GR_DEFAULT_FONTITALIC);
p->fontsize = GR_DEFAULT_FONTSIZE;
if ((nwindows > 12) && (mode == X_DRAW_MODE)) {
    p->fontsize = GR_DEFAULT_FONTSIZE/2;
}
if (gPSOnlyMode == False &&
    grLoadFontByType(p->disp, p->fontname,
                    p->fontbold, p->fontsize, p->fontitalic,
                    &p->font)) {
    fprintf(stderr, "Error: Can't load font\n");
    return(-1);
}

p->xticks = NULL;
p->num_xticks = 0;
p->yticks = NULL;
p->num_yticks = 0;
p->xlabel = NULL;
p->ylabel = NULL;
p->xtick_marks = NULL;
p->num_xtick_marks = 0;
p->ytick_marks = NULL;
p->num_ytick_marks = 0;
p->xticks_minor = NULL;
p->num_xticks_minor = 0;
p->yticks_minor = NULL;
p->num_yticks_minor = 0;
p->xtick_scale = NULL;
p->ytick_scale = NULL;
p->decoration_color = NULL;
p->decoration_type = 1;
if (gPSOnlyMode == False)
    p->decogc = XCreateGC(p->disp, p->win, 0, 0);

/* タイトルフォント */
p->title_fontname = strdup(GR_DEFAULT_TITLE_FONTNAME);
p->title_fontbold = strdup(GR_DEFAULT_TITLE_FONTBOLD);
p->title_fontitalic = strdup(GR_DEFAULT_TITLE_FONTITALIC);
p->title_fontsize = GR_DEFAULT_TITLE_FONTSIZE;
if ((nwindows > 12) && (mode == X_DRAW_MODE)) {
    p->title_fontsize = GR_DEFAULT_TITLE_FONTSIZE;
}
if (gPSOnlyMode == False &&
    grLoadFontByType(p->disp,
                    p->title_fontname,
                    p->title_fontbold,
                    p->title_fontsize,
                    p->title_fontitalic,
                    &p->title_font)) {
    fprintf(stderr, "Error: Can't load font\n");
    return(-1);
}

```

```

}
if (gPSOnlyMode == False) {
    p->title_gc = XCreateGC(p->disp, p->win, 0, 0);
    p->title_color = NULL;
    p->title_pixel = BlackPixel(p->disp, 0);
    XSetFont(p->disp, p->title_gc, p->title_font->fid);
    XSetForeground(p->disp, p->title_gc, p->title_pixel);
}
else
    p->title_color = NULL;

/* ラベルフォント */
p->label_fontname = strdup(GR_DEFAULT_LABEL_FONTNAME);
p->label_fontbold = strdup(GR_DEFAULT_LABEL_FONTBOLD);
p->label_fontitalic = strdup(GR_DEFAULT_LABEL_FONTITALIC);
p->label_fontsize = GR_DEFAULT_LABEL_FONTSIZE;
if ((nwindows > 12) && (mode == X_DRAW_MODE)) {
    p->label_fontsize = GR_DEFAULT_LABEL_FONTSIZE/2;
}
if (gPSOnlyMode == False &&
    grLoadFontByType(p->disp,
                    p->label_fontname,
                    p->label_fontbold,
                    p->label_fontsize,
                    p->label_fontitalic,
                    &p->label_font)) {
    fprintf(stderr, "Error: Can't load font\n");
    return(-1);
}
if (gPSOnlyMode == False) {
    p->label_gc = XCreateGC(p->disp, p->win, 0, 0);
    p->label_color = NULL;
    p->label_pixel = BlackPixel(p->disp, 0);
    XSetFont(p->disp, p->label_gc, p->label_font->fid);
    XSetForeground(p->disp, p->label_gc, p->label_pixel);
}
else
    p->label_color = NULL;

/* 目盛りフォント */
p->tick_fontname = strdup(GR_DEFAULT_TICK_FONTNAME);
p->tick_fontbold = strdup(GR_DEFAULT_TICK_FONTBOLD);
p->tick_fontitalic = strdup(GR_DEFAULT_TICK_FONTITALIC);
p->tick_fontsize = GR_DEFAULT_TICK_FONTSIZE;
if ((nwindows > 12) && (mode == X_DRAW_MODE)) {
    p->tick_fontsize = GR_DEFAULT_TICK_FONTSIZE/2;
}
if (gPSOnlyMode == False &&
    grLoadFontByType(p->disp,
                    p->tick_fontname,
                    p->tick_fontbold,
                    p->tick_fontsize,
                    p->tick_fontitalic,
                    &p->tick_font)) {
    fprintf(stderr, "Error: Can't load font\n");
    return(-1);
}
if (gPSOnlyMode == False) {
    p->tick_gc = XCreateGC(p->disp, p->win, 0, 0);
    p->tick_color = NULL;
    p->tick_pixel = BlackPixel(p->disp, 0);
    XSetFont(p->disp, p->tick_gc, p->tick_font->fid);
    XSetForeground(p->disp, p->tick_gc, p->tick_pixel);
}
else
    p->tick_color = NULL;

/* 目盛り(上付)フォント */
p->ticks_sub_fontname = strdup(GR_DEFAULT_TICKSUB_FONTNAME);
p->ticks_sub_fontbold = strdup(GR_DEFAULT_TICKSUB_FONTBOLD);

```

```

p->ticksfontitalic = strdup(GR_DEFAULT_TICKSUB_FONTITALIC);
p->ticksfontsize = GR_DEFAULT_TICKSUB_FONTSIZE;
if ((nwindows > 12) && (mode == X_DRAW_MODE)) {
    p->ticksfontsize = GR_DEFAULT_TICKSUB_FONTSIZE/2;
}
if (gPSONlyMode == False &&
    grLoadFontByType(p->disp,
                    p->ticksfontname,
                    p->ticksfontbold,
                    p->ticksfontsize,
                    p->ticksfontitalic,
                    &p->ticksfont)) {
    fprintf(stderr, "Error: Can't load font\n");
    return(-1);
}
if (gPSONlyMode == False) {
    p->ticks_gc = XCreateGC(p->disp, p->win, 0, 0);
    p->ticks_color = NULL;
    p->ticks_pixel = BlackPixel(p->disp, 0);
    XSetFont(p->disp, p->ticks_gc, p->ticksfont->fid);
    XSetForeground(p->disp, p->ticks_gc, p->ticks_pixel);
}
else
    p->ticks_color = NULL;

p->draw_mode = GR_MODE_NORMAL;
p->draw_size = 0;
p->draw_ptr = 0;
p->draw_buffer = NULL;
p->hold = FALSE;
p->max_exp = GR_DEFAULT_MAX_EXP;
p->graph_type = GR_DEFAULT_GRAPH_TYPE;

/* GC */
if (gPSONlyMode == False) {
    XSetForeground(p->disp, p->foregc, BlackPixel(p->disp, 0));
    XSetForeground(p->disp, p->backgc, WhitePixel(p->disp, 0));
    XSetFont(p->disp, p->foregc, p->font->fid);
}

return(i);
}

/*****
*
* Name: GrSet
* Function: グラフ情報の設定
* Argument:
*          Graph gr      I      グラフハンドル
*          (ResourceID) I      リソースID
*          (ResourceValue) I    リソース値
*
* Return:
*          0 成功
*          -1 失敗
*
* Description:
*
*****/
int GrSet(gr, va_alist)
Graph gr;
va_dcl
{
    GrAttr *p;
    va_list ap;
    int prop;
    float *xdata, *ydata;
    float *xrange, *yrange;
    int isfont = FALSE;
    int istitle_font = FALSE;
    int islabel_font = FALSE;
    int istick_font = FALSE;
    int isticksfont = FALSE;

```

```

int is_draw_mode = FALSE;
int is_xrange = FALSE;
int is_yrange = FALSE;
char *str;

#ifdef DEBUG
    fprintf(stderr, "GrSet(%d)\n", gr); fflush(stderr);
#endif
if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on) {
    return(-1);
}

p = gGraph+gr;
va_start(ap);
xdata = ydata = NULL;
while (1) {
    switch (prop = va_arg(ap, int)) {
        case NULL:
            goto next;
            break;
        case GR_X:
            p->x = va_arg(ap, float);
            break;
        case GR_Y:
            p->y = va_arg(ap, float);
            break;
        case GR_WIDTH:
            p->width = va_arg(ap, float);
            break;
        case GR_HEIGHT:
            p->height = va_arg(ap, float);
            break;
        case GR_LINE_STYLE:
            strcpy(p->line_style, va_arg(ap, char *));
            break;
        case GR_LINE_WIDTH:
            p->line_width = va_arg(ap, float);
            break;
        case GR_DOT_SIZE:
            { float *f;
              f = va_arg(ap, float *);
              if( *f > 0 ){
                  p->dot_size = *f;
              }
            }
            break;
        case GR_XDATA:
            xdata = va_arg(ap, float *);
            break;
        case GR_XDATATYPE:
            p->xdatatype = va_arg(ap, int);
            break;
        case GR_YDATA:
            ydata = va_arg(ap, float *);
            break;
        case GR_YDATATYPE:
            p->ydatatype = va_arg(ap, int);
            break;
        case GR_DATACOUNT:
            p->datacount = va_arg(ap, int);
            break;
        case GR_TITLE:
            p->title = strdup(va_arg(ap, char *));
            break;
        case GR_WINDOW:
            p->win = va_arg(ap, Window);
            break;
        case GR_BOX:
            p->box = va_arg(ap, int);
            break;
    }
}

```



```

case GR_ASPECT_RATIO:
    { float *f;
      f = va_arg(ap, float *);
      p->aspect_ratio = *f;
    }
    break;
case GR_XTICKS:
    p->xticks = va_arg(ap, float *);
    break;
case GR_NUM_XTICKS:
    p->num_xticks = va_arg(ap, int);
    break;
case GR_YTICKS:
    p->yticks = va_arg(ap, float *);
    break;
case GR_NUM_YTICKS:
    p->num_yticks = va_arg(ap, int);
    break;
case GR_XLABEL:
    p->xlabel = strdup(va_arg(ap, char *));
    break;
case GR_YLABEL:
    p->ylabel = strdup(va_arg(ap, char *));
    break;
case GR_DECORATION_COLOR:
    str = va_arg(ap, char *);
    if (str && *str != '\0') {
        p->decoration_color = strdup(str);
        if (gPSONlyMode == False)
            grAllocHighLowColor(p->disp,
                               p->decoration_color,
                               p->decoration_pixel);
    }
    break;
case GR_XRANGE:
    xrange = va_arg(ap, float *);
    is_xrange = TRUE;
    break;
case GR_YRANGE:
    yrange = va_arg(ap, float *);
    is_yrange = TRUE;
    break;
case GR_FONTNAME:
    p->fontname = strdup(va_arg(ap, char *));
    isfont = TRUE;
    break;
case GR_FONTBOLD:
    p->fontbold = strdup(va_arg(ap, char *));
    isfont = TRUE;
    break;
case GR_FONTITALIC:
    p->fontitalic = strdup(va_arg(ap, char *));
    isfont = TRUE;
    break;
case GR_FONTSIZE:
    p->fontsize = va_arg(ap, int);
    isfont = TRUE;
    break;
case GR_TITLE_FONTNAME:
    p->title_fontname = strdup(va_arg(ap, char *));
    istitle_font = TRUE;
    break;
case GR_TITLE_FONTBOLD:
    p->title_fontbold = strdup(va_arg(ap, char *));
    istitle_font = TRUE;
    break;
case GR_TITLE_FONTITALIC:
    p->title_fontitalic = strdup(va_arg(ap, char *));
    istitle_font = TRUE;
    break;

```

```

case GR_TITLE_FONTSIZE:
    p->title_fontsize = va_arg(ap, int);
    istitle_font = TRUE;
    break;
case GR_TITLE_COLOR:
    {
        Colormap      cmap;
        char          *name;
        XColor        ci, cr;

        if (gPSONlyMode == False)
            cmap = DefaultColormap(p->disp, 0);
        name = strdup(va_arg(ap, char *));
        if (p->title_color) {
            Free(p->title_color);
            if (gPSONlyMode == False)
                XFreeColors(p->disp, cmap, &p->title_pixel, 1, 0);
        }
        if (!*name) {
            Free(name);
            p->title_color = NULL;
            if (gPSONlyMode == False)
                p->title_pixel = BlackPixel(p->disp, 0);
            break;
        }
        p->title_color = name;
        if (gPSONlyMode == False) {
            XAllocNamedColor(p->disp, cmap, p->title_color, &ci, &cr);
            p->title_pixel = cr.pixel;
            XSetForeground(p->disp, p->title_gc, p->title_pixel);
        }
    }
    break;
case GR_LABEL_FONTNAME:
    p->label_fontname = strdup(va_arg(ap, char *));
    islabel_font = TRUE;
    break;
case GR_LABEL_FONTBOLD:
    p->label_fontbold = strdup(va_arg(ap, char *));
    islabel_font = TRUE;
    break;
case GR_LABEL_FONTITALIC:
    p->label_fontitalic = strdup(va_arg(ap, char *));
    islabel_font = TRUE;
    break;
case GR_LABEL_FONTSIZE:
    p->label_fontsize = va_arg(ap, int);
    islabel_font = TRUE;
    break;
case GR_LABEL_COLOR:
    {
        Colormap      cmap;
        char          *name;
        XColor        ci, cr;

        if (gPSONlyMode == False)
            cmap = DefaultColormap(p->disp, 0);
        name = strdup(va_arg(ap, char *));
        if (p->label_color) {
            Free(p->label_color);
            if (gPSONlyMode == False)
                XFreeColors(p->disp, cmap, &p->label_pixel, 1, 0);
        }
        if (!*name) {
            Free(name);
            p->label_color = NULL;
            if (gPSONlyMode == False)
                p->label_pixel = BlackPixel(p->disp, 0);
            break;
        }
    }

```

```

    p->label_color = name;
    if (gPSONlyMode == False) {
        XAllocNamedColor(p->disp, cmap, p->label_color, &ci, &cr);
        p->label_pixel = cr.pixel;
        XSetForeground(p->disp, p->label_gc, p->label_pixel);
    }
}
break;
case GR_TICK_FONTNAME:
    p->tick_fontname = strdup(va_arg(ap, char *));
    istick_font = TRUE;
    break;
case GR_TICK_FONTBOLD:
    p->tick_fontbold = strdup(va_arg(ap, char *));
    istick_font = TRUE;
    break;
case GR_TICK_FONTITALIC:
    p->tick_fontitalic = strdup(va_arg(ap, char *));
    istick_font = TRUE;
    break;
case GR_TICK_FONTSIZE:
    p->tick_fontsize = va_arg(ap, int);
    istick_font = TRUE;
    break;
case GR_TICK_COLOR:
    {
        Colormap      cmap;
        char          *name;
        XColor        ci, cr;

        if (gPSONlyMode == False)
            cmap = DefaultColormap(p->disp, 0);
        name = strdup(va_arg(ap, char *));
        if (p->tick_color) {
            Free(p->tick_color);
            if (gPSONlyMode == False)
                XFreeColors(p->disp, cmap, &p->tick_pixel, 1, 0);
        }
        if (!*name) {
            Free(name);
            p->tick_color = NULL;
            if (gPSONlyMode == False)
                p->tick_pixel = BlackPixel(p->disp, 0);
            break;
        }
        p->tick_color = name;
        if (gPSONlyMode == False) {
            XAllocNamedColor(p->disp, cmap, p->tick_color, &ci, &cr);
            p->tick_pixel = cr.pixel;
            XSetForeground(p->disp, p->tick_gc, p->tick_pixel);
        }
    }
}
break;
case GR_TICKSUB_FONTNAME:
    p->ticksb_fontname = strdup(va_arg(ap, char *));
    isticsb_font = TRUE;
    break;
case GR_TICKSUB_FONTBOLD:
    p->ticksb_fontbold = strdup(va_arg(ap, char *));
    isticsb_font = TRUE;
    break;
case GR_TICKSUB_FONTITALIC:
    p->ticksb_fontitalic = strdup(va_arg(ap, char *));
    isticsb_font = TRUE;
    break;
case GR_TICKSUB_FONTSIZE:
    p->ticksb_fontsize = va_arg(ap, int);
    isticsb_font = TRUE;
    break;
case GR_TICKSUB_COLOR:

```

```

    {
        Colormap      cmap;
        char          *name;
        XColor        ci, cr;

        if (gPSONlyMode == False)
            cmap = DefaultColormap(p->disp, 0);
        name = strdup(va_arg(ap, char *));
        if (p->ticksb_color) {
            Free(p->ticksb_color);
            if (gPSONlyMode == False)
                XFreeColors(p->disp, cmap, &p->ticksb_pixel, 1, 0);
        }
        if (!*name) {
            Free(name);
            p->ticksb_color = NULL;
            if (gPSONlyMode == False)
                p->ticksb_pixel = BlackPixel(p->disp, 0);
            break;
        }
        p->ticksb_color = name;
        if (gPSONlyMode == False) {
            XAllocNamedColor(p->disp, cmap, p->ticksb_color, &ci, &cr);
            p->ticksb_pixel = cr.pixel;
            XSetForeground(p->disp, p->ticksb_gc, p->ticksb_pixel);
        }
    }
}
break;
case GR_DRAW_MODE:
    p->draw_mode = va_arg(ap, int);
    is_draw_mode = TRUE;
    break;
case GR_DRAW_SIZE:
    {
        int          size;
        size = va_arg(ap, int);
        if (size < 0)
            break;
        if (p->draw_buffer)
            Free(p->draw_buffer);
        p->draw_buffer = (Number *)malloc(sizeof(Number)*size);
        p->draw_size = size;
        p->draw_ptr = 0;
        break;
    }
}
case GR_HOLD:
    p->hold = va_arg(ap, int);
    break;
case GR_MAX_EXP:
    p->max_exp = va_arg(ap, int);
    break;
case GR_GRAPH_TYPE:
    p->graph_type = va_arg(ap, int);
    break;
case GR_DUPLICATE:
    /* グラフの重ね合わせフラグの設定 */
    p->duplicate = va_arg(ap, int);
    break;
case GR_DOTCOLOR:
    /* 点、線のカラー設定 (デフォルトは黒) */
    {
        Colormap      cmap;
        XColor        color;
        char          *colorname;
        char          *subcolname;

        colorname = strdup(va_arg(ap, char *));
        if (gPSONlyMode == False)
            cmap = DefaultColormap(p->disp, 0);
        if (colorname[0] == '#') {

```

```

        p->dot_color = strdup( colorname );
    }else if( (subcolname = strchr( colorname, ':' ) ) != NULL ){
        p->dot_color = strdup( subcolname );
        p->dot_color[0]='#';
    }else{
        p->dot_color = strdup( "#000000" );
    }
    if( gPSOnlyMode == False ){
        if( XParseColor( p->disp, cmap, p->dot_color, &color )
            == 0 ){
            printf( "XParseColor:can't get XColor..\n" );
            color.red = 0;
            color.green = 0;
            color.blue = 0;
        }
        if( XAllocColor( p->disp, cmap, &color ) == 0 ){
            printf( "XAllocColor:can't get color cell ..\n" );
            p->dot_pixel = BlackPixel( p->disp, 0 );
        }else{
            p->dot_pixel = color.pixel;
        }
        XSetForeground(p->disp, p->dot_gc, p->dot_pixel);
    }
}
break;
case GR_DOTLABEL_SIZE:
    /* 点ラベルのフォントサイズの設定 */
    p->dotlabel_fontsize = va_arg(ap, int);
    if( gPSOnlyMode == False && p->dotlabel_fontsize > 0 ){
        if( p->dotlabel_font ){
            XFreeFont( p->disp, p->dotlabel_font );
        }
        if( grLoadFontByType( p->disp, p->dotlabel_fontname,
            p->dotlabel_fontbold, p->dotlabel_fontsize,
            p->dotlabel_fontitalic,
            &p->dotlabel_font ){
            fprintf( stderr, "Error:Can't load font\n" );
            return (-1);
        }
        XSetFont( p->disp, p->dotlabel_gc, p->dotlabel_font->fid );
    }
    break;
case GR_DOTLABEL_DIST:
    /* ラベルをてんからどれだけはなして打つか設定 */
    {
        int dist;
        dist = va_arg(ap, int);
        if( dist > -1 ){
            p->dotlabel_dist = dist;
        }
    }
    break;
default:
    break;
}
}
next:
va_end(ap);

/* データ変更 */
if( xdata ) {
    int len = sizeof(Number)*p->datacount;
    Free(p->xdata);
    p->xdata = (Number *)malloc(len);
    memcpy(p->xdata, xdata, len);
}
if( ydata ) {
    int len;
    int rem;

```

```

    if( p->ydata )
        Free(p->ydata);
    switch (p->draw_mode) {
    case GR_MODE_NORMAL:
        len = sizeof(Number)*p->datacount;
        p->ydata = (Number *)malloc(len);
        memcpy(p->ydata, ydata, len);
        break;
    case GR_MODE_FLOW:
        rem = p->datacount - p->draw_size;
        if (rem > 0) {
            p->datacount -= rem;
            ydata += rem;
        }
        rem = p->datacount - (p->draw_size - p->draw_ptr);
        if (rem < 0) {
            len = sizeof(Number)*(p->draw_ptr+1-rem);
            memcpy(p->draw_buffer, p->draw_buffer+rem, len);
            p->draw_ptr += rem;
        }
        len = sizeof(Number)*p->datacount;
        memcpy(p->draw_buffer+p->draw_ptr, ydata, len);
        p->draw_ptr += p->datacount;
        break;
    }
    if (p->hold == FALSE) {
        grFreeAxisAttributes(gr);
    }
}

/* フォント変更 */
if( gPSOnlyMode == False && isfont == TRUE ) {
    if( p->font )
        XFreeFont(p->disp, p->font);
    if( grLoadFontByType(p->disp, p->fontname,
        p->fontbold, p->fontsize, p->fontitalic,
        &p->font) ){
        fprintf(stderr, "Error: Can't load font\n");
        return(-1);
    }
    XSetFont(p->disp, p->foregc, p->font->fid);
}

/* タイトルフォント変更 */
if( gPSOnlyMode == False && istitle_font == TRUE ) {
    XFreeFont(p->disp, p->title_font);
    if( grLoadFontByType(p->disp, p->title_fontname,
        p->title_fontbold,
        p->title_fontsize,
        p->title_fontitalic,
        &p->title_font) ){
        fprintf(stderr, "Error: Can't load font\n");
        return(-1);
    }
    XSetFont(p->disp, p->title_gc, p->title_font->fid);
}

/* ラベルフォント変更 */
if( gPSOnlyMode == False && islabel_font == TRUE ) {
    if( p->label_font )
        XFreeFont(p->disp, p->label_font);
    if( grLoadFontByType(p->disp, p->label_fontname,
        p->label_fontbold,
        p->label_fontsize,
        p->label_fontitalic,
        &p->label_font) ){
        fprintf(stderr, "Error: Can't load font\n");
        return(-1);
    }
    XSetFont(p->disp, p->label_gc, p->label_font->fid);
}

/* 目盛りフォント変更 */

```

```

if (gpSOnlyMode == False && istick_font == TRUE) {
    if (p->tick_font)
        XFreeFont(p->disp, p->tick_font);
    if (grLoadFontByType(p->disp, p->tick_fontname,
        p->tick_fontbold,
        p->tick_fontsize,
        p->tick_fontitalic,
        &p->tick_font)) {
        fprintf(stderr, "Error: Can't load font\n");
        return(-1);
    }
    XSetFont(p->disp, p->tick_gc, p->tick_font->fid);
}
/* 目盛り(上付)フォント変更 */
if (gpSOnlyMode == False && isticks_sub_font == TRUE) {
    if (p->ticks_sub_font)
        XFreeFont(p->disp, p->ticks_sub_font);
    if (grLoadFontByType(p->disp, p->ticks_sub_fontname,
        p->ticks_sub_fontbold,
        p->ticks_sub_fontsize,
        p->ticks_sub_fontitalic,
        &p->ticks_sub_font)) {
        fprintf(stderr, "Error: Can't load font\n");
        return(-1);
    }
    XSetFont(p->disp, p->ticks_sub_gc, p->ticks_sub_font->fid);
}
/* 描画モード変更 */
if (is_draw_mode == TRUE) {
}
if (is_xrange == TRUE) {
    p->xrange[0] = xrange[0];
    p->xrange[1] = xrange[1];
}
if (is_yrange == TRUE) {
    p->yrange[0] = yrange[0];
    p->yrange[1] = yrange[1];
}
return(0);
}
/*****
* Name: GrHold
* Function: グラフ情報の保持フラグのセット
* Argument:
* Graph gr I グラフハンドル
* Return:
* 0 成功
* -1 失敗
* Description:
*****/
int GrHold(Graph gr, int on)
{
    GrAttr *p;
#ifdef DEBUG
    fprintf(stderr, "GrHold(%d)\n", gr); fflush(stderr);
#endif
    if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on)
        return(-1);

    p = gGraph + gr;
    p->hold = on;
    return(0);
}
/* 8 16 24 32 40 48 56 */

```

```

/*****
* Name: GrPlot
* Function: グラフのプロット
* Argument:
* Graph gr I グラフハンドル
* Return:
* 0 成功
* -1 失敗
* Description:
* 設定されたリソース値にしたがって描画を行なう。
* 実際にウィンドウに描画されるのは、次の GrDraw 関数で行なう。
*****/
int GrPlot(Graph gr, Number *x, int nx, Number *y, int ny, Number *lfp, char *lcp)
{
    GrAttr *p;
    int i;
#ifdef DEBUG
    fprintf(stderr, "GrPlot(%d)\n", gr); fflush(stderr);
#endif
    if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on)
        return(-1);

    p = gGraph + gr;

    Free(p->xdata);
    Free(p->ydata);
    /* yデータ */
    p->datacount = ny;
    if (y && ny > 0) {
        int len;
        int rem;

        switch (p->draw_mode) {
            case GR_MODE_NORMAL:
                len = sizeof(Number)*ny;
                p->ydata = (Number *)malloc(len);
                memcpy(p->ydata, y, len);
                break;

            case GR_MODE_FLOW:
                rem = p->datacount - p->draw_size;
                if (rem > 0) {
                    p->datacount -= rem;
                    y += rem;
                }
                rem = p->datacount - (p->draw_size - p->draw_ptr);
                if (rem < 0) {
                    len = sizeof(Number)*(p->draw_ptr+1-rem);
                    memcpy(p->draw_buffer, p->draw_buffer+rem, len);
                    p->draw_ptr += rem;
                }
                len = sizeof(Number)*p->datacount;
                memcpy(p->draw_buffer+p->draw_ptr, y, len);
                p->draw_ptr += p->datacount;
                break;
        }
    }

    /* xデータ */
    if (x && nx > 0) {
        int len = sizeof(Number)*nx;
        p->xdata = (Number *)malloc(len);
        memcpy(p->xdata, x, len);
    }
    else {
#ifdef GRAPH_DEBUG
        fprintf(stderr, " calc xdata\n"); fflush(stderr);
#endif
    }
}

```

```

p->xdata = (Number *)malloc(sizeof(Number)*p->datacount);
for (i = 0; i < p->datacount; i++)
    p->xdata[i] = i+1;
}

/* ドット毎のラベルデータへのポインタ */
if ( lfp != NULL ){
    p->labeldata_fp = lfp;
}
if ( lcp != NULL ){
    p->labeldata_cp = lcp;
}
/* 保持フラグが立っていない場合、値の範囲をクリア */
if (p->hold == FALSE) {
    grFreeAxisAttributes(gr);
    p->xrange[0] = p->yrange[0] = 0.0;
    p->xrange[1] = p->yrange[1] = -1.0;
}

return(0);
}

/*      8      16      24      32      40      48      56      */
/*-----*/
/*
 *      Name: GrDraw
 *      Function: グラフの描画
 *      Argument:
 *          Graph gr      I      グラフハンドル
 *
 *      Return:
 *          0 成功
 *          -1 失敗
 *
 *      Description:
 *          ウィンドウへグラフの描画を行なう。
 *
 */
int GrDraw(Graph gr)
{
    GrAttr      *p;
    int         i;
    XPoint      *ps;

#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "GrDraw(%d)\n", gr); fflush(stderr);
#endif
    if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on)
        return(-1);

    p = gGraph + gr;

#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " hold: %d\n", p->hold); fflush(stderr);
#endif

    /* チェック */
    if (p->width <= 0 ||
        p->height <= 0 ||
        p->datacount < 0)
        return(-2);

    if (p->graph_type == GR_TYPE_METER) {
        return(grDrawMeter(gr));
    }

    /* 座標属性の計算 */
    if (p->hold == FALSE) {
        grCalcAxisAttributes(gr);
    }

    /* 描画領域の計算 */
    grCalcAxisOrigin(gr);

```

```

/* duplicate がoff(0)の時だけ、グラフ描画領域をクリアする */
if (p->duplicate == DUPLICATE_OFF) {
    grClearGraph(gr);
}
if (p->hold == FALSE) {
    /* 装飾の描画 */
    if (p->decoration_color) {
        grDrawDecoration(gr);
    }
    else {
        /* duplicate がoff(0)の時だけ、ウィンドウをクリアする */
        if (p->duplicate == DUPLICATE_OFF) {
            GrClear(gr);
        }
    }

    /* ボックス/座標軸の描画 */
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " draw box/axis\n"); fflush(stderr);
#endif

    /* duplicateが off(0)の時だけ座標軸、メモリ文字列、
     * X/Y軸ラベルを描画する */
    if (p->duplicate != DUPLICATE_ON) {
        if (p->box) {
            XDrawRectangle(p->disp, p->win, p->foregc,
                p->Ox, p->Oy, p->Ow, p->Oh);
        }
        else {
            /* x座標軸 */
            XDrawLine(p->disp, p->win, p->foregc,
                p->Ox-1, p->Oy-1 + p->Oh+2,
                p->Ox-1 + p->Ow+2, p->Oy-1 + p->Oh+2);

            /* y座標軸 */
            XDrawLine(p->disp, p->win, p->foregc,
                p->Ox-1, p->Oy-1 + p->Oh+2,
                p->Ox-1, p->Oy-1);

            XDrawLine(p->disp, p->win, p->foregc,
                p->Ox-1, p->Oy-1,
                (int)(p->Ox-1 + p->Aw*GR_TICK_LENGTH/3),
                p->Oy-1);

            XDrawLine(p->disp, p->win, p->foregc,
                p->Ox-1 + p->Ow+2, p->Oy-1 + p->Oh+2,
                p->Ox-1 + p->Ow+2,
                (int)((p->Oy-1 + p->Oh+2)-p->Ah*GR_TICK_LENGTH/3));
        }

        /* x目盛り文字列の描画 */
        if (p->num_xtick_marks > 0) {
            int         i, xl, yl, x, y;
            float       rx, dx;

#ifdef GRAPH_DEBUG
            fprintf(stderr, " draw xtick marks\n"); fflush(stderr);
#endif

            rx = p->xrange[1] - p->xrange[0];

            if (rx == 0) dx = 0;
            else dx = p->Ow/rx;
            for (i = 0; i < p->num_xtick_marks; i++) {
                xl = p->Ox + (p->xticks[i]-p->xrange[0])*dx;
                yl = p->Oy + p->Oh + p->Ah*GR_POS_XTICKS_MARGIN;
                grGetCenterPos(gr, p->xtick_marks[i],
                    xl, yl, 0, GR_POS_XTICKS_HEIGHT, &x, &y);
                XDrawString(p->disp, p->win, p->tick_gc,
                    x, y, p->xtick_marks[i],
                    strlen(p->xtick_marks[i]));
            }
        }
    }
}

```

```

/* xスケールの描画 */
if (p->xtick_scale) {
    int x, y, xx, yy;
    char str[20], *ptr;
    unsigned int width, height;
    x = p->Rx + p->Rw;
    y = p->Oy + p->Oh + p->Ah*GR_POS_XTICKS_MARGIN
        + GR_POS_XTICKS_HEIGHT;

    strcpy(str, "x");
    strcat(str, p->xtick_scale);
    if ((ptr = strchr(str, '^')) != NULL)
        *ptr++ = '\0';
    grGetCenterPos(gr, str, x, y, -1, 0, &x, &y);
    XDrawString(p->disp, p->win, p->tick_gc,
                x, y, str, strlen(str));

    if (ptr) {
        grTextWidth(p->disp, p->win, p->tick_gc,
                    str, strlen(str), &width, &height);
        XDrawString(p->disp, p->win, p->ticks_sub_gc,
                    x + width, y - height/2, ptr, strlen(ptr));
    }
}

/* y目盛り文字列の描画 */
if (p->num_ytick_marks > 0) {
    int i, xl, yl, x, y;
    float ry, dy;
    ry = p->yrange[1] - p->yrange[0];
    if (ry == 0) dy = 0;
    else dy = p->Oh/ry;
    for (i = 0; i < p->num_ytick_marks; i++) {
        xl = p->Ox - GR_POS_YTICKS_MARGIN;
        yl = p->Oy + p->Oh - (p->yticks[i] - p->yrange[0])*dy;
        grGetCenterPos(gr, p->ytick_marks[i], xl, yl, -1, 0, &x, &y);
        XDrawString(p->disp, p->win, p->tick_gc,
                    x, y, p->ytick_marks[i],
                    strlen(p->ytick_marks[i]));
    }
}

/* タイトル文字列の描画 */
if (p->title && *p->title) {
    int x, y;
    unsigned int w, h;
    w = p->Aw;
    h = p->Ry;
    grGetCenterPos(gr, p->title, p->Ax, p->Ay, w, h, &x, &y);
    XDrawString(p->disp, p->win, p->title_gc,
                x, y, p->title, strlen(p->title));
}

/* xラベル文字列の描画 */
if (p->xlabel && *p->xlabel) {
    int x, y;
    unsigned int w, h;

    w = p->Ow;
    h = (p->Ay + p->Ah) - (p->Ry + p->Rh);
    grGetCenterPos(gr, p->xlabel, p->Ox, p->Ry + p->Rh, w, h, &x, &y);
    XDrawString(p->disp, p->win, p->label_gc,
                x, y, p->xlabel, strlen(p->xlabel));
}

/* yラベル文字列の描画 */
if (p->ylabel && *p->ylabel) {
    int x, y;
    unsigned int w, h;

    w = p->Rx - p->Ax;

```

```

h = p->Oh;
grGetCenterPos(gr, p->ylabel, p->Ax, p->Ay, h, w, &y, &x);
grDrawStringDownToUp(p->disp, p->win, p->label_gc,
                      x, p->Oy + p->Oh - (y - p->Ay),
                      p->ylabel, strlen(p->ylabel));*/
grGetCenterPos(gr, p->ylabel, 0, 0, h, w, &y, &x);
grDrawStringDownToUp(p->disp, p->win, p->label_gc,
                      p->Ax + w - x, p->Oy + p->Oh - y,
                      p->ylabel, strlen(p->ylabel));
}

/* yスケールの描画 */
if (p->ytick_scale) {
    int x, y;
    char str[20], *ptr;
    unsigned int width, height;
    x = p->Ox;
    y = p->Ry;
    grGetCenterPos(gr, str, x, y, -1, 0, &x, &y);

    strcpy(str, "y");
    strcat(str, p->ytick_scale);
    if ((ptr = strchr(str, '^')) != NULL)
        *ptr++ = '\0';
    XDrawString(p->disp, p->win, p->tick_gc,
                x, y, str, strlen(str));

    if (ptr) {
        grTextWidth(p->disp, p->win, p->tick_gc,
                    str, strlen(str), &width, &height);
        XDrawString(p->disp, p->win, p->ticks_sub_gc,
                    x + width, y - height/2, ptr, strlen(ptr));
    }
}

/* duplicateがoff(0)の時だけ、目盛を描画する */
if (p->duplicate != DUPLICATE_ON) {
    /* x目盛りの描画 */
    if (p->xticks) {
        XSegment seg[GR_TICK_MAX_ALL_TICKS];
        int i, len;
        float rx, dx;

#ifdef GRAPH_DEBUG
        fprintf(stderr, " draw xticks\n"); fflush(stderr);
#endif

        rx = p->xrange[1] - p->xrange[0];
        if (rx == 0) dx = 0;
        else dx = p->Ow/rx;

        /* Major目盛りの描画 */
        len = p->Ah*GR_TICK_LENGTH;
        if (len < 2) len = 2;
        for (i = 0; i < p->num_xticks; i++) {
            seg[i].x1 = seg[i].x2 = p->Ox + (p->xticks[i] - p->xrange[0])*dx;
            seg[i].y1 = p->Oy + p->Oh;
            seg[i].y2 = p->Oy + p->Oh - len;
        }
        XDrawSegments(p->disp, p->win, p->foregc, seg, p->num_xticks);

        /* Minor目盛りの描画 */
        len = p->Ah*GR_TICK_MINOR_LENGTH;
        if (len < 1) len = 1;
        if (p->num_xticks_minor > 0) {
            for (i = 0; i < p->num_xticks_minor; i++) {
                seg[i].x1 = seg[i].x2 = p->Ox +
                    (p->xticks_minor[i] - p->xrange[0])*dx;
                seg[i].y1 = p->Oy + p->Oh;
            }
        }
    }
}

```

```

        seg[i].y2 = p->Oy + p->Oh - len;
    }
    XDrawSegments(p->disp, p->win, p->foregc,
        seg, p->num_xticks_minor);
}

/* y目盛りの描画 */
if (p->yticks) {
    XSegment seg[GR_TICK_MAX_ALL_TICKS];
    int i, len;
    float ry, dy;
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " draw yticks\n"); fflush(stderr);
#endif

    ry = p->yrange[1] - p->yrange[0];
    if (ry == 0) dy = 0;
    else dy = p->Oh/ry;

    /* Major目盛りの描画 */
    len = p->Aw*GR_TICK_LENGTH;
    if (len < 2) len = 2;
    for (i = 0; i < p->num_yticks; i++) {
        seg[i].y1 = seg[i].y2 = p->Oy + p->Oh
            - (p->yticks[i] - p->yrange[0]) * dy;
        seg[i].x1 = p->Ox;
        seg[i].x2 = p->Ox + len;
    }
    XDrawSegments(p->disp, p->win, p->foregc, seg, p->num_yticks);

    /* Minor目盛りの描画 */
    len = p->Aw*GR_TICK_MINOR_LENGTH;
    if (len < 1) len = 1;
    if (p->num_yticks_minor > 0) {
        for (i = 0; i < p->num_yticks_minor; i++) {
            seg[i].y1 = seg[i].y2 = p->Oy + p->Oh
                - (p->yticks_minor[i] - p->yrange[0]) * dy;
            seg[i].x1 = p->Ox;
            seg[i].x2 = p->Ox + len;
        }
        XDrawSegments(p->disp, p->win, p->foregc, seg,
            p->num_yticks_minor);
    }
}

/* データの描画 */
if (p->ydata) {
    XRectangle rect[1];
    Number x, y;
    GC gc;
    int line_width;
    /* データ描画用GC,線幅の設定 */
    gc = p->dot_gc;
    line_width = p->dot_size;
    /* データの相対座標から絶対座標への変換 */
    ps = (XPoint *) malloc(sizeof(XPoint) * (p->datacount));
    for (i = 0; i < p->datacount; i++) {
        x = (p->Ox + (p->xdata[i] - p->xrange[0])
            / (p->xrange[1] - p->xrange[0]) * p->Ow);
        y = (p->Oy + p->Oh - (p->ydata[i] - p->yrange[0])
            / (p->yrange[1] - p->yrange[0]) * p->Oh);
        ps[i].x = (int)(x+0.5);
        ps[i].y = (int)(y+0.5);
    }
#ifdef GRAPH_DEBUG_EX
    int i;
    fprintf(stderr, " xrange = [%g %g], yrange = [%g %g]\n",

```

```

        p->xrange[0], p->xrange[1],
        p->yrange[0], p->yrange[1]);
    fprintf(stderr, " data = [");
    for (i = 0; i < p->datacount; i++)
        fprintf(stderr, " [%g, %g; %d, %d]",
            p->xdata[i], p->ydata[i],
            ps[i].x, ps[i].y);
    fprintf(stderr, "]\n");
}

#ifdef GRAPH_DEBUG
/* プロット領域をクリップする */
rect[0].x = p->Ox-1;
rect[0].y = p->Oy-1;
rect[0].width = p->Ow+2;
rect[0].height = p->Oh+2;
XSetClipRectangles(p->disp, gc,
    0, 0, rect, 1, Unsorted);
/*
 * 線種による描きわけ
 */
/* 直線 */
if (!strcmp(p->line_style, GR_LINE_STYLE_LINE)) {
    XSetLineAttributes(p->disp, gc, line_width,
        LineSolid, CapButt, JoinMiter);
    XDrawLines(p->disp, p->win, gc,
        ps, p->datacount, 0);
    XSetLineAttributes(p->disp, gc, 0,
        LineSolid, CapButt, JoinMiter);
}
/* 点 */
else if (!strcmp(p->line_style, GR_LINE_STYLE_DOT)) {
    if (p->dot_size <= 1.0) {
        XDrawPoints(p->disp, p->win, gc,
            ps, p->datacount, 0);
    }
    else {
        float d = p->dot_size/2;
        int i;
        for (i = 0; i < p->datacount; i++) {
            XFillArc(p->disp, p->win, gc,
                (int)ps[i].x - d,
                (int)ps[i].y - d,
                (int)p->dot_size,
                (int)p->dot_size,
                0, 360*64);
        }
    }
}
/* 点線 */
/* 点線をオプション指定に沿って描画する */
else {
    XSetLineAttributes(p->disp, gc, line_width,
        LineOnOffDash, CapButt, JoinMiter);

    /* 点線をオプション指定に沿って描画する */
    if (!strcmp(p->line_style, GR_LINE_STYLE_DASH)) {
        XSetDashes(p->disp, gc, 0,
            gr_dash_pattern_dash, GR_DASH_PATTERN_DASH_LEN);
    }
    else if (!strcmp(p->line_style, GR_LINE_STYLE_DOTTEDLINE)) {
        XSetDashes(p->disp, gc, 0,
            gr_dash_pattern_dottedline,
            GR_DASH_PATTERN_DOTTEDLINE_LEN);
    }
    else if (!strcmp(p->line_style, GR_LINE_STYLE_DASH_LONG)) {
        XSetDashes(p->disp, gc, 0,
            gr_dash_pattern_dash_long, GR_DASH_PATTERN_DASH_LONG_LEN);
    }
    else if (!strcmp(p->line_style, GR_LINE_STYLE_DOTTEDLINE_LONG)) {
        XSetDashes(p->disp, gc, 0,

```

```

        gr_dash_pattern_dottedline_long,
        GR_DASH_PATTERN_DOTTEDLINE_LEN);
    }
    XDrawLines(p->disp, p->win, gc,
              ps, p->datacount, 0);
    XSetLineAttributes(p->disp, gc, 0,
                      LineSolid, CapButt, JoinMiter);
}
/* 各点にラベルを描く */
/*
if( p->labeldata_fp != NULL || p->labeldata_cp != NULL ){
    grDrawDotLabel( gr, ps );
}
*/
XSetClipMask(p->disp, gc, (int)NULL);
Free(ps);
}

XFlush(p->disp);
/* 次のグラフが上書きに指定されているなら、それを呼び出す */
p++;
if( p->duplicate == DUPLICATE_ON ){
    GrDraw( gr+1 );
}

return(0);
}

int
grTextWidth(Display *display, Window window, GC gc,
            char string[], int length,
            unsigned int *textWidth, unsigned int *textHeight)
{
    Font font;
    XFontStruct *font_st;
    XCharStruct char_st;
    XGCValues gcval;
    int font_asc, font_dsc;
    int direction;

    /* 引数チェック */
    if (!string || !*string)
        return(-1);

    /* GC中のフォントの取得 */
    XGetGCValues(display, gc, GCFont | GCForeground | GCBackground, &gcval);

    /* フォント構造体の取得 */
    if ((font_st = XQueryFont(display, gcval.font)) == NULL)
        return(-1);
    XTextExtents(font_st, string, length,
                 &direction, &font_asc, &font_dsc, &char_st);

    /* 文字幅の算出(by pixel) */
    *textWidth = XTextWidth(font_st, string, length);

    /* 文字高の算出(by pixel) */
    *textHeight = font_asc + font_dsc;
    return(0);
}

int
grDrawStringDownToUp(Display *display, Window window, GC gc,
                    int x, int y, char string[], int length)
{
    Font font;
    XFontStruct *font_st;
    XCharStruct char_st;
    XGCValues gcval;
    int font_asc, font_dsc;
    int direction;
    unsigned int textWidth;

```

```

    unsigned int textHeight;
    XImage *src, *dst;
    Pixmap pix;
    int i, j; /* カウンタ */
    long pixel;
    unsigned int depth;
    int format;
    int bitmap_pad;

    /* 引数チェック */
    if (!string || !*string)
        return(-1);

    /* GC中のフォントの取得 */
    XGetGCValues(display, gc, GCFont | GCForeground | GCBackground, &gcval);

    /* フォント構造体の取得 */
    if ((font_st = XQueryFont(display, gcval.font)) == NULL)
        return(-1);
    XTextExtents(font_st, string, length,
                 &direction, &font_asc, &font_dsc, &char_st);
    depth = DefaultDepth(display, DefaultScreen(display));

    /* 文字幅の算出(by pixel) */
    textWidth = XTextWidth(font_st, string, length);

    /* 文字高の算出(by pixel) */
    textHeight = font_asc + font_dsc;

    /* 文字列描画用のピクスマップ作成 */
    pix = XCreatePixmap(display, window, textWidth, textHeight, depth);
    /* XSetForeground(display, gc, gcval.background); */
    XSetForeground(display, gc, WhitePixel(display, 0));
    XSetBackground(display, gc, gcval.foreground);
    XFillRectangle(display, pix, gc, 0, 0, textWidth, textHeight);
    XSetForeground(display, gc, gcval.foreground);
    XSetBackground(display, gc, gcval.background);

    /* 文字列の描画 */
    XDrawString(display, pix, gc, 0, font_asc, string, length);

    /* 文字列描画のピクスマップのコピー */
    format = ZPixmap;
    bitmap_pad = 8;
    src = XGetImage(display, pix, 0, 0, textWidth, textHeight,
                   1, format);
    if (src == NULL) return(-1);

    /* 回転先のイメージ構造体の作成 */
    dst = XCreateImage(display, DefaultVisual(display, DefaultScreen(display)),
                      depth, format, 0, NULL, textHeight, textWidth,
                      bitmap_pad, 0);
    if (dst == NULL) {
        XDestroyImage(src);
        return(-1);
    }
    dst->data = (unsigned char *)malloc(dst->bytes_per_line * textWidth*4);
    if (dst->data == NULL) {
        XDestroyImage(src);
        XFree(dst);
        return(-1);
    }
    /* 文字列の回転 */
    for (i = 0; i < textHeight; i++) {
        for (j = 0; j < textWidth; j++) {
            pixel = XGetPixel(src, j, i);
            XPutPixel(dst, i, textWidth - j - 1, pixel);
        }
    }
}

```



```

/* ウィンドウへ描画 */
XPutImage(display, window, gc, dst, 0, 0,
          x - font_asc, y - textHeight, textWidth);

XFreePixmap(display, pix);
XDestroyImage(src);
XFree(dst->data);
return(0);
}

int
grDrawMeter(gr)
int gr;
{
    GrAttr *p;
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "grDrawMeter(%d)\n", gr);fflush(stderr);
#endif

    if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on)
        return(-1);

    p = gGraph+gr;
    /* チェック */
    if (p->width <= 0 ||
        p->height <= 0 ||
        p->datacount < 0)
        return(-2);

    /* 座標属性の計算 */
    if (p->hold == FALSE) {
        grCalcAxisAttributes(gr);
    }

    /* 描画領域の計算 */
    grCalcAxisOrigin(gr);
    /* duplicateがoff(0)の時だけ、グラフ描画領域をクリアする */
    if (p->duplicate == DUPLICATE_OFF) {
        grClearGraph(gr);
    }

    /* 装飾の描画 */
    if (p->hold == FALSE) {
        if (p->decoration_color) {
            grDrawDecoration(gr);
        }
        else {
            /* duplicateがoff(0)の時だけ、ウィンドウをクリアする */
            if (p->duplicate == DUPLICATE_OFF) {
                GrClear(gr);
            }
        }
    }

    /* ボックス/座標軸の描画 */
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " draw box/axis\n");fflush(stderr);
#endif
    /* y目盛り文字列の描画 */
    if (p->num_ytick_marks > 0) {
        int i, x1, y1, x, y;
        float ry, dy, ra, Oa;
        int Ox, Oy, Oh, L;

        ry = p->yrange[1] - p->yrange[0];
        if (ry == 0) dy = 0;
        else dy = p->Oh/ry;

        Oa = atan((float)p->Oh/p->Ow*2);
        ra = M_PI - 2*Oa;

```

```

        Ox = p->Ox + p->Ow/2;
        Oy = p->Oy + p->Oh;
        Oh = p->Oh;

        for (i = 0; i < p->num_ytick_marks; i++) {
            dy = (p->yticks[i]-p->yrange[0])/ry;
            grGetPointByAngle(Ox, Oy, (float)Oa+ra*dy,
                             (float)Oh*GR_POS_METER_TICK_MARKS, &x1, &y1);
            grGetCenterPos(gr, p->ytick_marks[i], x1, y1, 0, 0, &x, &y);
            XDrawString(p->disp, p->win, p->tick_gc,
                       x, y, p->ytick_marks[i],
                       strlen(p->ytick_marks[i]));
        }
    }

    /* タイトル文字列の描画 */
    if (p->hold == FALSE) {
        if (p->title && *p->title) {
            int x, y;
            unsigned int w, h;

            w = p->Aw;
            h = p->Ry;
            grGetCenterPos(gr, p->title, p->Ax, p->Ay, w, h, &x, &y);
            XDrawString(p->disp, p->win, p->title_gc,
                       x, y, p->title, strlen(p->title));
        }

        /* xラベル文字列の描画 */
        if (p->xlabel && *p->xlabel) {
        }
    }

    /* x目盛りの描画 */
    if (p->xticks) {
    }

    /* y目盛りの描画 */
    if (p->yticks) {
        XSegment seg[GR_TICK_MAX_ALL_TICKS];
        int i, len;
        float ry, dy, ra, Oa;
        int Ox, Oy, Oh, L, x, y;
#ifdef GRAPH_DEBUG
        fprintf(stderr, " draw yticks\n");fflush(stderr);
#endif

        ry = p->yrange[1] - p->yrange[0];
        if (ry == 0) dy = 0;
        else dy = p->Oh/ry;

        Oa = atan((float)p->Oh/p->Ow*2);
        ra = M_PI - 2*Oa;
        Ox = p->Ox + p->Ow/2;
        Oy = p->Oy + p->Oh;
        Oh = p->Oh;

        /* Major目盛りの描画 */
        len = p->Aw*GR_TICK_LENGTH;
        if (len < 2) len = 2;

        for (i = 0; i < p->num_yticks; i++) {
            dy = (p->yticks[i]-p->yrange[0])/ry;
            grGetPointByAngle(Ox, Oy, (float)Oa+ra*dy,
                             (float)Oh*GR_POS_METER_MAJOR_TICKS1, &x, &y);
            seg[i].x1 = x;
            seg[i].y1 = y;
            grGetPointByAngle(Ox, Oy, (float)Oa+ra*dy,
                             (float)Oh*GR_POS_METER_MAJOR_TICKS2, &x, &y);
            seg[i].x2 = x;

```

```

        seg[i].y2 = y;
    }
    for (i = 0; i < p->num_yticks; i++) {
        seg[i].x1 -= 1;
        seg[i].x2 -= 1;
    }
    XSetForeground(p->disp, p->decogc, p->decoration_pixel[1]);
    XDrawSegments(p->disp, p->win, p->decogc, seg, p->num_yticks);
    for (i = 0; i < p->num_yticks; i++) {
        seg[i].x1 += 2;
        seg[i].x2 += 2;
    }
    XSetForeground(p->disp, p->decogc, p->decoration_pixel[2]);
    XDrawSegments(p->disp, p->win, p->decogc, seg, p->num_yticks);
    for (i = 0; i < p->num_yticks; i++) {
        seg[i].x1 -= 1;
        seg[i].x2 -= 1;
    }
    XDrawSegments(p->disp, p->win, p->foregc, seg, p->num_yticks);

/* Minor目盛りの描画 */
len = p->Aw*GR_TICK_MINOR_LENGTH;
if (len < 1) len = 1;
for (i = 0; i < p->num_yticks_minor; i++) {
    dy = (p->yticks_minor[i]-p->yrange[0])/ry;
    grGetPointByAngle(Ox, Oy, (float)Oa+ra*dy,
                      (float)Oh*GR_POS_METER_MINOR_TICKS1, &x, &y);
    seg[i].x1 = x;
    seg[i].y1 = y;
    grGetPointByAngle(Ox, Oy, (float)Oa+ra*dy,
                      (float)Oh*GR_POS_METER_MINOR_TICKS2, &x, &y);
    seg[i].x2 = x;
    seg[i].y2 = y;
}
XSetForeground(p->disp, p->decogc, p->decoration_pixel[0]);
XDrawSegments(p->disp, p->win, p->decogc, seg, p->num_yticks_minor);
for (i = 0; i < p->num_yticks_minor; i++) {
    seg[i].x1 -= 1;
    seg[i].x2 -= 1;
}
XSetForeground(p->disp, p->decogc, p->decoration_pixel[1]);
XDrawSegments(p->disp, p->win, p->decogc, seg, p->num_yticks_minor);
for (i = 0; i < p->num_yticks_minor; i++) {
    seg[i].x1 += 2;
    seg[i].x2 += 2;
}
XSetForeground(p->disp, p->decogc, p->decoration_pixel[2]);
XDrawSegments(p->disp, p->win, p->decogc, seg, p->num_yticks_minor);
}

/* データの描画 */
if (p->ydata) {
    XSegment seg[1];
    int i, len;
    float ry, dy, ra, Oa;
    int Ox, Oy, Oh, L, x, y;
    float yd;
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " draw ydata\n"); fflush(stderr);
#endif
    /* データの平均を求める */
    yd = 0;
    for (i = 0; i < p->datacount; i++) {
        yd += p->ydata[i]/p->datacount;
    }

    ry = p->yrange[1] - p->yrange[0];
    if (ry == 0) dy = 0;
    else dy = p->Oh/ry;

```

```

    Oa = atan((float)p->Oh/p->Ow*2);
    ra = M_PI - 2*Oa;
    Ox = p->Ox + p->Ow/2;
    Oy = p->Oy + p->Oh;
    Oh = p->Oh;

    len = p->Aw*GR_TICK_LENGTH;
    if (len < 2) len = 2;

    dy = (yd-p->yrange[0])/ry;

/* 範囲チェック */
if (dy > 1.0) dy = 1.1;
else if (dy < 0) dy = -0.1;
grGetPointByAngle(Ox, Oy, (float)Oa+ra*dy,
                  (float)Oh*GR_POS_METER_STING1, &x, &y);
seg[0].x1 = x;
seg[0].y1 = y;
grGetPointByAngle(Ox, Oy, (float)Oa+ra*dy,
                  (float)Oh*GR_POS_METER_STING2, &x, &y);
seg[0].x2 = x;
seg[0].y2 = y;
XSetForeground(p->disp, p->decogc, p->decoration_pixel[0]);
XDrawSegments(p->disp, p->win, p->foregc, seg, 1);

seg[0].x1 -= 1;
seg[0].x2 -= 1;
XSetForeground(p->disp, p->decogc, p->decoration_pixel[1]);
XDrawSegments(p->disp, p->win, p->decogc, seg, 1);

seg[0].x1 += 2;
seg[0].x2 += 2;
XSetForeground(p->disp, p->decogc, p->decoration_pixel[2]);
XDrawSegments(p->disp, p->win, p->foregc, seg, 1);
}

XFlush(p->disp);

return(0);
}

int
grGetPointByAngle(x, y, a, h, xx, yy)
int x, y;
float a;
float h;
int *xx, *yy;
{
    float w;

    w = h/tan(a);
    *xx = x - w;
    *yy = y - h;
    return(0);
}

int
grClearGraph(gr)
int gr;
{
    GrAttr *p;
    XPoint ps[4];
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "grClearGraph(%d)\n", gr); fflush(stderr);
#endif
    #endif

    if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on)
        return(-1);

```

```

p = gGraph+gr;
ps[0].x = ps[3].x = p->Ox;
ps[0].y = ps[1].y = p->Oy;
ps[1].x = ps[2].x = p->Ox+p->Ow;
ps[2].y = ps[3].y = p->Oy+p->Oh;

XFillPolygon(p->disp, p->win, p->backgc,
             ps, 4, Convex, CoordModeOrigin);
return(0);
}

int
GrClear(gr)
int gr;
{
    GrAttr *p;
    XPoint ps[4];
    unsigned int width, height;
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "GrClear(%d)\n", gr);fflush(stderr);
#endif

    if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on)
        return(-1);

    p = gGraph+gr;
    if (p->width <= 0 ||
        p->height <= 0)
        return(-2);

    grGetWindowSize(gr, &width, &height);
    ps[0].x = ps[3].x = 0;
    ps[0].y = ps[1].y = 0;
    ps[1].x = ps[2].x = width;
    ps[2].y = ps[3].y = height;
    XFillPolygon(p->disp, p->win, p->backgc,
                ps, 4, Convex, CoordModeOrigin);
    return(0);
}

int
GrClose(gr)
int gr;
{
    GrAttr *p;
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "GrClose(%d)\n", gr);fflush(stderr);
#endif

    if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || gGraph[gr].on)
        return(-1);

    p = gGraph+gr;
    p->on = 0;
    Free(p->xdata);
    Free(p->ydata);
    XFreeGC(p->disp, p->foregc);
    XFreeGC(p->disp, p->backgc);
    Free(p->fontname);
    Free(p->fontbold);
    Free(p->fontitalic);
    Free(p->title);
    Free(p->xticks);
    Free(p->yticks);
    Free(p->xlabel);
    Free(p->ylabel);
    if (p->xtick_marks) {
        int i;
        for(i = 0; i < p->num_xtick_marks; i++)
            Free(p->xtick_marks[i]);
    }
}

```

```

Free(p->xtick_marks);
}
if (p->ytick_marks) {
    int i;
    for(i = 0; i < p->num_ytick_marks; i++)
        Free(p->ytick_marks[i]);
    Free(p->ytick_marks);
}
Free(p->xticks_minor);
Free(p->yticks_minor);
Free(p->xtick_scale);
Free(p->ytick_scale);
Free(p->decoration_color);

/* タイトルフォントの解放 */
Free(p->title_fontname);
Free(p->title_fontbold);
Free(p->title_fontitalic);
if (p->title_font)
    XFreeFont(p->disp, p->title_font);
Free(p->title_color);
if (p->title_gc)
    XFreeGC(p->disp, p->title_gc);

/* ラベルフォントの解放 */
Free(p->label_fontname);
Free(p->label_fontbold);
Free(p->label_fontitalic);
if (p->label_font)
    XFreeFont(p->disp, p->label_font);
Free(p->label_color);
if (p->label_gc)
    XFreeGC(p->disp, p->label_gc);

/* 目盛りフォントの解放 */
Free(p->tick_fontname);
Free(p->tick_fontbold);
Free(p->tick_fontitalic);
if (p->tick_font)
    XFreeFont(p->disp, p->tick_font);
Free(p->tick_color);
if (p->tick_gc)
    XFreeGC(p->disp, p->tick_gc);

/* ラベルデータ描画用フォント、点、線描画用GCの解放 */
Free(p->dotlabel_fontname);
Free(p->dotlabel_fontbold);
Free(p->dotlabel_fontitalic);
if (p->dotlabel_font)
    XFreeFont(p->disp, p->dotlabel_font);
Free(p->dotlabel_color);
if (p->dotlabel_gc)
    XFreeGC(p->disp, p->dotlabel_gc);
if (p->dot_gc)
    XFreeGC(p->disp, p->dot_gc);
/* ラベルデータの解放 */
XFree(p->labeldata_fp);
XFree(p->labeldata_cp);
return(0);
}

int
grDrawDecoration(gr)
int gr;
{
    GrAttr *p;
    XPoint ps[6];
    int pt[4];
    int W, N;
}

```

```

#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "grDrawDecoration(%d)\n", gr); fflush(stderr);
#endif
p = gGraph+gr;
if (p->graph_type == GR_TYPE_METER) {
    W = 3;
    N = 3;

    /* 原色 */
    XSetForeground(p->disp, p->decogc, p->decoration_pixel[0]);
    XFillRectangle(p->disp, p->win, p->decogc,
        p->Ax, p->Ay, p->Aw, p->Ah);

    /* 内枠 */
    pt[0] = pt[1] = W;
    pt[2] = pt[3] = N;
    grDrawFrame(p->disp, p->win, p->decogc,
        p->decoration_pixel[1],
        p->decoration_pixel[2],
        FALSE,
        p->Rx, p->Ry, p->Rw, p->Rh, pt);

    /* 外枠 */
    N = 1;
    pt[0] = pt[1] = N;
    pt[2] = pt[3] = N;
    grDrawFrame(p->disp, p->win, p->decogc,
        p->decoration_pixel[1],
        p->decoration_pixel[2],
        TRUE,
        p->Ax, p->Ay, p->Aw, p->Ah, pt);

    XFillRectangle(p->disp, p->win, p->backgc,
        p->Rx, p->Ry, p->Rw, p->Rh);

    return(0);
}

switch (p->decoration_type) {
case 0:
    break;
case 1:
    W = 4;
    N = 2;

    /* 原色 */
    XSetForeground(p->disp, p->decogc, p->decoration_pixel[0]);
    XFillRectangle(p->disp, p->win, p->decogc,
        p->Ax, p->Ay, p->Aw, p->Ah);

    /* 内枠 */
    pt[0] = pt[1] = W;
    pt[2] = pt[3] = N;
    grDrawFrame(p->disp, p->win, p->decogc,
        p->decoration_pixel[1],
        p->decoration_pixel[2],
        FALSE,
        p->Ox, p->Oy, p->Ow, p->Oh, pt);

    /* 外枠 */
    N = 1;
    pt[0] = pt[1] = N;
    pt[2] = pt[3] = N;
    grDrawFrame(p->disp, p->win, p->decogc,
        p->decoration_pixel[1],
        p->decoration_pixel[2],
        TRUE,
        p->Ax, p->Ay, p->Aw, p->Ah, pt);

    XFillRectangle(p->disp, p->win, p->backgc,
        p->Ox, p->Oy, p->Ow, p->Oh);
}

```

```

break;
case 2:
    /* 原色 */
    XSetForeground(p->disp, p->decogc, p->decoration_pixel[0]);
    XFillRectangle(p->disp, p->win, p->decogc,
        p->Ax, p->Ay, p->Aw, p->Ah);

    /* 内枠 */
    pt[0] = pt[1] = N;
    pt[2] = pt[3] = N;
    grDrawFrame(p->disp, p->win, p->decogc,
        p->decoration_pixel[1],
        p->decoration_pixel[2],
        FALSE,
        p->Rx, p->Ry, p->Rw, p->Rh, pt);

    XFillRectangle(p->disp, p->win, p->backgc,
        p->Rx, p->Ry, p->Rw, p->Rh);

    break;
}
grClearGraph(gr);

return(0);
}

int
grDrawFrame(disp, win, gc, high, low, outer, x, y, w, h, pt)
Display *disp;
Window win;
GC gc;
unsigned long high, low;
int outer;
int x, y, w, h;
int pt[4];
{
    XPoint ps[6];

    if (outer == TRUE) {
        /* 暗色 */
        ps[0].x = x+w; ps[0].y = y+h;
        ps[1].x = 0; ps[1].y = -h;
        ps[2].x = -pt[2]; ps[2].y = pt[3];
        ps[3].x = 0; ps[3].y = h-pt[3]-pt[1];
        ps[4].x = -(w-pt[0]-pt[2]); ps[4].y = 0;
        ps[5].x = -pt[0]; ps[5].y = pt[1];
        XSetForeground(disp, gc, low);
        XFillPolygon(disp, win, gc,
            ps, 6, Complex, CoordModePrevious);

        /* 明色 */
        ps[0].x = 0; ps[0].y = 0;
        ps[1].x = 0; ps[1].y = h;
        ps[2].x = pt[0]; ps[2].y = -pt[1];
        ps[3].x = 0; ps[3].y = -(h-pt[3]-pt[1]);
        ps[4].x = w-pt[0]-pt[2]; ps[4].y = 0;
        ps[5].x = pt[2]; ps[5].y = -pt[3];
        XSetForeground(disp, gc, high);
        XFillPolygon(disp, win, gc,
            ps, 6, Complex, CoordModePrevious);
    }
    else {
        /* 暗色 */
        ps[0].x = x; ps[0].y = y;
        ps[1].x = 0; ps[1].y = h;
        ps[2].x = -pt[0]; ps[2].y = pt[1];
        ps[3].x = 0; ps[3].y = -(h+pt[1]+pt[3]);
        ps[4].x = w+pt[0]+pt[2]; ps[4].y = 0;
        ps[5].x = -pt[2]; ps[5].y = pt[3];
        XSetForeground(disp, gc, low);
    }
}

```

```

XFillPolygon(dis, win, gc,
             ps, 6, Complex, CoordModePrevious);

/* 明色 */
ps[0].x = x+w; ps[0].y = y+h;
ps[1].x = 0; ps[1].y = -h;
ps[2].x = pt[2]; ps[2].y = -pt[3];
ps[3].x = 0; ps[3].y = h+pt[1]+pt[3];
ps[4].x = -(w+pt[0]+pt[2]); ps[4].y = 0;
ps[5].x = pt[0]; ps[5].y = -pt[1];
XSetForeground(dis, gc, high);
XFillPolygon(dis, win, gc,
             ps, 6, Complex, CoordModePrevious);
}
return(0);
}

int
grMakeTickMarks(ticks, num_ticks, marks, num_marks, tick_scale, max_exp)
float *ticks;
int num_ticks;
char **marks;
int *num_marks;
char **tick_scale;
int max_exp;
{
    char **strs;
    int i, n;
    float x, x1, x2, ex, exp_val;
    char str[40];
    char *fmt;
    char *p;
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "grMakeTickMarks()\n"); fflush(stderr);
#endif

    if (num_ticks <= 0) {
        return(0);
    }

    x1 = (ticks[0] > 0 ? ticks[0] : -ticks[0]);
    x2 = (ticks[num_ticks-1] > 0 ? ticks[num_ticks-1] : -ticks[num_ticks-1]);
    x = (x1 < x2 ? x2 : x1);
    ex = 1;
    strs = (char **)malloc(sizeof(char *)*num_ticks);

    fmt = "%3.1e";
    sprintf(str, fmt, x);
    p = strrchr(str, 'e');
    if (p) {
        *p++ = '\0';
        n = atoi(p);
        if (max_exp < n || n < -max_exp) {
            ex = exp10(n);
            sprintf(str, "10^%d", n);
            *tick_scale = strdup(str);
        }
    }
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " x1=%g,x2=%g,x=%g,p=%s,n=%d, ex=%g, scale=%s\n",
            x1, x2, x, p, n, ex, *tick_scale ? *tick_scale : "null");
#endif
}

fmt = "%g";
for (i = 0; i < num_ticks; i++) {
    sprintf(str, fmt, ticks[i]/ex);
    strs[i] = strdup(str);
}
*num_marks = num_ticks;
*marks = strs;

```

```

#ifdef GRAPH_DEBUG
{
    int i;
    fprintf(stderr, " tick marks = [");
    for (i = 0; i < *num_marks; i++)
        fprintf(stderr, "\t%s\t", (*marks)[i]);
    fprintf(stderr, "]\n"); fflush(stderr);
}
#endif
return(0);
}

int
grMakeXtickMarks(gr)
int gr;
{
    GrAttr *p;
    int i, x1, y1, x, y;
    float rx, dx;
    char str[40];
    char *fmt;
    double max_value;
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "grMakeXtickMarks(%d)\n", gr); fflush(stderr);
#endif

    if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on)
        return(-1);

    p = gGraph+gr;

    /* x軸の目盛り文字列 */
    if (p->num_xticks > 0 && !p->xticks) {
        fprintf(stderr, "Error: fatal in grMakeXtickMarks(%d)\n",
                p->num_xticks);
        return(-1);
    }
    if (p->num_xticks > 0) {
        max_value = pow(10.0, p->max_exp);
        p->xtick_marks = (char **)malloc(sizeof(char *)*p->num_xticks);
        /*
        if (p->xrange[0] <= -10000.0 || p->xrange[1] >= 10000.0)*/
        if (p->xrange[0] <= -max_value || p->xrange[1] >= max_value)
            fmt = "%3.1e";
        else
            fmt = "%g";
        for (i = 0; i < p->num_xticks; i++) {
            sprintf(str, fmt, p->xticks[i]);
            p->xtick_marks[i] = strdup(str);
        }
        p->num_xtick_marks = p->num_xticks;
    }
#ifdef GRAPH_DEBUG
{
    int i;
    fprintf(stderr, " xtick_marks = [");
    for (i = 0; i < p->num_xtick_marks; i++)
        fprintf(stderr, "\t%s\t", p->xtick_marks[i]);
    fprintf(stderr, "]\n"); fflush(stderr);
}
#endif
return(0);
}

int
grMakeYtickMarks(gr)
int gr;
{
    GrAttr *p;

```

```

int      i, xl, yl, x, y;
float    rx, dx;
char     str[40];
char     *fmt;
double   max_value;

#ifdef GRAPH_DEBUG
fprintf(stderr, "grMakeYtickMarks(%d)\n", gr);fflush(stderr);
#endif
if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on)
    return(-1);

p = gGraph+gr;

/* y軸の目盛り文字列 */
if (p->num_yticks > 0 && !p->yticks) (
    fprintf(stderr, "Error: fatal in grMakeYtickMarks (%d)\n",
        p->num_yticks);
    return(-1);
)
if (p->num_yticks > 0) {
    max_value = pow(10.0, p->max_exp);
    p->ytick_marks = (char **)malloc(sizeof(char *)*p->num_yticks);
    if (p->yrange[0] <= -max_value || p->yrange[1] >= max_value)
        fmt = "%3.1e";
    else
        fmt = "%g";
    for (i = 0; i < p->num_yticks; i++) {
        sprintf(str, fmt, p->yticks[i]);
        p->ytick_marks[i] = strdup(str);
    }
}
p->num_ytick_marks = p->num_yticks;

return(0);
}

int
grGetWindowSize(gr, width, height)
int      gr;
unsigned int *width;
unsigned int *height;
{
    Window      root;
    unsigned int x, y, border, depth;

    if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on)
        return(-1);

    XGetGeometry(gGraph[gr].disp, gGraph[gr].win, &root,
        &x, &y, width, height, &border, &depth);
#ifdef GRAPH_DEBUG
fprintf(stderr, "grGetWindowSize(%d,%d,%d)\n",
    gr, *width, *height);fflush(stderr);
#endif
return(0);
}

int
grGetCenterPos(gr, str, x, y, w, h, xx, yy)
int      gr;
char     *str;
int      x, y;
int      w, h;
int      *xx, *yy;
{
    XCharStruct cs;
    int      dir, ascent, decent;
    int width, height;

```

```

#ifdef GRAPH_DEBUG
fprintf(stderr, "grGetCenterPos(%d,\"%s\",%d,%d,%d,...)\n",
    gr, str, x, y, w, h);fflush(stderr);
#endif

XTextExtents(gGraph[gr].font, str, strlen(str), &dir,
    &ascent, &decent, &cs);
width = cs.rbearing - cs.lbearing;
height = cs.ascent + cs.descent;

/* 右寄せ */
if (w < 0)
    *xx = x - (width - cs.lbearing);
else
    *xx = x + (w - width)/2 + cs.lbearing;
*yy = y + (h - height)/2 + cs.ascent;
#ifdef GRAPH_DEBUG
fprintf(stderr, " end of grGetCenterPos()\n");fflush(stderr);
#endif
return(0);
}

int
grGetCenterPosTitle(gr, str, x, y, w, h, xx, yy)
int      gr;
char     *str;
int      x, y;
int      w, h;
int      *xx, *yy;
{
    XCharStruct cs;
    int      dir, ascent, decent;
    unsigned int width, height;

#ifdef GRAPH_DEBUG
fprintf(stderr, "grGetCenterPosByGC(%d,\"%s\",%d,%d,%d,%d,...)\n",
    gr, str, x, y, w, h);fflush(stderr);
#endif
XTextExtents(gGraph[gr].title_font, str, strlen(str), &dir,
    &ascent, &decent, &cs);
width = cs.rbearing - cs.lbearing;
height = cs.ascent + cs.descent;

/* 右寄せ */
if (w < 0)
    *xx = x - (width - cs.lbearing);
else
    *xx = x + (w - width)/2 + cs.lbearing;
*yy = y + (h - height)/2 + cs.ascent;
#ifdef GRAPH_DEBUG
fprintf(stderr, " end of grGetCenterPos()\n");fflush(stderr);
#endif
return(0);
}

int
grMakeNormalTicks(range, ticks, n, Minor, m)
float range[2];
float **Ticks;
int *n;
float **Minor;
int *m;
{
    float w;
    float tks[GR_TICK_MAX_ALL_TICKS];
    int i, len;
    int DIV, N, A, M;
    float T;
    int div, c;
    float t;

```

```

#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "grMakeNormalTicks([%g %g]....)\n",
        range[0], range[1]); fflush(stderr);
#endif
if (!range || range[0] >= range[1]) {
    *ticks = NULL;
    *n = 0;
    *Minor = NULL;
    *m = 0;
    return(-1);
}

/*
 * 値の範囲をGR_TICK_NUM_TICKSで割った商の上1桁の数Aと桁数Nを求める。
 *   A == 1 -> M = 1, c=2
 *   A == 2 -> M = 2, c=2
 *   A <= 5 -> M = 5, c=5
 *   A <= 9 -> M = 10, c=2
 * 上記のMとNより、目盛り間隔Tは
 *   T = M*10^(N-1)
 * で算出する。
 */
w = (range[1]-range[0])/GR_TICK_NUM_TICKS;
N = floor(log10(w));
/* A = floor((double)(w/exp10((double)N))); */
A = ceil((double)(w/exp10((double)N)));
if (A == 1) M = 1, c = 2;
else if (A == 2) M = 2, c = 2;
else if (A <= 5) M = 5, c = 5;
else M = 10, c = 2;
T = M*exp10((double)N);
DIV = ceil(range[0]/T);

#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " w=%g,N=%d, A=%d, M=%d, T=%g, div=%d\n",
        w, N, A, M, T, DIV);
#endif
for (i = 0; i < GR_TICK_MAX_TICKS; i++) {
    if (range[1] < T*(DIV+i))
        break;
    tks[i] = T*(DIV+i);
}
*n = i;
len = sizeof(float)*(*n);
if ((*ticks = (float *)malloc(len)) == NULL) {
    return(-1);
}
memcpy(*ticks, tks, len);

/* Minor目盛りの算出 */
t = T/c;
div = ceil(range[0]/t);
for (i = 0; i < GR_TICK_MAX_ALL_TICKS; i++) {
    if (range[1] < t*(div+i))
        break;
    tks[i] = t*(div+i);
}
*m = i;
len = sizeof(float)*(*m);
if ((*Minor = (float *)malloc(len)) == NULL) {
    return(-1);
}
memcpy(*Minor, tks, len);

return(0);
}

int
grCalcAxisOrigin(gr)

```

```

int
gr;
{
    GrAttr *p;
    static int i = 0;
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "grCalcAxisOrigin(%d)\n", gr); fflush(stderr);
#endif
if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on)
    return(-1);

/* ウィンドウ領域の取得 */
p = gGraph+gr;

/*
 * PS出力モードのため以下の関数は使わない
 * grGetWindowSize(gr, &(p->Ww), &(p->Wh));
 */

/* メータ型のグラフ */
if (p->graph_type == GR_TYPE_METER) {
    /* 描画領域の算出 */
    p->Ax = 0;
    p->Ay = 0;
    p->Aw = p->Ww;
    p->Ah = p->Wh;

    /* グラフ領域の算出 */
    p->Rx = p->Aw*p->x;
    p->Ry = p->Ah*p->y;
    p->Rw = p->Aw*p->width;
    p->Rh = p->Ah*p->height;

    /* プロット領域の算出 */
    p->Ox = p->Rx+p->Aw*GR_POS_METER_WIDTH_MARGIN/2;
    p->Oy = p->Ry+p->Ah*GR_POS_METER_HEIGHT_MARGIN;
    p->Ow = p->Rw-p->Aw*GR_POS_METER_WIDTH_MARGIN;
    p->Oh = p->Rh-p->Ah*GR_POS_METER_HEIGHT_MARGIN;
}

/* その他通常のグラフ */
else {
    /* 描画領域の算出 */
    p->Ax = p->x*p->Ww;
    p->Ay = p->y*p->Wh;
    p->Aw = p->width*p->Ww;
    p->Ah = p->height*p->Wh;

    /* グラフ領域の算出 */
    p->Rx = p->Ax + GR_POS_GRAPH_AREA_LEFT_MARGIN;
    p->Ry = p->Ay + GR_POS_GRAPH_AREA_TOP_MARGIN;
    p->Rw = p->Aw - (GR_POS_GRAPH_AREA_LEFT_MARGIN + GR_POS_GRAPH_AREA_RIGHT_MARGIN);
    p->Rh = p->Ah - (GR_POS_GRAPH_AREA_TOP_MARGIN + GR_POS_GRAPH_AREA_BOTTOM_MARGIN);

    /* プロット領域の算出 */
    p->Ox = p->Rx + GR_POS_PLOT_AREA_LEFT_MARGIN;
    p->Oy = p->Ry + GR_POS_PLOT_AREA_TOP_MARGIN;
    p->Ow = p->Rw - (GR_POS_PLOT_AREA_LEFT_MARGIN + GR_POS_PLOT_AREA_RIGHT_MARGIN);
    p->Oh = p->Rh - (GR_POS_PLOT_AREA_TOP_MARGIN + GR_POS_PLOT_AREA_BOTTOM_MARGIN);

    /* 縦横比が指定されていた場合 */
    if (p->aspect_ratio > 0) {
        float width, height, margin, pitch;

        width = (float)p->Oh * p->aspect_ratio;
        height = (float)p->Ow / p->aspect_ratio;

        /* 幅を変更する場合 */
        if (width < p->Ow) {
            pitch = (float)p->Ow - width;
            margin = pitch/2.0;

```

```

        p->Rx += (int)margin;
        p->Rw -= (int)pitch;
        p->Ax += (int)margin;
        p->Aw -= (int)pitch;
        p->Ox += (int)margin;
        p->Ow -= (int)pitch;
    }
    /* 高さを変更する場合 */
    else if (height < p->Oh) {
        pitch = (float)p->Oh - height;
        margin = pitch/2.0;
        p->Ry += (int)margin;
        p->Rh -= (int)pitch;
        p->Ay += (int)margin;
        p->Ah -= (int)pitch;
        p->Oy += (int)margin;
        p->Oh -= (int)pitch;
    }
}
)
)

/* グラフ領域の探索 */
/* if (p->title) {
    p->Oy += (int)(p->Wh*GR_POS_TITLE_HEIGHT);
    p->Oh -= (int)(p->Wh*GR_POS_TITLE_HEIGHT);
}
if (p->xlabel) {
    p->Oh -= (int)(p->Wh*GR_POS_XLABEL_HEIGHT);
}
if (p->ylabel) {
    p->Ox += (int)(p->Ww*GR_POS_YLABEL_WIDTH);
    p->Ow -= (int)(p->Ww*GR_POS_YLABEL_WIDTH);
}*/

return(0);
}

grGetPixelValueByName(dispatch, name, color)
Display *disp;
char *name;
unsigned long *color;
{
    Colormap cmap = DefaultColormap(disp, 0);
    XColor c0, c1;

    if (!disp || !name || !*name)
        return(-1);
    XAllocNamedColor(disp, cmap, name, &c1, &c0);
    *color = c1.pixel;
    return(0);
}

int
grAllocHighLowColor(dispatch, name, pixels)
Display *disp;
char *name;
unsigned long *pixels;
{
    XColor c;
    Colormap cmap = DefaultColormap(disp, 0);
    float h, s, v;
    float r, g, b;
    float R = 65535;
    unsigned long plane_mask[8];

#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "grAllocHighLowColor(%x,%s)\n", disp,name);fflush(stderr);
#endif
    /* 3つのカラーセルの割り当て */
    if (XAllocColorCells(disp, cmap, FALSE, plane_mask, 0,

```

```

        pixels, 3) == 0) {
        fprintf(stderr, "Error: Can't allocate color cells\n");
        return(-1);
    }

    /* 原色のストア */
    if (XParseColor(disp, cmap, name, &c) == 0) {
        fprintf(stderr, "Error: Can't find color name \"%s\"\n", name);
        return(-2);
    }
    c.pixel = pixels[0];
    XStoreColor(disp, cmap, &c);
    rgb_to_hsv(c.red/R, c.green/R, c.blue/R, &h, &s, &v);
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " source RGB=[%d,%d,%d]\n",
        c.red, c.green, c.blue);
    fprintf(stderr, " source hsv=[%g,%g,%g]\n",
        h, s, v);fflush(stderr);
#endif

    /* high色のストア */
    hsv_to_rgb(h, s, v+GR_COLOR_HIGH, &r, &g, &b);
    c.red = r*R;
    c.green = g*R;
    c.blue = b*R;
    c.flags = DoRed | DoGreen | DoBlue;
    c.pixel = pixels[1];
    XStoreColor(disp, cmap, &c);
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " high RGB=[%d,%d,%d]\n",
        c.red, c.green, c.blue);fflush(stderr);
#endif
#endif

    /* low色のストア */
    hsv_to_rgb(h, s, v+GR_COLOR_LOW, &r, &g, &b);
    c.red = r*R;
    c.green = g*R;
    c.blue = b*R;
    c.flags = DoRed | DoGreen | DoBlue;
    c.pixel = pixels[2];
    XStoreColor(disp, cmap, &c);
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " low RGB=[%d,%d,%d]\n",
        c.red, c.green, c.blue);fflush(stderr);
#endif
#endif

    return(0);
}

int
grLoadFontByName(dispatch, name, bold, size, italic, fs)
Display *disp;
char *name;
char *bold;
int size;
char *italic;
XFontStruct **fs;
{
    char buf[BUFSIZ];
    char it;
    static char *fns[] = GR_FONT_NAME_RANGE, **p;
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "grLoadFontByName(,%s,%s,%d,%s,,)\n",
        name ? name: "NULL",
        bold ? bold: "NULL",
        size,
        italic ? italic: "NULL");fflush(stderr);
#endif
#endif

    /* フォント名のチェック */

```



```

if (!name)
    name = GR_DEFAULT_FONTNAME;
else {
    p = fns;
    while (*p) {
        if (!strcmp(name, *p))
            goto next;
        p++;
    }
    fprintf(stderr, "WARNING: Can't find font name \"%s\"\n", name);
    name = GR_DEFAULT_FONTNAME;
}
next:

/* フォントタイプのチェック */
if (!bold)
    bold = GR_DEFAULT_FONTBOLD;

/* サイズのチェック */
if (size <= 8) size = 8;
else if (size <= 10) size = 10;
else if (size <= 12) size = 12;
else if (size <= 14) size = 14;
else if (size <= 18) size = 18;
else if (size <= 48) size = 24;
else
    size = GR_DEFAULT_FONTSIZE;

if (italic) it = italic[0];
else
    it = 'r';

/* フォント名作成 */
sprintf(buf, GR_FONT_FORMAT, name, bold, it, size*10);
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " font = \"%s\"\n", buf); fflush(stderr);
#endif
if (!(*fs = XLoadQueryFont(dispatch, buf))) {
    return(-1);
}
return(0);
}

rgb_to_hsv(red, green, blue, h, s, v)
float red, green, blue; /* 0~1.0 で表されるrgbの値 */
float *h, *s, *v; /* 変換後のhsvの値 */
{
    float max, min;
    float r, g, b;

#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " RGB=[%g,%g,%g]\n",
        red, green, blue);
#endif
    max = red; min = red;

    if (green > max) max = green;
    if (green < min) min = green;

    if (blue > max) max = blue;
    if (blue < min) min = blue;

    *v = max;

    if (max != 0.0 && max != min) *s = (max - min) / max;
    else {
        *s = 0.0;
        *h = 0.0;
        return;
    }

    r = (max - red) / (max - min);

```

```

    g = (max - green) / (max - min);
    b = (max - blue) / (max - min);

    if (red == max) *h = b - g;
    else if (green == max) *h = 2 + r - b;
    else if (blue == max) *h = 4 + g - r;

    *h *= 60.0;

    if (*h < 0.0) *h += 360.0;
}

hsv_to_rgb(h, s, v, red, green, blue)
float h, s, v; /* hsvの値 */
float *red, *green, *blue; /* 0~1.0 で表されるrgbの値 */
{
    float i, f, p, q, t;

    h /= 60.0;

    i = (float)((int)h);
    f = h - i;
    p = v * (1 - s);
    q = v * (1 - s * f);
    t = v * (1 - (s * (1 - f)));

    switch ((int)i) {
        case 0:
            *red = v;
            *green = t;
            *blue = p;
            break;

        case 1:
            *red = q;
            *green = v;
            *blue = p;
            break;

        case 2:
            *red = p;
            *green = v;
            *blue = t;
            break;

        case 3:
            *red = p;
            *green = q;
            *blue = v;
            break;

        case 4:
            *red = t;
            *green = p;
            *blue = v;
            break;

        case 5:
            *red = v;
            *green = p;
            *blue = q;
            break;
    }
}

int
grCalcAxisAttributes(gr)
int gr;
{

```

```

GrAttr      *p;
int         nextg = 0;
int         num_g;      /* 重ね合わせるグラフ数 */
Number      maxx, minx;
Number      maxy, miny;
int         i;
int         gr0;        /* 元のポイント位置保存 */

#ifdef GRAPH_DEBUG
/* fprintf(stderr, "grCalcAxisAttributes(%d)\n", gr); fflush(stderr); */
#endif

if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on) {
    return(-1);
}

gr0 = gr;
p = gGraph+gr;

if( p->xdata && (p->xrange[1] < p->xrange[0])){
    /* 重ねあわせのベースでないときはまず、ベースまで戻る */
    if( p->duplicate == DUPLICATE_ON ){
        gr--;
        p = gGraph+gr;
        while( p->duplicate != DUPLICATE_OFF ){
            gr--;
            p = gGraph+gr;
        }
    }
    /* ベースのグラフ */
    p = gGraph+gr;
    /* 重ねて描くグラフも含めてX座標の最大最小を求める */
    maxx = -GR_INF;
    minx = GR_INF;
    while(1){
        if (p->xdata && (p->xrange[1] < p->xrange[0])) {
            for (i = 0; i < p->datacount; i++) {
                if (maxx < p->xdata[i])
                    maxx = p->xdata[i];
                if (p->xdata[i] < minx)
                    minx = p->xdata[i];
            }
        } else if (p->xdata && (p->xrange[1] > p->xrange[0])) {
            maxx = p->xrange[1];
            minx = p->xrange[0];
        }
        nextg++;
        if( gr+nextg < GR_MAX_GRAPH ){
            p = gGraph+gr+nextg;
        } else {
            break;
        }
    }
    if( p->duplicate != DUPLICATE_ON ) break;
}
num_g = nextg-1;
/* 最大最小値が同じ場合 -1から+1とする */
if (minx == maxx) {
    minx -= 1;
    maxx += 1;
}
nextg = 0;
p = gGraph+gr;
while( nextg < num_g+1 ){
    p = gGraph+gr+nextg;

    p->xrange[0] = minx;
    p->xrange[1] = maxx;
    nextg++;
}

```

```

}

#ifdef GRAPH_DEBUG
fprintf(stderr, " xrange(%d) = [%g %g]\n", p->datacount,
    p->xrange[0], p->xrange[1]);
#endif

nextg = 0;
p = gGraph+gr0;

if( p->ydata && (p->yrange[1] < p->yrange[0] ) ){
    /* ベースのグラフ */
    p = gGraph+gr;
    /* yの最大最小値を、重ねて描くグラフも含めて算出 */
    maxy = -GR_INF;
    miny = GR_INF;
    while( nextg < num_g+1 ){
        if (p->ydata && (p->yrange[1] < p->yrange[0])) {
            for (i = 0; i < p->datacount; i++) {
                if (maxy < p->ydata[i])
                    maxy = p->ydata[i];
                if (p->ydata[i] < miny)
                    miny = p->ydata[i];
            }
        } else if (p->ydata && (p->yrange[1] > p->yrange[0])) {
            maxy = p->yrange[1];
            miny = p->yrange[0];
        }
        nextg++;
        p = gGraph+gr+nextg;
    }
    /* 最大最小値が同じ場合 -1から+1とする */
    if (miny == maxy) {
        miny -= 1;
        maxy += 1;
    }
}
nextg = 0;
p = gGraph + gr;
while( nextg < num_g+1 ){
    p = gGraph+gr+nextg;
    p->yrange[0] = miny;
    p->yrange[1] = maxy;
    nextg++;
}

#ifdef GRAPH_DEBUG
fprintf(stderr, " yrange=[%g %g]\n",
    p->yrange[0], p->yrange[1]); fflush(stderr);
#endif

p = gGraph+gr0;
/* x目盛りの計算 */
if (p->num_xticks != -1) {
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " calc xticks\n"); fflush(stderr);
#endif
    grMakeNormalTicks(p->xrange, &(p->xticks), &(p->num_xticks),
        &(p->xticks_minor), &(p->num_xticks_minor));
    grMakeTickMarks(p->xticks, p->num_xticks,
        &(p->xtick_marks), &(p->num_xtick_marks),
        &(p->xtick_scale),
        p->max_exp);
}

/* y目盛りの計算 */
if (p->num_yticks != -1) {
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " calc yticks\n"); fflush(stderr);

```

```

#endif
    grMakeNormalTicks(p->yrange, &(p->>yticks), &(p->num_yticks),
        &(p->yticks_minor), &(p->num_yticks_minor));
    grMakeTickMarks(p->yticks, p->num_yticks,
        &(p->ytick_marks), &(p->num_ytick_marks),
        &(p->ytick_scale),
        p->max_exp);
}

return(0);
}

int
grFreeAxisAttributes(gr)
int    gr;
{
    GrAttr    *p;
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "grFreeAxisAttributes(%d)\n", gr); fflush(stderr); /*
#endif
    if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on) {
        return(-1);
    }

    p = gGraph+gr;
    /* x目盛りの開放 */
    Free(p->xticks);
    p->num_xticks = 0;

    /* y目盛りの開放 */
    Free(p->>yticks);
    p->num_yticks = 0;

    /* x目盛り文字列の開放 */
    if (p->xtick_marks) {
        int    i;
        for(i = 0; i < p->num_xtick_marks; i++)
            Free(p->xtick_marks[i]);
        Free(p->xtick_marks);
    }
    p->num_xtick_marks = 0;

    /* y目盛り文字列の開放 */
    if (p->ytick_marks) {
        int    i;
        for(i = 0; i < p->num_ytick_marks; i++)
            Free(p->ytick_marks[i]);
        Free(p->ytick_marks);
    }
    p->num_ytick_marks = 0;

    /* x小目盛りの開放 */
    Free(p->xticks_minor);
    p->num_xticks_minor = 0;

    /* y小目盛りの開放 */
    Free(p->yticks_minor);
    p->num_yticks_minor = 0;

    /* x,y範囲の初期化 */
    p->xrange[0] = p->yrange[0] = 0;
    p->xrange[1] = p->yrange[1] = -1;

    return(0);
}

int
grDrawTitleCenter(int gr, Window win, char *title)
{
    GrAttr    *p;

```

```

    int x, y;
    unsigned int width, height;
    Window    root;
    unsigned int border, depth;

    p = gGraph + gr;
    XGetGeometry(p->disp, win, &root,
        &x, &y, &width, &height, &border, &depth);
    grGetCenterPosTitle(gr, title,
        0, 0, width, height, &x, &y);
    XDrawString(p->disp, win, p->title_gc,
        x, y, title,
        strlen(title));

    return(0);
}

int grPSDrawTitleCenter(FILE *fp, int gr, char *title, float *x, float *y,
    float *width, float *height)
{
    GrAttr    *p;

    p = gGraph + gr;
    grPSSetFont(fp,
        p->title_fontname,
        p->title_fontbold,
        p->title_fontitalic,
        p->title_fontsize);
    fprintf(fp, " (%s) %.5g %.5g %.5g %.5g centerText\n",
        title,
        *x, *y, *width, *height);

    return(0);
}

/* 各点のラベル描画関数 */
int grDrawDotLabel( Graph gr, XPoint *ps )
{
    GrAttr    *p;
    int        i;
    char        label[MAX_LABELDATA_LEN];
    char        baselabel[MAX_LABELDATA_LEN];
    int        dist, arg;
    int        xdist, ydist;
    int        dir, ascent, decent, width, height;
    int        wh0, wh1, ww0, ww1;
    int        x, y;
    XCharStruct cs;
    int        arg_flg;

    p = gGraph + gr;
    dist = p->dotlabel_dist;
    if( dist < 0 ) dist = 0;
    /* 文字列を描く限界 */
    /*
    ww0 = p->Ox - 1;
    ww1 = p->Ox - 1 + p->Ow + 2;
    wh0 = p->Oy - 1 + p->Oh + 2;
    wh1 = p->Oy - 1; */
    ww0 = p->Ax + 1;
    ww1 = p->Ax + p->Aw - 1;
    wh0 = p->Ay + p->Ah - 1;
    wh1 = p->Ay + 1;

    for( i = 0; i < p->datacount; i++ ){
        memset( label, 0, sizeof( label ) );
        arg = 0;
        arg_flg = 0;
        /* ラベルがデータ列指定の時 */
        if( p->labeldata_fp != NULL ){
            sprintf( label, "%.2f", *(p->labeldata_fp+i) );

```

```

} else if( p->labeldata_cp != NULL ){
/* ラベルがラベル列指定の時 */
strcpy( baselabel, p->labeldata_cp+i*MAX_LABELDATA_LEN );
if( strcmp( baselabel, "@x" ) == 0 ){
/* 予約語@x指定の時 (x座標値をラベルとする) */
sprintf( label, "%.2f", p->xdata[i] );
} else if( strcmp( baselabel, "@y" ) == 0 ){
/* 予約語@y指定の時 (y座標値をラベルとする) */
sprintf( label, "%.2f", p->ydata[i] );
} else if( strcmp( baselabel, "@0" ) == 0 ){
/* 予約語@0指定の時、ラベルなし */
strcpy( label, "" );
} else if( baselabel[0] == '@' ){
/* 予約語@000LABELの時 */
arg_flg = 1;
sscanf( baselabel, "@d%s", &arg, label );
if( dist == 0 ) dist = 1;
arg = arg*360;
XTextExtents( p->dotlabel_font, label, strlen( label ),
&dir, &ascent, &descent, &cs );
width = cs.rbearing - cs.lbearing;
height = cs.ascent + cs.descent;
grGetLabelPosition( dist, arg, width, height, &xdist, &ydist );
} else{
strcpy( label, baselabel );
}
}
if( strlen( label ) > 0 ){
if( arg_flg == 0 ){
XTextExtents( p->dotlabel_font, label, strlen( label ),
&dir, &ascent, &descent, &cs );
width = cs.rbearing - cs.lbearing;
height = cs.ascent + cs.descent;
grGetLabelPosition( dist, 90, width, height, &xdist, &ydist );
}
x = ps[i].x + xdist;
y = ps[i].y + ydist;
}
}
}

#ifdef WHOLE
if( y > wh0 ) y = wh0 - 3;
if( y - height < wh1 ) y = wh1 + height + 3;
if( x < ww0 ) x = ww0 + 3;
if( x + width > ww1 ) x = ww1 - width - 3;
#endif

XDrawString( p->disp, p->win, p->dotlabel_gc,
x, y, label, strlen( label );
}
}
return (0);
}

/*****
* Name: GrDrawLabel
* Function: グラフの各点毎のラベルの描画
* Argument: Graph gr I グラフハンドル
* Return: 0 成功
-1 失敗
* Description: ウィンドウへグラフの各点毎のラベルの描画を行なう。
*****/
int GrDrawLabel( Graph gr )
{
GrAttr *p;
int i;
XPoint *ps;

```

```

float x, y;

p = gGraph + gr;

/* データの相対座標から絶対座標への変換 */
ps = (XPoint *) malloc( sizeof(XPoint) * (p->datacount) );
for( i = 0; i < p->datacount; i++ ) {
x = (p->Ox + (p->xdata[i]-p->xrange[0])
/(p->xrange[1]-p->xrange[0]) * p->Ow );
y = (p->Oy + p->Oh - (p->ydata[i]-p->yrange[0])
/(p->yrange[1]-p->yrange[0]) * p->Oh );
ps[i].x = (int)(x+0.5);
ps[i].y = (int)(y+0.5);
}

/* 各点にラベルを描く */
if( p->labeldata_fp != NULL || p->labeldata_cp != NULL ){
grDrawDotLabel( gr, ps );
}

Free( ps );

/* 次のグラフが上書きに指定されているなら、それを呼び出す */
p++;
if( p->duplicate == DUPLICATE_ON ){
GrDrawLabel( gr+1 );
}

return (0);
}

int
grGetLabelPosition( int dist, int arg, int width, int height,
int *xdist, int *ydist )
{
if( arg == 0 ){
*xdist = dist;
*ydist = 0;
} else if( 0 < arg && arg < 90 ){
*xdist = (int)(dist*cos(arg/180.0*M_PI)+0.5);
*ydist = -(int)(dist*sin(arg/180.0*M_PI)+0.5);
} else if( arg == 90 ){
*xdist = 0;
*ydist = -dist;
} else if( 90 < arg && arg < 180 ){
*xdist = (int)(dist*cos(arg/180.0*M_PI)-0.5);
*ydist = -(int)(dist*sin(arg/180.0*M_PI)+0.5);
} else if( arg == 180 ){
*xdist = -dist;
*ydist = 0;
} else if( 180 < arg && arg < 270 ){
*xdist = (int)(dist*cos(arg/180.0*M_PI)-0.5);
*ydist = -(int)(dist*sin(arg/180.0*M_PI)-0.5);
} else if( arg == 270 ){
*xdist = 0;
*ydist = +dist;
} else if( 270 < arg && arg < 360 ){
*xdist = (int)(dist*cos(arg/180.0*M_PI)+0.5);
*ydist = -(int)(dist*sin(arg/180.0*M_PI)-0.5);
}

*xdist -= width/2;
*ydist += height/2;
}

```

```

/*
 * ACR PLOT TOOL Version 1.0
 *                   Version 2.0
 *   (c) Copyright 1997,1998
 *   ATR Adaptive Communications Research Laboratories
 *   All Rights Reserved
 */

/*
 * print.c -
 */

#include <stdio.h>
#include <varargs.h>
#include <math.h>
#include <string.h>
#include <X11/X.h>
#include <X11/Xlib.h>
#include <X11/Xutil.h>
#include <X11/Intrinsic.h>

#include "plot.h"
#include "graph.h"
extern char *psGetRgbColor( char* );

/*      8      16      24      32      40      48      56      */
/*-----*/
/******
 *      Name: GrPrint
 *      Function: グラフのPS出力
 *      Argument:
 *      Graph gr      I      グラフハンドル
 *      FILE out      I      出力ファイルハンドル
 *
 *      Return:
 *      0 成功
 *      -1 失敗
 *
 *      Description:
 *      指定されたファイルへPS形式でグラフの出力を行なう。
 *
 ******
int GrPrint(Graph gr, FILE *out)
{
    GrAttr    *p;
    int       i;
    XPoint    *ps;

#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, "GrPrint(%d)\n", gr);fflush(stderr);
#endif
    if (gr < 0 || gr >= GR_MAX_GRAPH || !gGraph[gr].on)
        return(-1);

    p = gGraph + gr;
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " hold: %d\n", p->hold);fflush(stderr);
#endif
    if ( /* チェック */
        if (p->width <= 0 ||
            p->height <= 0 ||
            p->datacount < 0)
            return(-2);

        if (p->graph_type == GR_TYPE_METER) (
            /* not implemented */
        )

        /* 座標属性の計算 */
        if (p->hold == FALSE) {

```

```

        grCalcAxisAttributes(gr);
    }

    /* 描画領域の計算 */
    grCalcAxisOrigin(gr);
    /* grClearGraph(gr);*/

    /* ボックス/座標軸の描画 */
#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " draw box/axis\n");fflush(stderr);
#endif
    if (p->box) {
#ifdef DRAW
        XDrawRectangle(p->disp, p->win, p->foregc,
            p->Ox, p->Oy, p->Ow, p->Oh);
#else
        fprintf(out, " %.5g %.5g %.5g %.5g rectangle\n",
            (float)p->Ox/p->Ww,
            -(float)p->Oy/p->Wh,
            (float)(p->Ox + p->Ow)/p->Ww,
            -(float)(p->Oy + p->Oh)/p->Wh);
#endif
    }
    else {
#ifdef DRAW
        /* x座標軸 */
        XDrawLine(p->disp, p->win, p->foregc,
            p->Ox-1, p->Oy-1 + p->Oh+2,
            p->Ox-1 + p->Ow+2, p->Oy-1 + p->Oh+2);

        /* y座標軸 */
        XDrawLine(p->disp, p->win, p->foregc,
            p->Ox-1, p->Oy-1 + p->Oh+2,
            p->Ox-1, p->Oy-1);

        XDrawLine(p->disp, p->win, p->foregc,
            p->Ox-1, p->Oy-1,
            (int)(p->Ox-1 + p->Aw*GR_TICK_LENGTH/3),
            p->Oy-1);

        XDrawLine(p->disp, p->win, p->foregc,
            p->Ox-1 + p->Ow+2, p->Oy-1 + p->Oh+2,
            p->Ox-1 + p->Ow+2,
            (int)((p->Oy-1 + p->Oh+2)-p->Ah*GR_TICK_LENGTH/3));
#else
        /* x座標軸 */
        fprintf(out, " %.5g %.5g %.5g %.5g line\n",
            (float)p->Ox/p->Ww, (float)-(p->Oy + p->Oh)/p->Wh,
            (float)(p->Ox + p->Ow)/p->Ww, (float)-(p->Oy + p->Oh)/p->Wh);

        /* y座標軸 */
        fprintf(out, " %.5g %.5g %.5g %.5g line\n",
            (float)(p->Ox)/p->Ww, (float)-(p->Oy + p->Oh)/p->Wh,
            (float)(p->Ox)/p->Ww, (float)-(p->Oy)/p->Wh);

        fprintf(out, " %.5g %.5g %.5g %.5g line\n",
            (float)p->Ox/p->Ww,
            -(float)p->Oy/p->Wh,
            (float)(p->Ox + p->Aw*GR_TICK_LENGTH/3)/p->Ww,
            -(float)p->Oy/p->Wh);

        fprintf(out, " %.5g %.5g %.5g %.5g line\n",
            (float)(p->Ox + p->Ow)/p->Ww,
            -(float)(p->Oy + p->Oh)/p->Wh,
            (float)(p->Ox + p->Ow)/p->Ww,
            -(float)((p->Oy + p->Oh)-p->Ah*GR_TICK_LENGTH/3)/p->Wh);
#endif
    }

    /* x目盛り文字列の描画 */
    if (p->num_xtick_marks > 0) {
        int     i, x1, y1, x, y;
        float   rx, dx;

```

```

#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " draw xtick marks\n"); fflush(stderr);
#endif
#ifdef DRAW
    rx = p->xrange[1] - p->xrange[0];
    if (rx == 0) dx = 0;
    else dx = p->Ow/rx;

    for (i = 0; i < p->num_xtick_marks; i++) {
        x1 = p->Ox + (p->xticks[i] - p->xrange[0]) * dx;
        y1 = p->Oy + p->Oh + p->Ah * GR_POS_XTICKS_MARGIN;
        grGetCenterPos(gr, p->xtick_marks[i],
            x1, y1, 0, GR_POS_XTICKS_HEIGHT, &x, &y);
        XDrawString(p->disp, p->win, p->tick_gc,
            x, y, p->xtick_marks[i],
            strlen(p->xtick_marks[i]));
    }
#else
    /* フォントの設定 */
    grPSSetFont(out,
        p->fontname,
        p->fontbold,
        p->fontitalic,
        p->fontsize);

    rx = p->xrange[1] - p->xrange[0];
    if (rx == 0) dx = 0;
    else dx = p->Ow/rx;
    for (i = 0; i < p->num_xtick_marks; i++) {
        x1 = p->Ox + (p->xticks[i] - p->xrange[0]) * dx;
        y1 = p->Oy + p->Oh + p->Ah * GR_POS_XTICKS_MARGIN;
        fprintf(out, " (%s) %.5g %.5g %.5g centerText\n",
            p->xtick_marks[i],
            (float)x1/p->Ww,
            -(float)y1/p->Wh,
            (float)0,
            -(float)GR_POS_XTICKS_HEIGHT/p->Wh);
    }
#endif

/* xスケールの描画 */
if (p->xtick_scale) {
    int x, y;
    char str[20], *ptr;
    unsigned int width, height;

#ifdef DRAW
    x = p->Ox + p->Ow;
    y = p->Oy + p->Oh + p->Ah * GR_POS_XTICKS_MARGIN
        + GR_POS_XTICKS_HEIGHT;
    grGetCenterPos(gr, str, x, y, 2, 2, &x, &y);

    strcpy(str, "x");
    strcat(str, p->xtick_scale);
    if ((ptr = strchr(str, '^')) != NULL)
        *ptr++ = '\0';
    XDrawString(p->disp, p->win, p->tick_gc,
        x, y, str, strlen(str));

    if (ptr) {
        grTextWidth(p->disp, p->win, p->tick_gc,
            str, strlen(str), &width, &height);
        XDrawString(p->disp, p->win, p->ticks_sub_gc,
            x + width, y - height/2, ptr, strlen(ptr));
    }
#else
    x = p->Ox + p->Ow;
    y = p->Oy + p->Oh + p->Ah * GR_POS_XTICKS_MARGIN
        + GR_POS_XTICKS_HEIGHT;
#endif
}

```

```

strcpy(str, "x");
strcat(str, p->xtick_scale);
if ((ptr = strchr(str, '^')) != NULL)
    *ptr++ = '\0';

grPSSetFont(out,
    p->tick_fontname,
    p->tick_fontbold,
    p->tick_fontitalic,
    p->tick_fontsize);
fprintf(out, " (%s) %.5g %.5g rightText\n",
    str,
    (float)x/p->Ww,
    -(float)y/p->Wh);

if (ptr) {
    grPSSetFont(out,
        p->ticks_sub_fontname,
        p->ticks_sub_fontbold,
        p->ticks_sub_fontitalic,
        p->ticks_sub_fontsize);
    fprintf(out, " (%s) %.5g %.5g leftText\n",
        ptr,
        (float)x/p->Ww,
        -(float)(y-4)/p->Wh);
}
#endif

/* y目盛り文字列の描画 */
if (p->num_ytick_marks > 0) {
    int i, x1, y1, x, y;
    float ry, dy;

#ifdef DRAW
    ry = p->yrange[1] - p->yrange[0];
    if (ry == 0) dy = 0;
    else dy = p->Oh/ry;
    for (i = 0; i < p->num_ytick_marks; i++) {
        x1 = p->Ox - GR_POS_YTICKS_MARGIN;
        y1 = p->Oy + p->Oh - (p->yticks[i] - p->yrange[0]) * dy;
        grGetCenterPos(gr, p->ytick_marks[i], x1, y1, -1, 0, &x, &y);
        XDrawString(p->disp, p->win, p->tick_gc,
            x, y, p->ytick_marks[i],
            strlen(p->ytick_marks[i]));
    }
#else
    /* フォントの設定 */
    grPSSetFont(out,
        p->fontname,
        p->fontbold,
        p->fontitalic,
        p->fontsize);

    ry = p->yrange[1] - p->yrange[0];
    if (ry == 0) dy = 0;
    else dy = p->Oh/ry;
    for (i = 0; i < p->num_ytick_marks; i++) {
        x1 = p->Ox - GR_POS_YTICKS_MARGIN;
        y1 = p->Oy + p->Oh - (p->yticks[i] - p->yrange[0]) * dy;
        fprintf(out, " (%s) %.5g %.5g rightText\n",
            p->ytick_marks[i],
            (float)x1/p->Ww,
            -(float)y1/p->Wh);
    }
#endif
}
}

```

```

/* タイトル文字列の描画 */
if (p->title && *p->title) {
    int x, y;
    unsigned int w, h;

#ifdef DRAW
    w = p->Aw;
    h = p->Ry;
    grGetCenterPos(gr, p->title, p->Ax, p->Ay, w, h, &x, &y);
    XDrawString(p->disp, p->win, p->title_gc,
                x, y, p->title, strlen(p->title));
#else
#endif

/* 重ね表示対応によりタイトル文字列やスケールは1番最初のグラフに合わせる
   (一番最初のグラフのタイトルのみを表示) */
if (p->duplicate != DUPLICATE_ON) {
    /* xラベル文字列の描画 */
    if (p->xlabel && *p->xlabel) {
        int x, y;
        unsigned int w, h;

#ifdef DRAW
        w = p->Ow;
        h = p->Ah - (p->Ry + p->Rh);
        grGetCenterPos(gr, p->xlabel, p->Ox, p->Ry+p->Rh, w, h, &x, &y);
        XDrawString(p->disp, p->win, p->label_gc,
                    x, y, p->xlabel, strlen(p->xlabel));
#else
        w = p->Ow;
        h = (p->Ay + p->Ah) - (p->Ry + p->Rh);
        grPSSetFont(out,
                    p->label_fontname,
                    p->label_fontbold,
                    p->label_fontitalic,
                    p->label_fontsize);
        fprintf(out, " (%s) %.5g %.5g %.5g %.5g centerText\n",
                p->xlabel,
                (float)p->Ox/p->Ww,
                -(float)(p->Ry + p->Rh)/p->Wh,
                (float)w/p->Ww,
                -(float)h/p->Wh);
#endif

    }

/* yラベル文字列の描画 */
if (p->ylabel && *p->ylabel) {
    int x, y;
    unsigned int w, h;

#ifdef DRAW
    w = p->Rx - p->Ax;
    h = p->Oh;
    grGetCenterPos(gr, p->ylabel, p->Ax, p->Ay, h, w, &y, &x);
    grDrawStringDownToUp(p->disp, p->win, p->label_gc,
                          x, p->Oy + p->Oh - (y - p->Ay),
                          p->ylabel, strlen(p->ylabel));
#else
        w = p->Oh;
        h = p->Rx - p->Ax;
        grPSSetFont(out,
                    p->label_fontname,
                    p->label_fontbold,
                    p->label_fontitalic,
                    p->label_fontsize);
        fprintf(out, " (%s) %.5g %.5g %.5g %.5g centerTextRot90\n",
                p->ylabel,
                (float)p->Rx/p->Ww,
                -(float)(p->Oy + p->Oh)/p->Wh,

```

```

                (float)w/p->Wh,
                -(float)h/p->Ww);
#endif
    }

/* yスケールの描画 */
if (p->ytick_scale) {
    int x, y;
    char str[20], *ptr;
    unsigned int width, height;

#ifdef DRAW
    x = p->Ox;
    y = p->Ry;
    grGetCenterPos(gr, str, x, y, -1, 0, &x, &y);

    strcpy(str, "x");
    strcat(str, p->ytick_scale);
    if ((ptr = strchr(str, '^')) != NULL)
        *ptr++ = '\0';
    XDrawString(p->disp, p->win, p->tick_gc,
                x, y, str, strlen(str));
    if (ptr) {
        grTextWidth(p->disp, p->win, p->tick_gc,
                    str, strlen(str), &width, &height);
        XDrawString(p->disp, p->win, p->ticksub_gc,
                    x + width, y - height/2, ptr, strlen(ptr));
    }
#else
    x = p->Ox;
    y = p->Ry;
    strcpy(str, "x");
    strcat(str, p->ytick_scale);
    if ((ptr = strchr(str, '^')) != NULL)
        *ptr++ = '\0';
    grPSSetFont(out,
                p->tick_fontname,
                p->tick_fontbold,
                p->tick_fontitalic,
                p->tick_fontsize);
    fprintf(out, " (%s) %.5g %.5g rightText\n",
            str,
            (float)x/p->Ww,
            -(float)y/p->Wh);
    if (ptr) {
        grPSSetFont(out,
                    p->ticksb_fontname,
                    p->ticksb_fontbold,
                    p->ticksb_fontitalic,
                    p->ticksb_fontsize);
        fprintf(out, " (%s) %.5g %.5g leftText\n",
                ptr,
                (float)x/p->Ww,
                -(float)(y-4)/p->Wh);
    }
#endif

/* x目盛りの描画 */
if (p->xticks) {
#ifdef DRAW
    XSegment seg[GR_TICK_MAX_ALL_TICKS];
#endif
    int i, len;
    float rx, dx;

#ifdef GRAPH_DEBUG
    fprintf(stderr, " draw xticks\n");fflush(stderr);
#endif

```

```

#ifdef DRAW
rx = p->xrange[1] - p->xrange[0];
if (rx == 0) dx = 0;
else dx = p->Ow/rx;

/* Major目盛りの描画 */
len = p->Ah*GR_TICK_LENGTH;
if (len < 2) len = 2;
for (i = 0; i < p->num_xticks; i++) {
    seg[i].x1 = seg[i].x2 = p->Ox + (p->xticks[i]-p->xrange[0])*dx;
    seg[i].y1 = p->Oy + p->Oh;
    seg[i].y2 = p->Oy + p->Oh - len;
}
XDrawSegments(p->disp, p->win, p->foregc, seg, p->num_xticks);

/* Minor目盛りの描画 */
len = p->Ah*GR_TICK_MINOR_LENGTH;
if (len < 1) len = 1;
if (p->num_xticks_minor > 0) {
    for (i = 0; i < p->num_xticks_minor; i++) {
        seg[i].x1 = seg[i].x2 = p->Ox +
            (p->xticks_minor[i]-p->xrange[0])*dx;
        seg[i].y1 = p->Oy + p->Oh;
        seg[i].y2 = p->Oy + p->Oh - len;
    }
    XDrawSegments(p->disp, p->win, p->foregc,
        seg, p->num_xticks_minor);
}
#else
rx = p->xrange[1] - p->xrange[0];
if (rx == 0) dx = 0;
else dx = p->Ow/rx;

/* Major目盛りの描画 */
len = p->Ah*GR_TICK_LENGTH;
if (len < 2) len = 2;
for (i = 0; i < p->num_xticks; i++) {
    fprintf(out, " %5g %5g %5g %5g line\n",
        (float)(p->Ox + (p->xticks[i]-p->xrange[0])*dx)/p->Ww,
        -(float)(p->Oy + p->Oh)/p->Wh,
        (float)(p->Ox + (p->xticks[i]-p->xrange[0])*dx)/p->Ww,
        -(float)(p->Oy + p->Oh - len)/p->Wh);
}

/* Minor目盛りの描画 */
len = p->Ah*GR_TICK_MINOR_LENGTH;
if (len < 1) len = 1;
if (p->num_xticks_minor > 0) {
    for (i = 0; i < p->num_xticks_minor; i++) {
        fprintf(out, " %5g %5g %5g %5g line\n",
            (float)(p->Ox + (p->xticks_minor[i]-p->xrange[0])*dx)/p->Ww,
            -(float)(p->Oy + p->Oh)/p->Wh,
            (float)(p->Ox + (p->xticks_minor[i]-p->xrange[0])*dx)/p->Ww,
            -(float)(p->Oy + p->Oh - len)/p->Wh);
    }
}
#endif

/* y目盛りの描画 */
if (p->yticks) {
#ifdef DRAW
XSegment seg[GR_TICK_MAX_ALL_TICKS];
#endif
int i, len;
float ry, dy;
#ifdef GRAPH_DEBUG
fprintf(stderr, " draw yticks\n"); fflush(stderr);
#endif
}
}
}
}

/* データの描画 */
if (p->ydata) {
XRectangle rect[1];
Number x, y, oldx, oldy;

/* データの相対座標から絶対座標への変換 */
ps = (XPoint *)malloc(sizeof(XPoint)*(p->datacount));
#ifdef DRAW

```

```

#ifdef DRAW
ry = p->yrange[1] - p->yrange[0];
if (ry == 0) dy = 0;
else dy = p->Oh/ry;

/* Major目盛りの描画 */
len = p->Aw*GR_TICK_LENGTH;
if (len < 2) len = 2;
for (i = 0; i < p->num_yticks; i++) {
    seg[i].y1 = seg[i].y2 = p->Oy + p->Oh
        - (p->yticks[i]-p->yrange[0])*dy;
    seg[i].x1 = p->Ox;
    seg[i].x2 = p->Ox + len;
}
XDrawSegments(p->disp, p->win, p->foregc, seg, p->num_yticks);

/* Minor目盛りの描画 */
len = p->Aw*GR_TICK_MINOR_LENGTH;
if (len < 1) len = 1;
for (i = 0; i < p->num_yticks_minor; i++) {
    seg[i].y1 = seg[i].y2 = p->Oy + p->Oh
        - (p->yticks_minor[i]-p->yrange[0])*dy;
    seg[i].x1 = p->Ox;
    seg[i].x2 = p->Ox + len;
}
XDrawSegments(p->disp, p->win, p->foregc, seg,
    p->num_yticks_minor);
#else
ry = p->yrange[1] - p->yrange[0];
if (ry == 0) dy = 0;
else dy = p->Oh/ry;

/* Major目盛りの描画 */
len = p->Aw*GR_TICK_LENGTH;
if (len < 2) len = 2;
for (i = 0; i < p->num_yticks; i++) {
    fprintf(out, " %5g %5g %5g %5g line\n",
        (float)(p->Ox)/p->Ww,
        -(float)(p->Oy + p->Oh - (p->yticks[i]-p->yrange[0])*dy)/p->Wh,
        (float)(p->Ox + len)/p->Ww,
        -(float)(p->Oy + p->Oh - (p->yticks[i]-p->yrange[0])*dy)/p->Wh);
}

/* Minor目盛りの描画 */
len = p->Aw*GR_TICK_MINOR_LENGTH;
if (len < 1) len = 1;
if (p->num_yticks_minor > 0) {
    for (i = 0; i < p->num_yticks_minor; i++) {
        fprintf(out, " %5g %5g %5g %5g line\n",
            (float)(p->Ox)/p->Ww,
            -(float)(p->Oy + p->Oh
                - (p->yticks_minor[i]-p->yrange[0])*dy)/p->Wh,
            (float)(p->Ox + len)/p->Ww,
            -(float)(p->Oy + p->Oh
                - (p->yticks_minor[i]-p->yrange[0])*dy)/p->Wh);
    }
}
#endif
}
}
}

/* データの描画 */
if (p->ydata) {
XRectangle rect[1];
Number x, y, oldx, oldy;

/* データの相対座標から絶対座標への変換 */
ps = (XPoint *)malloc(sizeof(XPoint)*(p->datacount));
#ifdef DRAW

```



```

for (i = 0; i < p->datacount; i++) {
    x = (p->Ox + (p->xdata[i]-p->xrange[0])
        / (p->xrange[1]-p->xrange[0]) * p->Ow);
    y = (p->Oy + p->Oh - (p->ydata[i]-p->yrange[0])
        / (p->yrange[1]-p->yrange[0]) * p->Oh);
    ps[i].x = rint(x);
    ps[i].y = rint(y);
}
#endif
#ifdef GRAPH_DEBUG_EX
{
    int i;
    fprintf(stderr, " xrange = [%g %g], yrange = [%g %g]\n",
        p->xrange[0], p->xrange[1],
        p->yrange[0], p->yrange[1]);
    fprintf(stderr, " data = [*\n");
    for (i = 0; i < p->datacount; i++)
        fprintf(stderr, "(%g,%g;%d,%d)",
            p->xdata[i], p->ydata[i],
            ps[i].x, ps[i].y);
    fprintf(stderr, "]\n");
}
#endif
/* プロット領域をクリップする */
rect[0].x = p->Ox-1;
rect[0].y = p->Oy-1;
rect[0].width = p->Ow+2;
rect[0].height = p->Oh+2;
#ifdef DRAW
XSetClipRectangles(p->disp, p->foregc,
    0, 0, rect, 1, Unsorted);
#endif

fprintf(out, " %.5g %.5g %.5g %.5g setAxesScale\n",
    (float)p->Ox/p->Ww, -(float)(p->Oy + p->Oh)/p->Wh,
    (float)p->Ow/p->Ww, (float)p->Oh/p->Wh);

/* 描画領域のクリッピングをおこなう (現在はクリッピングしない) */
/* fprintf(out, " %d %d %d %d setRectClip\n", 0, 0, 1, 1); */

/* 線分の色を指定する */
fprintf(out, " %s setrgbcolor\n", psGetRgbColor(p->dot_color));

/* 線分のサイズを指定する */
fprintf(out, " %f setlinewidth\n", p->dot_size);
/*
 * 線種による描きわけ
 */
/* 直線 */
if (!strcmp(p->line_style, GR_LINE_STYLE_LINE)) {
#ifdef DRAW
XSetLineAttributes(p->disp, p->foregc, p->line_width,
    LineSolid, CapButt, JoinMiter);
XDrawLines(p->disp, p->win, p->foregc,
    ps, p->datacount, 0);
XSetLineAttributes(p->disp, p->foregc, 0,
    LineSolid, CapButt, JoinMiter);
#endif
}

oldx = (p->xdata[0]-p->xrange[0])
    / (p->xrange[1]-p->xrange[0]);
oldy = (p->ydata[0]-p->yrange[0])
    / (p->yrange[1]-p->yrange[0]);
/* 線分の開始点を指定する */
fprintf(out, " %.5g %.5g setStartLine\n", oldx, oldy);
for (i = 1; i < p->datacount; i++) {
    x = (p->xdata[i]-p->xrange[0])
        / (p->xrange[1]-p->xrange[0]);
    y = (p->ydata[i]-p->yrange[0])
        / (p->yrange[1]-p->yrange[0]);
}

```

```

/* 線分のポイントを指定する */
fprintf(out, " %.5g %.5g setLineTo\n", x, y);
}
/* 線分終了を指定する */
fprintf(out, " setEndLine\n");
}
/* 点 */
else if (!strcmp(p->line_style, GR_LINE_STYLE_DOT)) {
#ifdef DRAW
XDrawPoints(p->disp, p->win, p->foregc,
    ps, p->datacount, 0);
#endif

x = (p->xdata[0]-p->xrange[0])
    / (p->xrange[1]-p->xrange[0]);
y = (p->ydata[0]-p->yrange[0])
    / (p->yrange[1]-p->yrange[0]);
/* ドットサイズの半径を指定できるように対応 */
fprintf(out, " %.6g %.6g %.6g dot1\n", x, y, (float)p->dot_size/2.0);
for (i = 1; i < p->datacount; i++) {
    x = (p->xdata[i]-p->xrange[0])
        / (p->xrange[1]-p->xrange[0]);
    y = (p->ydata[i]-p->yrange[0])
        / (p->yrange[1]-p->yrange[0]);
    /* ドットサイズの半径を指定できるように対応 */
    fprintf(out, " %.5g %.5g %.5g dot1\n", x, y, (float)p->dot_size/2.0);
}
}
else if (!strcmp(p->line_style, GR_LINE_STYLE_DASH)) {
/* 線幅可変対応(線幅をdot_sizeの等倍に可変させる場合はコメントをとる) */
/* if(p->line_width != 0.0) */
/* fprintf(out, "[%f] 0 setdash\n",
    p->dot_size*PS_DASH_PATTERN_DASH_LEN); */
/* else */
/* ラインタイプに点線を指定([2]は2単位分の点線を描く -- -- -....) */
fprintf(out, "[%f] 0 setdash\n", PS_DASH_PATTERN_DASH_LEN);

oldx = (p->xdata[0]-p->xrange[0])
    / (p->xrange[1]-p->xrange[0]);
oldy = (p->ydata[0]-p->yrange[0])
    / (p->yrange[1]-p->yrange[0]);
/* 線分の開始点を指定する */
fprintf(out, " %.5g %.5g setStartLine\n", oldx, oldy);

for (i = 1; i < p->datacount; i++) {
    x = (p->xdata[i]-p->xrange[0])
        / (p->xrange[1]-p->xrange[0]);
    y = (p->ydata[i]-p->yrange[0])
        / (p->yrange[1]-p->yrange[0]);
    /* 線分のポイントを指定する */
    fprintf(out, " %.5g %.5g setLineTo\n", x, y);
}
}
/* 線分終了を指定する */
fprintf(out, " setEndLine\n");
}
/* 点線 */
else if (!strcmp(p->line_style, GR_LINE_STYLE_DOTTEDLINE)) {
#ifdef DRAW
XSetLineAttributes(p->disp, p->foregc, p->line_width,
    LineOnOffDash, CapButt, JoinMiter);
XSetDashes(p->disp, p->foregc, 0,
    gr_dash_pattern_dot, GR_DASH_PATTERN_DOT_LEN);
XDrawLines(p->disp, p->win, p->foregc,
    ps, p->datacount, 0);
XSetLineAttributes(p->disp, p->foregc, 0,
    LineSolid, CapButt, JoinMiter);
#endif
}
/* 線幅可変対応(線幅をdot_sizeの等倍にする場合はコメントをとる) */
/* if(p->line_width != 0.0) */

```

```

/* fprintf(out, "[%f 2 2 2] 0 setdash\n",
   p->dot_size*PS_DASH_PATTERN_DOTTEDLINE_LEN); */
/* else */
/* ラインタイプに1点鎖線の指定を行う
   ([12 2 2 2]は1 2単位と2単位の鎖線を描く
   -----) */
fprintf(out, "[%f 2 2 2] 0 setdash\n", PS_DASH_PATTERN_DOTTEDLINE_LEN );

oldx = (p->xdata[0]-p->xrange[0])
/(p->xrange[1]-p->xrange[0]);
oldy = (p->ydata[0]-p->yrange[0])
/(p->yrange[1]-p->yrange[0]);
/* 線分の開始点を指定する */
fprintf(out, " %.5g %.5g setStartLine\n", oldx, oldy);

for (i = 1; i < p->datacount; i++) {
  x = (p->xdata[i]-p->xrange[0])
/(p->xrange[1]-p->xrange[0]);
  y = (p->ydata[i]-p->yrange[0])
/(p->yrange[1]-p->yrange[0]);
  /* 線分のポイントを指定する */
  fprintf(out, " %.5g %.5g setLineTo\n", x, y);
}

/* 線分終了を指定する */
fprintf(out, " setEndLine\n");
}
else if (!strcmp(p->line_style, GR_LINE_STYLE_DASH_LONG)) {
/* 線幅可変対応(線幅をdot_sizeの等倍にする場合はコメントをとる) */
/* if(p->line_width != 0.0) */
/* fprintf(out, "[%f 2] 0 setdash\n",
   p->dot_size*PS_DASH_PATTERN_DASH_LONG_LEN); */
/* else */
/* ラインタイプに長点線の指定を行う ([20 2]は2 0単位の長点線を描く
   -----) */
fprintf(out, "[%f 2] 0 setdash\n", PS_DASH_PATTERN_DASH_LONG_LEN);

oldx = (p->xdata[0]-p->xrange[0])
/(p->xrange[1]-p->xrange[0]);
oldy = (p->ydata[0]-p->yrange[0])
/(p->yrange[1]-p->yrange[0]);
/* 線分の開始点を指定する */
fprintf(out, " %.5g %.5g setStartLine\n", oldx, oldy);

for (i = 1; i < p->datacount; i++) {
  x = (p->xdata[i]-p->xrange[0])
/(p->xrange[1]-p->xrange[0]);
  y = (p->ydata[i]-p->yrange[0])
/(p->yrange[1]-p->yrange[0]);
  /* 線分のポイントを指定する */
  fprintf(out, " %.5g %.5g setLineTo\n", x, y);
}

/* 線分終了を指定する */
fprintf(out, " setEndLine\n");
}
else if (!strcmp(p->line_style, GR_LINE_STYLE_DOTTEDLINE_LONG)) {
/* 線幅可変対応(線幅をdot_sizeの等倍にする場合はコメントをとる) */
/* if(p->line_width != 0.0) */
/* fprintf(out, "[%f 2 2 2] 0 setdash\n",
   p->dot_size*PS_DASH_PATTERN_DOTTEDLINE_LONG_LEN); */
/* else */
/* ラインタイプに長1点鎖線の指定を行う
   ([48 2 2 2]は4 8単位と2単位の鎖線を描く
   -----) */
fprintf(out, "[%f 2 2 2] 0 setdash\n",
   PS_DASH_PATTERN_DOTTEDLINE_LONG_LEN);

oldx = (p->xdata[0]-p->xrange[0])
/(p->xrange[1]-p->xrange[0]);

```

```

oldy = (p->ydata[0]-p->yrange[0])
/(p->yrange[1]-p->yrange[0]);
/* 線分の開始点を指定する */
fprintf(out, " %.5g %.5g setStartLine\n", oldx, oldy);

for (i = 1; i < p->datacount; i++) {
  x = (p->xdata[i]-p->xrange[0])
/(p->xrange[1]-p->xrange[0]);
  y = (p->ydata[i]-p->yrange[0])
/(p->yrange[1]-p->yrange[0]);
  /* 線分のポイントを指定する */
  fprintf(out, " %.5g %.5g setLineTo\n", x, y);
}

/* 線分終了を指定する */
fprintf(out, " setEndLine\n");
}

/* 線分の幅を指定する */
fprintf(out, " %f setlinewidth\n", p->dot_size);

/* 線分の色指定をデフォルトに戻す */
fprintf(out, " 0 0 0 setrgbcolor\n");

/* ラベル表示データを作成する */
psDrawDotLabel( out, gr, ps );

/* クリップ領域を解除する (現在はクリッピングしない) */
/* fprintf(out, " initclip\n"); */

fprintf(out, " stroke\n");
fprintf(out, " %.5g %.5g %.5g restoreAxesScale\n",
(float)p->Ox/p->Ww, -(float)p->Oy + p->Oh/p->Wh,
(float)p->Ow/p->Ww, (float)p->Oh/p->Wh);
#endif DRAW
XSetClipMask(p->disp, p->foregc, (int)NULL);
#endif
Free(ps);
}

return(0);
}

int grPSSetFont(FILE *fp, char *fontName, char *fontBold,
char *fontItalic, int fontSize)
{
  char name[40];
  char bold[40];
  char italic[40];

  if (!fontName)
    return(-1);

  strcpy(name, fontName);
  *name = (char)toupper(*name);
  if (fontBold && strcmp(fontBold, "medium")) {
    strcpy(bold, fontBold);
    *bold = (char)toupper(*bold);
    strcat(name, "-");
    strcat(name, bold);
  }
  else if (fontItalic && strcmp(fontItalic, "roman")) {
    strcpy(bold, fontItalic);
    *italic = (char)toupper(*italic);
    strcat(name, "-");
    strcat(name, italic);
  }
  fprintf(fp, "%s %d setFontInfo\n", name, fontSize);
  return(0);
}

```

```

int PSDrawLines(Number xdata[], Number ydata[], int datacount,
               Number xrange[], Number yrange[])
{
    int i;
    Number dx, dy;

    dx = xrange[1] - xrange[0];
    dy = yrange[1] - yrange[0];

    for (i = 0; i < datacount; i++) {
        printf(" %lg %lg line\n",
              (xdata[i]-xrange[0])/dx,
              (ydata[i]-yrange[0])/dy);
    }
    return(0);
}

/* R G B カラー取得関数 P S 用 */
char *psGetRgbColor( char *aDotColor )
{
    int i;
    int Color;
    float RColor;
    float GColor;
    float BColor;
    static char Buff[64];
    char DotColor[64];
#ifdef DBG
    fprintf( stderr, "psGetRgbColor : Call !!! \n" );
    fprintf( stderr, "psGetRgbColor : aDotColor = \"%s\" \n", aDotColor );
#endif
    strcpy( Buff, "0 0 0" );

    if( aDotColor == NULL ) {
        return( Buff );
    }

    if( aDotColor[0] == '#' ) {
        /* X の表示指定を P S の表示指定に変換する */
        Buff[0] = aDotColor[1];
        Buff[1] = aDotColor[2];
        Buff[2] = '\0';
        sscanf( Buff, "%x", &Color );
        RColor = (float)Color;
        RColor = RColor * ( 1.0 / 255.0 );

        Buff[0] = aDotColor[3];
        Buff[1] = aDotColor[4];
        Buff[2] = '\0';
        sscanf( Buff, "%x", &Color );
        GColor = (float)Color;
        GColor = GColor * ( 1.0 / 255.0 );

        Buff[0] = aDotColor[5];
        Buff[1] = aDotColor[6];
        Buff[2] = '\0';
        sscanf( Buff, "%x", &Color );
        BColor = (float)Color;
        BColor = BColor * ( 1.0 / 255.0 );
    }
    else {
        /* p l o t 0 ~ 9 指定を R G B に変換する */
        for( i = 0; aDotColor[i] != '\0' && aDotColor[i] != ':'; i++ );

        if( aDotColor[i] != ':' ) {
            return( Buff );
        }
        /* strcpy(DotColor, &aDotColor[i+1]); */
    }
}

```

```

        Buff[0] = aDotColor[i+1];
        Buff[1] = aDotColor[i+2];
        Buff[2] = '\0';
        sscanf( Buff, "%x", &Color );
        RColor = (float)Color;
        RColor = RColor * ( 1.0 / 255.0 );

        Buff[0] = aDotColor[i+3];
        Buff[1] = aDotColor[i+4];
        Buff[2] = '\0';
        sscanf( Buff, "%x", &Color );
        GColor = (float)Color;
        GColor = GColor * ( 1.0 / 255.0 );

        Buff[0] = aDotColor[i+5];
        Buff[1] = aDotColor[i+6];
        Buff[2] = '\0';
        sscanf( Buff, "%x", &Color );
        BColor = (float)Color;
        BColor = BColor * ( 1.0 / 255.0 );
    }

    printf( Buff, "%f %f %f", RColor, GColor, BColor );
#ifdef DBG
    fprintf( stderr, "psGetRgbColor : Buff = \"%s\" \n", Buff );
    fprintf( stderr, "psGetRgbColor : Normal End ! \n\n" );
#endif

    return( Buff );
}

/* 各点のラベル描画関数 */
int psDrawDotLabel( FILE *fp, Graph gr, XPoint *ps )
{
    GrAttr *p;
    int i;
    char label[MAX_LABELDATA_LEN];
    char baselabel[MAX_LABELDATA_LEN];
    int dist, arg;
    int xd, yd;
    int dir, ascent, decent, width, height, size;
    int x, y;
    float fx, fy;
    int arg_flg;
    int set_flg;

    p = gGraph + gr;
    dist = p->dotlabel_dist;
    if( dist < 0 ) dist = 0;

    /* ポイント数分ラベルがあれば表示する */
    for( i = 0; i < p->datacount; i++ ){
        memset( label, 0, sizeof( label ) );
        arg = 0;
        arg_flg = 0;

        if( p->labeldata_fp != NULL ){
            sprintf( label, "%.2f", *(p->labeldata_fp+i) );
        }
        else if( p->labeldata_cp != NULL ){
            strcpy( baselabel, p->labeldata_cp+i*MAX_LABELDATA_LEN );
            if( strcmp( baselabel, "@x" ) == 0 ){
                /* X座標データを表示ラベルとして使用する */
                sprintf( label, "%.2E", p->xdata[i] );
            }
            else if( strcmp( baselabel, "@y" ) == 0 ){
                /* Y座標データを表示ラベルとして使用する */
                sprintf( label, "%.2E", p->ydata[i] );
            }
            else if( strcmp( baselabel, "@0" ) == 0 ){
                /* ラベル無しを指定 */
                strcpy( label, "" );
            }
        }
    }
}

```

```

    }else if( baselabel[0] == '@' ){
        /* ラベルにユーザーラベルと表示角度を指定 */
        arg_flg = 1;
        sscanf( baselabel, "%d%s", &arg, label );
        if( dist == 0 ) dist = 1;
        arg = arg%360;

        /* 各角度でのオフセットを算出する */
        if( arg == 0 ){
            xdlist = dist;
            ydist = 0;
        }else if( 0 < arg && arg < 90 ){
            xdlist = (int)( (float)dist*cos((float)arg/180.0*M_
                PI) );
            ydist = (int)( (float)dist*sin((float)arg/180.0*M_
                PI) );
        }else if( arg == 90 ){
            xdlist = 0;
            ydist = dist;
        }else if( 90 < arg && arg < 180 ){
            xdlist = (int)( (float)dist*cos((float)arg/180.0*M_
                PI) );
            ydist = (int)( (float)dist*sin((float)arg/180.0*M_
                PI) );
        }else if( arg == 180 ){
            xdlist = -dist;
            ydist = 0;
        }else if( 180 < arg && arg < 270 ){
            xdlist = (int)( (float)dist*cos((float)arg/180.0*M_
                PI) );
            ydist = (int)( (float)dist*sin((float)arg/180.0*M_
                PI) );
        }else if( arg == 270 ){
            xdlist = 0;
            ydist = -dist;
        }else if( 270 < arg && arg < 360 ){
            xdlist = (int)( (float)dist*cos((float)arg/180.0*M_
                PI) );
            ydist = (int)( (float)dist*sin((float)arg/180.0*M_
                PI) );
        }
    }else{
        strcpy( label, baselabel );
    }
}

/* ラベル表示の指定があればラベルを表示 */
if( strlen( label ) > 0 ){
    /* 角度指定がなされていない場合は上に表示 */
    if( arg_flg == 0 ){
        xdlist = 0;
        ydist = dist;
    }

    width = height = 0;
    size = p->dotlabel_fontsize;
    /* フォント情報をロード */
    psLoadFontSize( label, p->dotlabel_fontname,
        p->dotlabel_fontbold, p->dotlabel_fontitalic,
        &size, &width, &height);

    /* X座標を算出する */
    fx = (p->xdata[i]-p->xrange[0]) /
        (p->xrange[1]-p->xrange[0]);

    /* Y座標を算出する */
    fy = (p->ydata[i]-p->yrange[0]) /
        (p->yrange[1]-p->yrange[0]);

    /* フォント情報を設定する */
    grPSSetFont( fp, p->dotlabel_fontname,

```

```

        p->dotlabel_fontbold,
        p->dotlabel_fontitalic,
        p->dotlabel_fontsize);

    /* 各角度に対するラベル表示位置を指定する */
    if( arg == 0 && arg_flg == 0 ) {
        /* ラベルの中心指定 */
        fprintf( fp,
            "(%s) %.5g %.5g %.5g %.5g setText\n",
            label, fx, fy, (float)xdlist, (float)ydist );
    } else if( arg == 0 ) {
        /* ラベル左詰めを指定 */
        fprintf( fp,
            "(%s) %.5g %.5g %.5g %.5g setText\n",
            label, fx, fy, (float)xdlist, (float)ydist );
    } else if( 0 < arg && arg < 90 ) {
        /* ラベル左詰めを指定 */
        fprintf( fp,
            "(%s) %.5g %.5g %.5g %.5g setText\n",
            label, fx, fy, (float)xdlist, (float)ydist );
    } else if( arg == 90 ) {
        /* ラベルの中心指定 */
        fprintf( fp,
            "(%s) %.5g %.5g %.5g %.5g setText\n",
            label, fx, fy, (float)xdlist, (float)ydist );
    } else if( 90 < arg && arg < 180 ) {
        /* ラベル右詰めを指定 */
        fprintf( fp,
            "(%s) %.5g %.5g %.5g %.5g setText\n",
            label, fx, fy, (float)xdlist, (float)ydist );
    } else if( arg == 180 ) {
        /* ラベル右詰めを指定 */
        fprintf( fp,
            "(%s) %.5g %.5g %.5g %.5g setText\n",
            label, fx, fy, (float)xdlist, (float)ydist );
    } else if( 180 < arg && arg < 270 ) {
        /* ラベル右詰めを指定 */
        fprintf( fp,
            "(%s) %.5g %.5g %.5g %.5g setText\n",
            label, fx, fy, (float)xdlist, (float)ydist );
    } else if( arg == 270 ) {
        /* ラベルの中心指定 */
        fprintf( fp,
            "(%s) %.5g %.5g %.5g %.5g setText\n",
            label, fx, fy, (float)xdlist, (float)ydist );
    } else if( 270 < arg && arg < 360 ) {
        /* ラベル左詰めを指定 */
        fprintf( fp,
            "(%s) %.5g %.5g %.5g %.5g setText\n",
            label, fx, fy, (float)xdlist, (float)ydist );
    }
}

return (0);
}

int
psLoadFontSize(label, name, bold, italic, size, width, height)
char *label;
char *name;
char *bold;
char *italic;
int *size;
int *width;
int *height;
{
    char buf[BUFSIZ];
    static char *fns[] = GR_FONT_NAME_RANGE, **p;

```

```

/* フォント名のチェック */
if (!name)
    name = GR_DEFAULT_FONTNAME;
else {
    p = fns;
    while (*p) {
        if (!strcmp(name, *p))
            goto next;
        p++;
    }
    fprintf(stderr, "WARNING: Can't find font name \"%s\"\n", name);
    name = GR_DEFAULT_FONTNAME;
}
next:
/* フォントタイプのチェック */
if (!bold)
    bold = GR_DEFAULT_FONTBOLD;

/* サイズのチェック */
if (*size <= 8) *size = 8;
else if (*size <= 10) *size = 10;
else if (*size <= 12) *size = 12;
else if (*size <= 14) *size = 14;
else if (*size <= 18) *size = 18;
else if (*size <= 24) *size = 24;
else *size = GR_DEFAULT_FONTSIZE;

*width = (*size) * strlen( label );
*height = (*size);

return(0);
}

```

```

/*
 * ACR PLOT TOOL Version 1.0
 *      Version 2.0
 * (c) Copyright 1997,1998
 * ATR Adaptive Communications Research Laboratories
 * All Rights Reserved
 */

/*
 * read.c - データファイル読み込み
 */

#include <stdio.h>

#include <string.h>
#define _gColorTable_
/*#define READDBG*/
#include "plot.h"
#include "graph.h"

static int gLineNo;          /* データファイルの行番号 */

/*
 * データファイルの読み込み
 */
DATA *ReadDataFile(char *datafname, char *headerfname, char *bodyfname)
{
    FILE *fp;
    char *buf, *p;
    DATA *data;
    int i, j;
    double val;
    int cnt_labeldata = 0;    /* ラベル列の数 */
    char val_lbl[MAX_LABELDATA_LEN];
    char filename[BUFSIZ+1];
#ifdef DEBUG
    fprintf(stderr, "ReadDataFile(%s)\n", filename);
#endif

    /* ボディーデータはヘッダとの組み合わせでのみ使用可能 */
    if( strlen( headerfname ) > 0 && strlen( headerfname ) == 0 ) {
        usage();
        return( NULL );
    }

    /* ヘッダファイル指定の時は、ヘッダファイルをオープンする */
    if( strlen( headerfname ) > 0 ) {
        strcpy( filename, headerfname );
    }else{
        strcpy( filename, datafname );
    }

    /* データファイルのオープン (ヘッダファイル指定の時はヘッダファイル
    をオープン:VERSION2) */
    if ((fp = fopen(filename, "r")) == NULL) {
        fprintf(stderr, "Cannot open file '%s'.\n", filename);
        return(NULL);
    }

    /* データの領域確保 */
    if ((data = (DATA *)malloc(sizeof(DATA))) == NULL) {
        fprintf(stderr, "Cannot allocate memory.\n");
        fclose(fp);
        return(NULL);
    }

    /* タイトル文字列の読み込み */
    if ((buf = ReadLine(fp)) == NULL) {
        fprintf(stderr, "%s:%d: unexpected end of file\n",

```

```

        filename, gLineNo);
        return(NULL);
    }

#ifdef DEBUG
    fprintf(stderr, "[%s]", buf);
#endif
/* if (strncmp(buf, HEADER_TITLE, strlen(HEADER_TITLE))) {
    fprintf(stderr, "Not found title string.\n");
    return(NULL);
} */
/* strcpy(data->title, buf+strlen(HEADER_TITLE)); */
strcpy(data->title, buf);

/* グラフの数、データの行数、データ列数の読み込み */
if ((buf = ReadLine(fp)) == NULL) return(NULL);
sscanf(buf, "%d %d %d",
        &(data->nGraphs), &(data->nRows), &(data->nCols));
#ifdef DEBUG
    fprintf(stderr, "nGraphs=%d,nRows=%d,nCols=%d\n",
        data->nGraphs, data->nRows, data->nCols);
#endif

/* チェック */
if (data->nGraphs <= 0 || data->nGraphs > MAX_GRAPH_COUNT) {
    fprintf(stderr, "%s:%d: number of graphs is out of range (%d)\n",
        filename, gLineNo, data->nGraphs);
    fclose(fp);
    return(NULL);
}
if (data->nCols <= 0) {
    fprintf(stderr, "%s:%d: number of columns is less than 0 (%d)\n",
        filename, gLineNo, data->nCols);
    fclose(fp);
    return(NULL);
}
if (data->nRows <= 0) {
    fprintf(stderr, "%s:%d: number of rows is less than 0 (%d)\n",
        filename, gLineNo, data->nRows);
    fclose(fp);
    return(NULL);
}

/* グラフのX/Y軸の列番号、線種の読み込み
線種指定は以下の指定が可能。
0 折線
1 点
2 点線
3 1点鎖線
4 長点線
5 長1点鎖線

オプション指定の読み込み
オプション指定は省略可能。指定の方法は、<属性>=<値>とし、属性は複数設定で
きる。同一属性が複数回指定された場合は、最後の指定が有効となる。属性の種類
は以下の通り。
・label          ラベル列指定。データ列の列番号を指定する。ラベル列は必ずし
も列ラベルでlabel指定した列でなくてもよい。
・dotsize        線幅、点の大きさの指定。デフォルト値は1。
・dotcolor       グラフの色の指定。指定の方法は、カラー番号(ヘッダーで定義
済みの10色程度の色番号)の他、"#RRGGBB"のようにRGB値での指
定も可能。
・labelsize     ラベル文字列の大きさの指定。
・duplicate     duplicate=1の場合、直前のグラフ上に描画する。
複数行に渡って指定可能。
・labeldist     ラベル文字列を描画する位置の指定。
どれだけデータ点と離すかを指定する。
例) label=3 dotsize=2 dotcolor=1 duplicate=1
*/
data->nWindows = 0;

```

```

for (i = 0; i < data->nGraphs; i++) {
    if ((buf = ReadLine(fp)) == NULL) return(NULL);
    sscanf(buf, "%d %d %d",
           &(data->colX[i]), &(data->colY[i]), &(data->lineType[i]));

    /* チェック */
    if (data->colX[i] < 1 || data->colX[i] > data->nCols) {
        fprintf(stderr, "%s:%d: number of x column no. is out of range (%d)\n",
                filename, gLineNo, data->colX[i]);
        fclose(fp);
        return(NULL);
    }
    if (data->colY[i] < 1 || data->colY[i] > data->nCols) {
        fprintf(stderr, "%s:%d: number of y column no. is out of range (%d)\n",
                filename, gLineNo, data->colY[i]);
        fclose(fp);
        return(NULL);
    }

    /* グラフのX/Y軸の列番号、線種に続くオプション指定の数を求める */
    if (CheckGraphOption(data, i, buf) < 0) {
        fprintf(stderr, "%s:%d: graph option error\n",
                filename, gLineNo);
        fclose(fp);
        return(NULL);
    }

    /* ウィンドウ数のカウント */
    if (!data->duplicate[i]) {
        data->nWindows++;
    }
}

if (data->nWindows < 1 || data->nWindows > MAX_WINDOW_COUNT) {
    fprintf(stderr, "%s:%d: number of windows is out of range (%d)\n",
            filename, gLineNo, data->nWindows);
    fclose(fp);
    return(NULL);
}

/* グラフのX/Y軸のラベルの取得 */
for (i = 0; i < data->nCols; i++) {
    if ((buf = ReadLine(fp)) == NULL) {
        fprintf(stderr, "%s:%d: unexpected end of file\n",
                filename, gLineNo);
        return(NULL);
    }
    strncpy(data->colHeader[i], buf, MAX_HEADER_LEN);
    /* ラベル列の数を数える */
    if (strcmp(data->colHeader[i], "@label") == 0) {
        cnt_labeldata++;
    }
}
#ifdef DEBUG
    fprintf(stderr, "label %d: %s\n", i, data->colHeader[i]);
#endif

/* 指定データ列がラベル列になってないかチェックする */
for (i = 0; i < data->nGraphs; i++) {
    if (strcmp(data->colHeader[data->colX[i]-1], "@label") == 0) {
        fprintf(stderr, "order X column[%d] is Label Data column.\n",
                data->colX[i]);
        fclose(fp);
        return(NULL);
    }
    if (strcmp(data->colHeader[data->colY[i]-1], "@label") == 0) {
        fprintf(stderr, "order Y column[%d] is Label Data column.\n",
                data->colY[i]);
        fclose(fp);
    }
}

```

```

        return(NULL);
    }
}

/* データ領域の確保 */
if ((data->table = (Number *)malloc(sizeof(Number)*(data->nCols*data->nRows))) == NULL)
{
    fprintf(stderr, "Cannot allocate memory. (%dx%d)\n",
            data->nCols, data->nRows);
    fclose(fp);
    return(NULL);
}

/* ラベルデータ領域の確保 */
if (cnt_labeldata > 0) {
    if (data->table_label = (char *)malloc(
        sizeof(char)*cnt_labeldata*data->nRows*MAX_LABELDATA_LEN) == NULL) {
        fprintf(stderr, "Cannot allocate label data memory. (%dx%d)\n",
                cnt_labeldata, data->nRows);
        fclose(fp);
        return(NULL);
    } else {
        memset(data->table_label, 0, sizeof(data->table_label));
    }
}

/* ヘッダファイル指定の時はファイルを閉じ、データファイルをオープンする */
if (strlen(headerfname) > 0) {
    fclose(fp);
    if (strlen(bodyfname) > 0) {
        strcpy(filename, bodyfname);
    }
    else {
        strcpy(filename, datafname);
    }
    gLineNo = 0;
    /* データファイルのオープン */
    if ((fp = fopen(filename, "r")) == NULL) {
        fprintf(stderr, "Cannot open file '%s'.\n", filename);
        return(NULL);
    }

    /* データファイル指定時のみヘッダを読み飛ばす */
    if (strlen(bodyfname) == 0) {
        /* データファイルにヘッダが含まれているときは、そこを読み飛ばす */
        if (fpSetToData(fp, data) == -1) return(NULL);
    }
}

/* データの読み込み */
for (i = 0; i < data->nRows; i++) {
    /* データを一行読み込む */
    if ((buf = ReadLine(fp)) == NULL) {
        fprintf(stderr, "%s:%d: Warning: valid rows less than previous. (%d<%d)\n",
                filename, gLineNo, i, data->nRows);
        break;
    }
    if (strcmp(buf, STOP_STRING, strlen(STOP_STRING)) == 0) {
        break;
    }

    p = buf;
    cnt_labeldata = 0;
    for (j = 0; j < data->nCols; j++) {
        if (*p == '\0') {
            fprintf(stderr, "%s:%d: valid columns less than previous. (%d<%d)\n",
                    filename, gLineNo, j, data->nCols);
            fclose(fp);
            return(NULL);
        }
        if (strcmp(data->colHeader[j], "@label") != 0) {

```

```

        sscanf( p, "%lf", &val );
        /* 列優先でデータを格納する */
        *(data->table + j*data->nRows + i) = (Number)val;
    }else{
        sscanf( p, "%s", val_lbl );
        strcpy( (data->table_label +
            (cnt_labeldata*data->nRows+i)*MAX_LABELDATA_LEN),
            val_lbl );
        cnt_labeldata++;
    }
#ifdef DEBUG
    fprintf(stderr, "%s(%lf),", p, val);
#endif

    /* 次の空白文字までよみ飛ばす */
    while (*p != ' ' && *p != '\t' && *p != '\n' && *p != '\0') p++;

    /* 次の空白以外の文字までよみ飛ばす */
    while (*p == ' ' || *p == '\t' || *p == '\n') p++;
}
data->nValidRows = i;

fclose(fp);
return(data);
}

/*
 * ファイルから一行よみ出す
 * 空行をよみ飛ばすことに注意
 * 1カラム目が"*!"で始まる行はコメント行と見なして読み飛ばす
 * (Version 2.0)
 */
char *ReadLine(FILE *fp)
{
    static char buf[MAX_BUFFER_LEN+1];
    char *p;

    /* gLineNo = 0; */
    while (fgets(buf, MAX_BUFFER_LEN, fp)) {
        gLineNo++;
        p = buf;
        while (*p == ' ' || *p == '\t' || *p == '\n') p++;
        if ((*p != '\0') && (*p != '!')) {
            if (p[strlen(p)-1] == '\n')
                p[strlen(p)-1] = '\0';
            return(p);
        }
    }

    fclose(fp);
    return(NULL);
}

/*
 * グラフ定義のオプション指定を設定する
 */
int
SetGraphOption(DATA *data, int n, char *opt)
{
    char zoku[MAX_OPTION_LEN];
    char *c;
    int i;
    int num;
    float wnum;

    if ((c = StringIndex(opt, '=')) != NULL) {
        i = strlen(opt)-strlen(c);
        strncpy(zoku, opt, i);

```

```

        zoku[i] = '\0';
        if (!strcmp(zoku, LABEL_OPTION) || !strcmp(zoku, LABEL_OPT_SHORT)) {
#ifdef READDBG
            printf("%s:%d\n", zoku, atoi(c+1));
#endif
            num = atoi(c+1);
            if( num < 0 || num > data->nCols ){
                fprintf( stderr, "%s=%d is wrong\n", zoku, num );
                data->colLabel[n] = -1;
            }else{
                data->colLabel[n] = num;
            }
        } else if (!strcmp(zoku, DOT_SIZE_OPTION) ||
            !strcmp(zoku, DOT_SIZE_OPT_SHORT)) {
#ifdef READDBG
            sscanf(c+1, "%f", &wnum);
            printf("%s:%f\n", zoku, wnum);
#endif
            if( wnum >= 0 ){
                data->dotSize[n] = wnum;
            }else{
                fprintf( stderr, "%s=%f is wrong\n", zoku, wnum );
            }
        } else if (!strcmp(zoku, DOT_COLOR_OPTION) ||
            !strcmp(zoku, DOT_COLOR_OPT_SHORT)) {
            if ((c+1)[0] == '#') {
                sprintf(data->dot_color[n], "%s", c+1);
            } else {
                num = atoi(c+1);
                if( num < 0 || num > MAX_COLOR_TABLE-1 ){
                    fprintf( stderr, "%s=%d is wrong\n", zoku, num );
                    sprintf( data->dot_color[n], "%s", gColorTable[0] );
                }else{
                    sprintf(data->dot_color[n], "%s", gColorTable[num]);
                }
            }
#ifdef READDBG
            printf( "dotcolor = %s\n", data->dot_color[n]);
#endif
        } else if (!strcmp(zoku, LABEL_SIZE_OPTION) ||
            !strcmp(zoku, LABEL_SIZE_OPT_SHORT)) {
#ifdef READDBG
            printf("%s:%d\n", zoku, atoi(c+1));
#endif
            num = atoi(c+1);
            if( num > 0 ){
                data->dotlabel_fontsize[n] = num;
            }else{
                fprintf( stderr, "%s=%d is wrong\n", zoku, num );
            }
        } else if (!strcmp(zoku, DUPLICATE_OPTION) ||
            !strcmp(zoku, DUPLICATE_OPT_SHORT)) {
#ifdef READDBG
            printf("%s:%d\n", zoku, atoi(c+1));
#endif
            num = atoi(c+1);
            if (num == 1 && n > 0) {
                data->duplicate[n] = 1;
            }else if( num != 0 ){
                fprintf( stderr, "%s=%d is wrong\n", zoku, num );
            }
        } else if (!strcmp(zoku, LABEL_DIST_OPTION) ||
            !strcmp(zoku, LABEL_DIST_OPT_SHORT)) {
#ifdef READDBG
            printf("%s:%d\n", zoku, atoi(c+1));
#endif
            num = atoi(c+1);
            if( num >= 0 ){
                data->dotlabel_dist[n] = num;
            }else{

```



```

        fprintf( stderr, "%s=%d is wrong\n", zoku, num );
    }
}
else {
    fprintf( stderr, "%s is invalid option\n", zoku );
    return(-1);
}
return(0);
} else {
    fprintf( stderr, "%s is invalid option format\n", opt );
    return(-1);
}
}
/*
   グラフ定義のグラフのX/Y軸の列番号、線種に続くオプション指定を調べる
*/
int
CheckGraphOption(DATA *data, int n, char *buf)
{
    int    cnt, char_cnt, total_cnt;
    int    cp;
    char   opt[MAX_OPTION_LEN];
    char   *p, *q;
    int    i;

    /* 初期値設定 */
    sprintf(data->dot_color[n], "%s", gColorTable[0]);
    data->duplicate[n]      = 0;
    data->dotSize[n]        = 1;
    data->colLabel[n]       = -1;
    data->dotlabel_fontsize[n] = GR_DEFAULT_LABEL_FONTSIZE;
    data->dotlabel_dist[n]  = 0;
    cnt = 0;

    cp = 0;
    char_cnt = 0;
    total_cnt = 0;

    for (i = 0; i <= strlen(buf); i++) {

        /* 空白文字の場合 */
        if ((buf[i] == ' ') || (buf[i] == '\n') ||
            (buf[i] == '\t') || (buf[i] == '\0')) {

            /* 文字がある場合 */
            if (char_cnt > 0) {
                sscanf(&buf[cp], "%s", opt);
                if (total_cnt < 3 && isdigit(*opt)) {
                    /* Skip reading */
                }
                else {
                    SetGraphOption(data, n, opt);
                    cnt++;
                }
                total_cnt++;
                cp = i;
                char_cnt = 0;
            }

            /* 文字がない場合 */
            else {
                /* Skip */
            }
        }

        /* 空白文字でない場合 */
        else {
            char_cnt++;
        }
    }
}

```

```

    }
}
/*fprintf(stderr, "\n");*/
return(cnt);
}
/*
   カラー定義文字列を別ける
*/
int
StringSeparate(char *s, char *color, int cn)
{
    int i;
    char *c;

    if (c = StringIndex(s, ':') {
        switch (cn) {
            case 0:
                strncpy(color, s, strlen(s)-strlen(c));
                color[strlen(s)-strlen(c)] = '\0';
                break;
            default:
                strcpy(color, c+1);
                break;
        }
        return(0);
    } else {
        return(-1);
    }
}

char *
StringIndex(char *s, char c)
{
    int i;

    for (i = 0; i < strlen(s); i++) {
        if (s[i] == c) {
            return(&s[i]);
        }
    }
    return(NULL);
}

/* データファイルのヘッダを読み飛ばす */
int fpSetToData(FILE *fp, DATA *data)
{
    char *buf;
    int i;
    int graph, row, col;
    int rowcnt = 0;

    /* 2行目までずらす */
    for( i = 0; i < 2; i++) {
        if ((buf = ReadLine(fp)) == NULL) return (-1);
        rowcnt++;
    }

    /* グラフ数、データ行数、データ列数を求める */
    sscanf( buf, "%d %d %d", &graph, &row, &col );

    /* ヘッダファイルのデータ行数、列数と同じかチェック */
    if( row != data->nRows || col != data->nCols ){
        printf( "file format is different. header file and data file\n" );
        return (-1);
    }
}

/* グラフ指定行を読み飛ばす */
for( i = 0; i < graph; i++){

```

```
    if ((buf = ReadLine(fp)) == NULL){
        return (-1);
    }
    rowcnt++;
}

/* グラフのX/Y軸ラベル行を読み飛ばす */
for( i = 0; i < col; i++){
    if ((buf = ReadLine(fp)) == NULL){
        return (-1);
    }
    rowcnt++;
}

return (1);
}
```

```

/*
 * ACR PLOT TOOL Version 1.0
 *                   Version 2.0
 *   (c) Copyright 1997,1998
 *   ATR Adaptive Communications Research Laboratories
 *   All Rights Reserved
 */

/*
 * plot.h - プロット情報定義ファイル
 */
#ifdef __plot_h__
#define __plot_h__
#include <stdio.h>
#include <X11/Xlib.h>

#define Number          float          /* 数値演算の精度 */

/* 用紙方向の定数 */
#define PAPER_LANDSCAPE 0              /* 横置き */
#define PAPER_PORTRAIT  1              /* 縦置き */

/* モード */
#define X_DRAW_MODE     0              /* X描画モード */
#define PS_ONLY_MODE    1              /* PS出力モード */
#define EPS_ONLY_MODE   2              /* EPS出力モード */

#define MAX_TITLE_LEN   256            /* タイトルの最大長さ */
#define MAX_HEADER_LEN  256            /* ヘッダの最大長さ */

#define MAX_GRAPH_COUNT 100            /* グラフの最大数 */
#define MAX_COLUMN_COUNT 100           /* 列の最大数 */
#define STOP_CHAR        '@'           /* 読み込み停止文字 */
#define STOP_STRING      "####"       /* 読み込み停止文字列 */
#define COMMENT_CHAR     '!'          /* コメント文字 */
#define MAX_BUFFER_LEN   4096          /* 行バッファの最大長さ */
#define HEADER_TITLE     "タイトル:"   /* タイトル */
#define ulong            unsigned long /* 正長整数 */

/* デフォルト値の定義 */
#define DEFAULT_FILENAME "fort.99"
#define DEFAULT_MAIN_WINDOW_WIDTH (290*3) /* 初期ウィンドウの幅 */
#define DEFAULT_MAIN_WINDOW_HEIGHT (200*3) /* 初期ウィンドウの高さ */
#define DEFAULT_TITLE_WINDOW_HEIGHT 0.06 /* タイトルウィンドウの大きさ(相対値) */
#define DEFAULT_PAPER_ORIENTATION (PAPER_LANDSCAPE) /* 用紙の向き */

/* グラフウィンドウ数 */
#define MAX_WINDOW_COUNT 24            /* 重ね合わせも含めて、表示されるグラフの数 */

/* オプション指定 */
#define MAX_OPTION_LEN   1024          /* オプション指定の最大長さ */
#define LABEL_OPTION     "label"       /* ラベル列指定 */
#define LABEL_OPT_SHORT  "l"           /* ラベル列指定(短縮形) */
#define DOT_SIZE_OPTION  "dotsize"     /* 線幅、点の大きさの指定 */
#define DOT_SIZE_OPT_SHORT "ds"        /* 線幅、点の大きさの指定(短縮形) */
#define DOT_COLOR_OPTION "dotcolor"    /* グラフの色の指定 */
#define DOT_COLOR_OPT_SHORT "dc"       /* グラフの色の指定(短縮形) */
#define LABEL_SIZE_OPTION "labelsize"  /* ラベル文字列の大きさの指定 */
#define LABEL_SIZE_OPT_SHORT "ls"      /* ラベル文字列の大きさの指定(短縮形) */
#define DUPLICATE_OPTION "duplicate"   /* 直前のグラフ上への描画指定 */
#define DUPLICATE_OPT_SHORT "d"        /* 直前のグラフ上への描画指定(短縮形) */
#define LABEL_DIST_OPTION "labeldistance" /* ラベル文字列描画位置指定 */
#define LABEL_DIST_OPT_SHORT "ld"     /* ラベル文字列描画位置指定(短縮形) */
#define DUPLICATE_ON     1             /* 直前のグラフに描画 */
#define DUPLICATE_OFF    0             /* 直前のグラフに描画しない */

/* カラーテーブル */
#define MAX_COLOR_TABLE 10             /* カラーテーブルの数 */
#define MAX_COLOR_LEN   60             /* カラー定義の最大長さ */
#define MAX_LABELDATA_LEN 60           /* ラベルデータの文字列の大きさの最大 */

```

```

#ifdef __gColorTable__
char gColorTable[][MAX_COLOR_LEN] = {
    "black:000000",
    "red:FF0000",
    "blue:0000FF",
    "green:00FF00",
    "pink:FFB0C0",
    "violet:F080F0",
    "yellow:FFFF00",
    "orange:FFA000",
    "brown:A03030",
    "spring green:00FF80"
};
#else
extern char gColorTable[][MAX_COLOR_LEN];
#endif

/* プロット情報の定義 */
typedef struct _DATA {
    Display *display; /* ディスプレイ */
    char title[MAX_TITLE_LEN+1]; /* タイトル */
    int nWindows; /* ウィンドウの数 */
    int nGraphs; /* グラフの数 */
    int nRows; /* データ行数 */
    int nCols; /* データ列数 */
    int nValidRows; /* 有効列数 */
    int colX[MAX_GRAPH_COUNT]; /* X軸の列番号 */
    int colY[MAX_GRAPH_COUNT]; /* Y軸の列番号 */
    int colLabel[MAX_GRAPH_COUNT]; /* ラベル列の列番号 */
    Number rangeX[MAX_GRAPH_COUNT][2]; /* X軸の範囲 */
    Number rangeY[MAX_GRAPH_COUNT][2]; /* Y軸の範囲 */
    int lineType[MAX_GRAPH_COUNT]; /* グラフの線種 */
    char colHeader[MAX_COLUMN_COUNT][MAX_HEADER_LEN+1]; /* グラフのヘッダ */
    Window winId[MAX_GRAPH_COUNT]; /* ウィンドウのID */
    int winX[MAX_GRAPH_COUNT]; /* ウィンドウの左上のx座標 */
    int winY[MAX_GRAPH_COUNT]; /* ウィンドウの左上のy座標 */
    unsigned int winWidth[MAX_GRAPH_COUNT]; /* 各グラフウィンドウの幅 */
    unsigned int winHeight[MAX_GRAPH_COUNT]; /* 各グラフウィンドウの高さ */
    Number *table; /* データの配列 */
    char *table_label; /* ラベルデータの配列 */
    int dotlabel_fontsize[MAX_GRAPH_COUNT]; /* ラベルデータの文字列の大きさ */
    int dotlabel_dist[MAX_GRAPH_COUNT]; /* ラベルデータ位置 (label_size オプション用) */
    char dot_color[MAX_GRAPH_COUNT][MAX_COLOR_LEN]; /* グラフの色の指定 (dot_color オプション用) */
    int duplicate[MAX_GRAPH_COUNT]; /* duplicateオプション用 */

    float dotratio; /* 点の大きさ (コマンド引数 -dotratio用) */
    Window mainWinId; /* メインウィンドウのID */
    unsigned int mainWinWidth; /* メインウィンドウの幅 */
    unsigned int mainWinHeight; /* メインウィンドウの高さ */
    int orientation; /* 用紙/画面の方向 */
    Window titleWinId; /* タイトルウィンドウのID */
    int titleWinX; /* タイトルウィンドウのx座標 */
    int titleWinY; /* タイトルウィンドウのy座標 */
    unsigned int titleWinWidth; /* タイトルウィンドウの幅 */
    unsigned int titleWinHeight; /* タイトルウィンドウの高さ */
    int mode; /* 描画/出力モード */
    float aspectRatio; /* 縦横比 */
    float dotSize[MAX_GRAPH_COUNT]; /* 点の大きさ */
} DATA;

#if 0
/* プロット情報の初期化 */
#define INIT_DATA(d) \
    { int i; \

```

```

(d)->title[0] = '\0'; \
(d)->nGraphs = 0; \
(d)->nRows = 0; \
(d)->nCols = 0; \
(d)->nValidRows = 0; \
for (i = 0; i < MAX_GRAPH_COUNT; i++) { \
    (d)->colX[i] = 0; \
    (d)->colY[i] = 0; \
    (d)->rangeX[i][0] = 0; \
    (d)->rangeX[i][1] = 1; \
    (d)->rangeY[i][0] = 0; \
    (d)->rangeY[i][1] = 1; \
    (d)->lineType[i] = 0; \
    (d)->winId[i] = 0; \
    (d)->winX[i] = 0; \
    (d)->winY[i] = 0; \
    (d)->winWidth[i] = 1; \
    (d)->winHeight[i] = 1; \
} \
for (i = 0; i < MAX_COLUMN_COUNT; i++) { \
    (d)->colHeader[i][0] = '\0'; \
} \
(d)->table = NULL; \
(d)->mainWinId = 0; \
(d)->mainWinWidth = 1; \
(d)->mainWinHeight = 1; \
(d)->orientation = DEFAULT_PAPER_ORIENTATION; \
(d)->titleWinId = 0; \
(d)->titleWinX = 1; \
(d)->titleWinY = 1; \
(d)->titleWinWidth = 1; \
(d)->titleWinHeight = 1; \
(d)->mode = X_DRAW_MODE; \
(d)->aspectRatio = -1; \
(d)->dotSize = 0.8; \
}
#endif

DATA *ReadDataFile(char *, char *, char *);
char *ReadLine(FILE *);
int StringSeparate(char *, char *, int);
int SetGraphOption(DATA *, int, char *);
int CheckGraphOption(DATA *, int, char *);
int StringSeparate(char *, char *, int);
char *StringIndex(char *, char);
int fpSetToData(FILE *, DATA *);

#endif /* end of __plot_h__ */

```

```

/*
 * ACR PLOT TOOL Version 1.0
 * (c) Copyright 1997
 *   ATR Adaptive Communications Research Laboratories
 *   All Rights Reserved
 */

/*
 * graph.h - グラフ情報の定義ファイル
 */

#ifndef __graph_h__
#define __graph_h__

#define Number float
#define Graph int /* グラフハンドル */

#define GR_MAX_GRAPH 100
#define GR_INF 1000000
#define GR_EPS 1.0e-6
#define GR_DEFFONTNAME "-adobe-helvetica-bold-r-normal--0-0-75-75-p-0-iso8859-1"

#define GR_INT 1
#define GR_FLOAT 2
#define GR_CHAR 3
#define GR_STRING 4
#define GR_ADDR 5
#define GR_DOUBLE 6
#define GR_SHORT 7

#define GR_TYPE_XY 1
#define GR_TYPE_METER 2

#define GR_X 1
#define GR_Y 2
#define GR_WIDTH 3
#define GR_HEIGHT 4
#define GR_XDATA 5
#define GR_XDATATYPE 6
#define GR_YDATA 7
#define GR_DATACOUNT 8
#define GR_YDATATYPE 9
#define GR_TITLE 10
#define GR_WINDOW 11
#define GR_BOX 12
#define GR_XTICKS 13
#define GR_NUM_XTICKS 14
#define GR_YTICKS 15
#define GR_NUM_YTICKS 16
#define GR_XAXIS 17
#define GR_YAXIS 18
#define GR_XLABEL 19
#define GR_YLABEL 20
#define GR_DECORATION_COLOR 21
#define GR_XRANGE 22
#define GR_YRANGE 23
#define GR_FONTNAME 24
#define GR_FONTBOLD 25
#define GR_FONTITALIC 26
#define GR_FONTSIZE 27
#define GR_TITLE_FONTNAME 28
#define GR_TITLE_FONTBOLD 29
#define GR_TITLE_FONTITALIC 30
#define GR_TITLE_FONTSIZE 31
#define GR_TITLE_COLOR 32
#define GR_LABEL_FONTNAME 33
#define GR_LABEL_FONTBOLD 34
#define GR_LABEL_FONTITALIC 35
#define GR_LABEL_FONTSIZE 36

```

```

#define GR_LABEL_COLOR 37
#define GR_DRAW_MODE 38
#define GR_DRAW_SIZE 39
#define GR_HOLD 40
#define GR_MAX_EXP 41
#define GR_GRAPH_TYPE 42
#define GR_DECORATION_TYPE 43
#define GR_LINE_STYLE 44
#define GR_TICK_FONTNAME 45 /* 目盛りフォント名 */
#define GR_TICK_FONTBOLD 46 /* 目盛りフォント太さ */
#define GR_TICK_FONTITALIC 47 /* 目盛りフォント傾斜 */
#define GR_TICK_FONTSIZE 48 /* 目盛りフォントサイズ */
#define GR_TICK_COLOR 49 /* 目盛りフォント色 */
#define GR_TICKSUB_FONTNAME 50 /* 目盛りフォント名 */
#define GR_TICKSUB_FONTBOLD 51 /* 目盛りフォント太さ */
#define GR_TICKSUB_FONTITALIC 52 /* 目盛りフォント傾斜 */
#define GR_TICKSUB_FONTSIZE 53 /* 目盛りフォントサイズ */
#define GR_TICKSUB_COLOR 54 /* 目盛りフォント色 */
#define GR_LINE_WIDTH 55
#define GR_ASPECT_RATIO 56
#define GR_DOT_SIZE 57
#define GR_DUPLICATE 58
#define GR_DOTCOLOR 59
#define GR_DOTLABEL_SIZE 60
#define GR_DOTLABEL_DIST 61

#define GR_LINE_STYLE_LINE "--"
#define GR_LINE_STYLE_DOT "."
#define GR_LINE_STYLE_DOTTEDLINE "-.-"
#define GR_LINE_STYLE_DASH "---"
#define GR_LINE_STYLE_ROUND "o"
#define GR_LINE_STYLE_X "x"
#define GR_LINE_STYLE_DOTTEDLINE_LONG "-.-.-"
#define GR_LINE_STYLE_DASH_LONG "-----"

/*
 * グラフ情報宣言
 */
typedef struct {
    int on; /* 有効フラグ */
    Display *disp; /* ディスプレイ構造体 */
    Window win; /* XウィンドウID */
    float x; /* 左上相対座標 */
    float y; /* 左上相対座標 */
    float width; /* 相対幅 */
    float height; /* 相対高さ */
    char line_style[3]; /* 線種 */
    float line_width; /* 線幅 */
    float dot_size; /* 点径 */
    Number *xdata; /* xデータ */
    int xdatatype; /* */
    Number xrange[2]; /* xデータ範囲 */
    Number *ydata; /* yデータ配列 */
    int ydatatype; /* */
    int datacount; /* データ数 */
    float yrange[2]; /* yデータ範囲 */
    char *labeldata_cp; /* ラベルデータ配列
    (ラベル列をラベルとするとき) */
    float *labeldata_fp; /* ラベルデータ配列
    (データ列をラベルとするとき) */
    char *dotlabel_fontname; /* ラベルデータフォント名 */
    char *dotlabel_fontbold; /* ラベルデータフォント太さ */
    char *dotlabel_fontitalic; /* ラベルデータフォント傾斜 */
    int dotlabel_fontsize; /* ラベルデータフォントサイズ */
    XFontStruct *dotlabel_font; /* ラベルデータフォント構造体 */
    GC dotlabel_gc; /* ラベルデータフォント GC */
    char *dotlabel_color; /* ラベルデータの色 */
    unsigned long dotlabel_pixel; /* ラベルデータのピクセル値 */
    GC dot_gc; /* 線、点描画用GC */
    char *dot_color; /* 線、点の色 */
    unsigned long dot_pixel; /* 線、点のピクセル値 */

```

```

int dotlabel_dist; /* ラベルデータ位置 */
int duplicate; /* グラフを重ねるか示すフラグ */
char *title; /* タイトル文字列 */
int box; /* ボックスフラグ */
float aspect_ratio; /* 縦横比 */
GC foregc; /* 前景GC */
GC backgc; /* 後景GC */
char *fontname; /* フォント名 */
char *fontbold; /* フォント太さ */
char *fontitalic; /* フォント傾き */
int fontsize; /* フォントサイズ */
float *xticks; /* x目盛り配列 */
int num_xticks; /* x目盛り配列数 */
float *yticks; /* y目盛り配列 */
int num_yticks; /* y目盛り配列数 */
int xaxis; /* */
int yaxis; /* */
char *xlabel; /* xラベル */
char *ylabel; /* yラベル */
char **xtick_marks; /* x目盛り文字列 */
int num_xtick_marks; /* x目盛り文字列数 */
char **ytick_marks; /* y目盛り文字列 */
int num_ytick_marks; /* y目盛り文字列数 */
float *xticks_minor; /* x Minor目盛り配列 */
int num_xticks_minor; /* x Minor目盛り配列数 */
float *yticks_minor; /* y Minor目盛り配列 */
int num_yticks_minor; /* y Minor目盛り配列数 */
char *xtick_scale; /* x スケール文字列 */
char *ytick_scale; /* y スケール文字列 */
int decoration_type; /* 装飾タイプ */
char *decoration_color; /* 装飾色 */
unsigned long decoration_pixel[3]; /* 装飾ピクセル値 */
char *title_fontname; /* タイトルフォント名 */
char *title_fontbold; /* タイトルフォント太さ */
char *title_fontitalic; /* タイトルフォント傾斜 */
int title_fontsize; /* タイトルフォントサイズ */
XFontStruct *title_font; /* タイトルフォント構造体 */
char *title_color; /* タイトルフォント色 */
unsigned long title_pixel; /* タイトルフォントピクセル値 */
GC title_gc; /* タイトルフォントGC */
char *label_fontname; /* ラベルフォント名 */
char *label_fontbold; /* ラベルフォント太さ */
char *label_fontitalic; /* ラベルフォント傾斜 */
int label_fontsize; /* ラベルフォントサイズ */
XFontStruct *label_font; /* ラベルフォント構造体 */
char *label_color; /* ラベルフォント色 */
unsigned long label_pixel; /* ラベルフォントピクセル値 */
GC label_gc; /* ラベルフォントGC */
char *tick_fontname; /* 目盛りフォント名 */
char *tick_fontbold; /* 目盛りフォント太さ */
char *tick_fontitalic; /* 目盛りフォント傾斜 */
int tick_fontsize; /* 目盛りフォントサイズ */
XFontStruct *tick_font; /* 目盛りフォント構造体 */
char *tick_color; /* 目盛りフォント色 */
unsigned long tick_pixel; /* 目盛りフォントピクセル値 */
GC tick_gc; /* 目盛りフォントGC */
char *ticksub_fontname; /* 目盛り(上付)フォント名 */
char *ticksub_fontbold; /* 目盛り(上付)フォント太さ */
char *ticksub_fontitalic; /* 目盛り(上付)フォント傾斜 */
int ticksub_fontsize; /* 目盛り(上付)フォントサイズ */
XFontStruct *ticksub_font; /* 目盛り(上付)フォント構造体 */
char *ticksub_color; /* 目盛り(上付)フォント色 */
unsigned long ticksub_pixel; /* 目盛り(上付)フォントピクセル値 */
GC ticksub_gc; /* 目盛り(上付)フォントGC */
int draw_mode; /* 描画モード */
int draw_size; /* 描画サイズ */
float *draw_buffer; /* 描画バッファ */
int draw_ptr; /* 描画ポインタ */
int hold; /* 設定値の保持フラグ */
int max_exp; /* 目盛りのスケール値 */

```

```

int graph_type; /* グラフの型 */
/* private */
int Ww; /* ウィンドウ幅 */
int Wh; /* ウィンドウ高 */
int Ax; /* 描画領域x座標 */
int Ay; /* 描画領域y座標 */
int Aw; /* 描画領域幅 */
int Ah; /* 描画領域高 */
int Rx; /* グラフ領域x座標 */
int Ry; /* グラフ領域y座標 */
int Rw; /* グラフ領域幅 */
int Rh; /* グラフ領域高 */
int Ox; /* プロット領域x座標 */
int Oy; /* プロット領域y座標 */
int Ow; /* プロット領域幅 */
int Oh; /* プロット領域高 */
GC decogc;
XFontStruct *font;
} GrAttr;

#define GR_MODE_NORMAL 1
#define GR_MODE_ADD 2
#define GR_MODE_FLOW 3

#define GR_FONT_FORMAT "--%s-%s-%c-normal--%d--*--*--*--*"
#define GR_FONT_NAME_RANGE { "helvetica", "times", "lucida", "courier", "symbol", NULL}

#define GR_DEFAULT_FONTNAME "helvetica"
#define GR_DEFAULT_FONTBOLD "medium"
#define GR_DEFAULT_FONTITALIC "roman"
#define GR_DEFAULT_FONTSIZE 10
#define GR_DEFAULT_LABEL_FONTNAME GR_DEFAULT_FONTNAME
#define GR_DEFAULT_LABEL_FONTBOLD GR_DEFAULT_FONTBOLD
#define GR_DEFAULT_LABEL_FONTITALIC GR_DEFAULT_FONTITALIC
#define GR_DEFAULT_LABEL_FONTSIZE 10
#define GR_DEFAULT_TITLE_FONTNAME GR_DEFAULT_FONTNAME
#define GR_DEFAULT_TITLE_FONTBOLD "bold"
#define GR_DEFAULT_TITLE_FONTITALIC GR_DEFAULT_FONTITALIC
#define GR_DEFAULT_TITLE_FONTSIZE 14
#define GR_DEFAULT_TICK_FONTNAME GR_DEFAULT_FONTNAME
#define GR_DEFAULT_TICK_FONTBOLD "medium"
#define GR_DEFAULT_TICK_FONTITALIC "roman"
#define GR_DEFAULT_TICK_FONTSIZE 10
#define GR_DEFAULT_TICKSUB_FONTNAME GR_DEFAULT_FONTNAME
#define GR_DEFAULT_TICKSUB_FONTBOLD "medium"
#define GR_DEFAULT_TICKSUB_FONTITALIC "roman"
#define GR_DEFAULT_TICKSUB_FONTSIZE 8
#define GR_DEFAULT_DRAW_MODE GR_MODE_NORMAL
#define GR_DEFAULT_MAX_EXP 4
#define GR_DEFAULT_LINE_STYLE "-"
#define GR_DEFAULT_LINE_WIDTH 0

#define GR_DEFAULT_GRAPH_TYPE GR_TYPE_XY

#define GR_DASH_PATTERN_DASH_LEN 2
static char gr_dash_pattern_dash[] = {3, 3};
#define GR_DASH_PATTERN_DOTTEDLINE_LEN 4
static char gr_dash_pattern_dottedline[] = {12, 3, 3, 3};
#define GR_DASH_PATTERN_DASH_LONG_LEN 2
static char gr_dash_pattern_dash_long[] = {24, 6};
#define GR_DASH_PATTERN_DOTTEDLINE_LONG_LEN 2
static char gr_dash_pattern_dottedline_long[] = {48, 3, 3, 3};
/* P Sでのグラフの各線の長さを定義 */
#define PS_DASH_PATTERN_DASH_LEN 2.0
#define PS_DASH_PATTERN_DOTTEDLINE_LEN 12.0
#define PS_DASH_PATTERN_DASH_LONG_LEN 20.0
#define PS_DASH_PATTERN_DOTTEDLINE_LONG_LEN 12.0*4.0
#ifdef FOR_SGI
#endif
#ifdef EXTRN
#define EXTRN extern
#endif

```

```

#endif
EXTRN GrAttr  gGraph[GR_MAX_GRAPH];          /* グラフ情報 */
EXTRN int  gPSONlyMode;                       /* PS出力モード */
#else
GrAttr  gGraph[GR_MAX_GRAPH];                /* グラフ情報 */
int  gPSONlyMode;                            /* PS出力モード */
#endif

#define GrGetWindow(gr) (gGraph[(gr)].win)
#define GrSetWindowSize(gr, w, h) (gGraph[(gr)].Ww = (w), gGraph[(gr)].Wh = (h))
#define GrSetPSONlyMode() (gPSONlyMode = True)
#define GrResetPSONlyMode() (gPSONlyMode = False)

/*
 * プライベート定数の定義
 */
/* 目盛り定数定義 */
#define GR_TICK_NUM_TICKS          5          /* Major目盛りの数 */
#define GR_TICK_MAX_TICKS         20         /* Major目盛りの最大数 */
#define GR_TICK_MAX_TICKS_MINOR   5         /* Minor目盛りの最大数 */
#define GR_TICK_MAX_ALL_TICKS     ((GR_TICK_MAX_TICKS)*(GR_TICK_MAX_TICKS_MINOR)) /*
目盛りの最大数 */
#define GR_TICK_LENGTH             0.01      /* Major目盛りの相対長さ */
#define GR_TICK_MINOR_LENGTH      0.005     /* Minor目盛りの相対長さ */

#define GR_POS_DEFAULT_X           0.01     /* ウィンドウの左上の相対位置 */
#define GR_POS_DEFAULT_Y           0.01     /* ウィンドウの左上の相対位置 */
#define GR_POS_DEFAULT_WIDTH      0.98     /* ウィンドウの左上の相対幅 */
#define GR_POS_DEFAULT_HEIGHT     0.98     /* ウィンドウの左上の相対高さ */
#define GR_POS_LABEL_HEIGHT        19      /* ラベル領域の高さ(pixel) */
#define GR_POS_XTICKS_HEIGHT       20      /* x目盛りの高さ(pixel) */
#define GR_POS_YTICKS_WIDTH        28      /* y目盛りの幅(pixel) */
#define GR_POS_XTICKS_MARGIN       0.01    /* x目盛りの相対マージン */
#define GR_POS_YTICKS_MARGIN       8       /* x目盛りのマージン */
#define GR_POS_TITLE_HEIGHT        5       /* タイトル領域の高さ */
#define GR_POS_GRAPH_AREA_LEFT_MARGIN (GR_POS_LABEL_HEIGHT) /* */
#define GR_POS_GRAPH_AREA_RIGHT_MARGIN 5 /* */
#define GR_POS_GRAPH_AREA_TOP_MARGIN 8     /* (GR_POS_LABEL_HEIGHT) */
#define GR_POS_GRAPH_AREA_BOTTOM_MARGIN (GR_POS_LABEL_HEIGHT) /* */
#define GR_POS_PLOT_AREA_LEFT_MARGIN (GR_POS_YTICKS_WIDTH) /* */
#define GR_POS_PLOT_AREA_RIGHT_MARGIN 5    /* */
#define GR_POS_PLOT_AREA_TOP_MARGIN 10    /* */
#define GR_POS_PLOT_AREA_BOTTOM_MARGIN (GR_POS_XTICKS_HEIGHT) /* */
#define GR_POS_METER_TICK_MARKS    0.90   /* */
#define GR_POS_METER_WIDTH_MARGIN  0.10   /* */
#define GR_POS_METER_HEIGHT_MARGIN 0.05   /* */
#define GR_POS_METER_MAJOR_TICKS1  0.80   /* */
#define GR_POS_METER_MAJOR_TICKS2  0.70   /* */
#define GR_POS_METER_MINOR_TICKS1  0.78   /* */
#define GR_POS_METER_MINOR_TICKS2  0.72   /* */
#define GR_POS_METER_STING1         0.65   /* */
#define GR_POS_METER_STING2         0.00   /* */
#define GR_COLOR_LOW                (-0.25) /* */
#define GR_COLOR_HIGH               (0.15) /* */

#define Free(a)                      ((a) ? ((void)free(a),a=NULL): NULL)

#ifdef expl0
#define expl0(a) pow(10, (a))
#endif

/*
 * 関数の宣言
 */

#endif /* end of __graph_h__ */

```

### A3 関連ツール



## 1. 重ね描きデータ列識別用プログラム plotl

グラフを重ね描きした際のデータ列識別用に各データ列の最大値付近にデータ列名をラベルとして表示するプログラムです。プロットツールのラベル表示機能を利用しています。

使用法は、プロットツールとまったく同じです。

実処理は、以下の順序で実行されます。

1. plotl <引数> を実行
2. サブプログラム legend を呼び出し、データ列識別用ラベルを含む仮データファイル legend.\$\$ を作成
3. <引数> -data legend.\$\$ をプロットツールの引数とし、プロットツールを実行
4. 仮データファイル legend.\$\$ を削除

plotl は c シェルスクリプト、legend はプロットツールのデータ読み込みルーチンを流用し作成した実行モジュールです。

plotl は、プロットツール中の tools ディレクトリにあります。

```
tools/  
  プロットツール関連ツールディレクトリ  
  
  legend/  
    重ね描きデータ列識別用プログラム plotl ディレクトリ  
  
    plotl  
      HP 用の実行ファイル  
  
    legend  
      HP 用の実行ファイル  
  
    plotl_sun  
      SUN 用の実行ファイル  
  
    legend_sun  
      SUN 用の実行ファイル
```